People's Living Lab 促進会議 万博会場で実現したい「未来社会(技術・サービス)」 アイデア提案

提案集

【(6) その他】

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

(2020年3月31日時点)

本提案集について

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会は、多様な企業による「万博という『特別な街』で出来る実証実験」への参加促進を図るため、People's Living Lab (PLL) 促進会議を開催し、2025年の万博会場等で実装あるいは実証する「未来社会 (SDGs 達成+Beyond、Society 5.0 等の実現)」のアイデアについて広く提案を募集致しました。

本提案集は、その提案内容を取りまとめたものです。

なお、掲載されている提案内容は、各提案法人・団体の責任の下で作成されたものであり当該法人・団体に権利が帰属します。当協会は、個別の提案内容についての正確性・有効性・完全性等について一切保証するものではございません。

本報告書のお取り扱いについては、その旨ご留意ください。

(禁無断転載)

目 次

No.	中項目	ページ
1)	イベント企画(フォーカスエリア)	1
2	イベント企画(グリーンワールド・ウォーターワールド)	45
3	イベント企画 (SDGs)	51
4)	<u>イベント企画(イノベーション促進)</u>	75
(5)	イベント企画(観光振興、会場外連携)	90
6	イベント企画(文化・歴史、先端技術、その他)	96
7	検討テーマ(1)~(5)に関連するもの	115
8	<u>その他</u>	186

[※]各中項目のページは、それぞれの中項目の最初(最も番号が小さいID)の提案書のページになります。

[※]中項目名は、各中項目の目次のページにリンクしています。

(6) その他: ①イベント企画 (フォーカスエリア)

No.	提案 ID	提案法人•団体名	提案名	ページ
1	38038	株式会社トワール	tokimeki を全世界の子どもたちに。	1
2	42133	非公表	健康、美容、環境等に資する新しい価値を食品で 消費者に届ける	3
3	42210	非公表	グリーンが紡ぐ、クリーンな未来	4
4	42301	非公表	超高速撮影の世界:時間の顕微鏡を極める.	5
5	42427	一般社団法人 ウエルビーイング規格 管理機構	世界 NO.1 長寿国の光と影/ウエルネス&ヘルス ケアへの学術支援	7
6	42448	アルカディア・システムズ株式会社	e-Health care スポーツ	9
7	42502	地球市民 SDGs ワークショッププロジェクト実行委員会	地球市民 SDGs ワークショッププロジェクト	10
8	42617	一般社団法人大阪外食産業協会 食産業 SDGs プロジェクト	楽しく食べて飲んでSDGsに貢献できるフードサ ービスの共創	12
9	42692	非公表	コラーゲンチェックによるリアルタイム健康管理法の提供	14
10	42789	非公表	近畿大学水産研究所が考える「未来グローバル養殖産業の創造」	15
11	42865	子供ウェルネス創出事業化コンソーシアム	 子どもウェルネスによるコミュニティデザイン	16
12	42877	非公表	ドバイ万博 2020→大阪万博 2025 宇宙経由ハ ンドオーバー	18
13	42912	やわらか 3 D共創コンソーシアム	Connected Chef Robo System	19
14	42921	非公表	「Anywhere in Japan!」超臨場感遠隔コミュニケーション	21
15	42939	吉本興業ホールディングス株式会社	シンボルモニュメントの創造①	22
16	42967	フロンティアビジネス研究会	宇宙は未来を拓く! 皆で月・宇宙体験 目指せ1 億人@2040	23
17	42985	吉本興業ホールディングス株式会社	本当に人間が幸せになれる未来社会への実験場	25
18	42989	非公表	大阪・関西万博を万博のレジェンドに	26
19	43045	KDDI 株式会社	こども達と共創するライフデリバリーラボ	27

20	43079	鹿島建設株式会社	地下都市計画	29
21	43131	サラヤ株式会社	サラヤ×大阪大学による『生涯現役社会への挑戦』	30
22	43157	大阪ガス株式会社	健康維持・増進に寄与するケトン体原料	32
23	43205	非公表	3 Dフードプリンターによるパーソナル食の提供	33
24	43239	非公表	宇宙から考える、暮らし・いのち・地球の未来。	34
25	43264	非公表	日本が誇る食品技術"発酵"の未来型活用	35
26	43294	非公表	世界リカレント教育サミット	36
27	43370	非公表	未来づくり PJ ~子どもたちがつくる大阪・関西万博 ~	37
28	43377	非公表	未来のフードコート	38
29	43391	非公表	アグリカルチャーと観光業との融合から生まれる新世界	39
30	43394	ジャガイモ新技術連絡協議会	近未来を味わう: 色とりどりの野菜やイモのインキュ ベーション	40
31	48505	非公表	お仕事マッチングアプリ「For」	42
32	48785	非公表	One World スマート保育園 with やる気とんね る	44

(6) その他:②イベント企画(グリーンワールド・ウォーターワールド)

No.	提案 ID	提案法人•団体名	提案名	ページ
33	42868	ABC Glamp&Outdoors	どこでもミクストリアリティ グランピング&アウトドア 47	45
34	43033	古野電気株式会社	海の中を「観る」未来体感型システム	47
35	43351	みどりのイノベーション推進会議	みどりでおもてなし"グリーンホスピタリティ日本"プロ ジェクト	48
36	43388	非公表	海洋深層水で飲料水確保 風力発電ソーラー発電で電力を供給	50

(6) その他: ③イベント企画 (SDGs)

No.	提案 ID	提案法人•団体名	提案名	ページ
37	41704	非公表	万博会場でのペットボトルキャップを使ったプラゴミ 削減 Plan	51
38	42184	SDGs 大阪モデル実現コンソーシアム準備会	SDGs 大阪モデルの提案	52
39	42327	関西 SDG s プラットフォーム 共育分 科会	イノベーション・インキュベーターとなる万博	54
40	42579	産経新聞社	発達障害「生きづらさ」を緩和する3方向からのア プローチ	56
41	42625	株式会社タネノチカラ	共創循環型社会の実践学校〜シンギュラリティの 先へ〜	58
42	42669	FES 株式会社	少子高齢化社会の実験場	60
43	42833	株式会社コンベンションリンケージ	SDGs達成を目標にした 2030 年国際会議 提案	61
44	42885	大阪・関西万博ユニバーサルデザイン推 進プロジェクト	誰もが安心して外出できる社会へ	62
45	43036	株式会社 安井建築設計事務所	万博日想観による SDGs の基盤となる人間性の 再生	63
46	43071	非公表	「SDGS」実証実験と情報発信の連携事業	64
47	43132	学校法人先端教育機構	SDGs 文化・哲学・社会デザイン構想	65
48	48745	一般社団法人数理人材育成協会	数理・データサイエンス ワールドカンファレンス	67
49	48748	山形開発工業株式会社	地球に生き続ける先を見据えて樹木の植栽体験 サイクルの実証実験	69
50	48789	非公表	アンドロイドロボットのインタビューが拓く未来の認知 症ケア空間	70
51	48794	チームコラソン(corazón)	Gender-Design Summit	71
52	48807	株式会社本質行動学アカデメイア	超 SDGs 未来ビジョンを描く OCB による万博会 場アップデート	73

(6) その他: ④イベント企画 (イノベーション促進)

No.	提案 ID	提案法人·団体名	提案名	ページ
53	42409	一般社団法人 ウエルビーイング規格 管理機構 (略称 WSM)	世界 NO.1 長寿国の光と影/生活習慣病予防 施策の規格化	75
54	<u>42563</u>	非公表	Global Business Circus	77
55	42574	非公表	Good Life Gateway よい生活・人生への澪つく	79
56	42609	コトソリューションズ株式会社	関西ビジネスイノベーションコリドー(展示)	81
57	42642	一般社団法人運動会協会	リビングラボピープルの育成 と 共創場を利用した会場開発	83
58	42959	吉本興業ホールディングス株式会社	大学の専門研究や、特徴を持つ学校の取り組みを 社会に	85
59	43237	大和ハウス工業株式会社	Livness City 2030「まちづくり」の実験場	86
60	43259	株式会社出版文化社	中高生の夢応援プロジェクト -START UP DREAM`S GO-	87
61	43275	非公表	みどりのリビングラボ活用万博連携実用化プロジェク ト	88
62	43317	非公表	WAKAZO interanational inochi hackason	89

(6) その他:⑤イベント企画(観光振興、会場外連携)

No.	提案 ID	提案法人·団体名	提案名	ページ
63	42707	非公表	日本湯治館	90
64	42764	非公表	夢洲・咲州回遊エリアの形成	91
65	42915	非公表	関西_大阪 活性! モバイル食博/宿博	92
66	43081	非公表	EXPO25の事前PRと会場アクセス	93
67	43105	非公表	メディアの街エリア課題を企業が解決。人の行動変 容実証実験。	94
68	43185	非公表	万博会場外、関西エリアの周遊を促進する公式施 策・ツールの作成	95

(6) その他:⑥イベント企画(文化・歴史、先端技術、その他)

No.	提案 ID	提案法人•団体名	提案名	ページ
69	41122	大阪事務用品協同組合	ぶんぐ博® NEXT (仮)	96
70	42037	非公表	ワンハンドピアノ文化の関西発発信(左手のピアノ プロジェクト)	97
71	<u>42321</u>	株式会社出版文化社	歴史と未来に橋をかける『世界産業歴史館』	98
72	42530	非公表	持続可能な関西独自の音楽コンテンツ〜同時代 音楽創造の世界発信	100
73	42676	非公表	おせっかい建築	101
74	42948	吉本興業ホールディングス株式会社	シンボルモニュメントの創造②	103
75	43020	非公表	内でも外でもない、バリア空間の実証実験	104
76	43073	非公表	マイナスエミッション+温熱コントロール空間	105
77	43247	株式会社アートローグ	アートによる社会課題顕在化と文化経済をテーマ にした芸術祭開催	106
78	43273	株式会社ティーケーシン	大阪・関西万博で日本各地の伝統食材を食べて みませんか?	108
79	43292	井村美術館	ジャポニズムと万博の歴史から、未来のものづくりデ ザインを志向	109
80	43385	株式会社スティフテ	パワフルライブシアター ザ・スプレマシー	110
81	48810	いのち輝く未来都市研究会	日本桜公園×先端技術×日本文化がいのち輝く 世界の未来を拓く	112
82	<u>48836</u>	日本デザイン団体協議会 (D-8)	持続可能な生活、社会へ。『ジャパン デザイン ミュ ージアム』	114

(6) その他: ⑦検討テーマ(1) \sim (5)に関連するもの

No.	提案 ID	提案法人・団体名	提案名	ページ
83	41974	株式会社ムトウ	オゾンによる衛生の確保・リサイクル技術と再資源化	115
84	<u>42116</u>	非公表	Paidy 決済(後払い決済)を利用した大阪万博チケット購入サポート	116
85	42123	非公表	位置情報活用によるリアルタイム情報配信	117
86	<u>42204</u>	山崎産業株式会社	IoTでの会場内のゴミ回収及びトイレ個室使用状況管理の提案	118
87	42325	日英振動障害予防グループ	未来社会実現後のゼロ疾病を目指して	119
88	42344	応用技術株式会社	BIM/CIM を活用した建設〜管理までのトータル ソリューション	121
89	42345	住友商事マシネックス株式会社	高精度測位情報と時刻同期技術を利用した自動 決済システム	123
90	42348	住友商事マシネックス株式会社	快適な見学環境を提供するインテリジェントポール	125
91	42349	住友商事マシネックス株式会社	再エネ/ワイヤレス給電利用と5G制御自動運転 EV ソリューション	127
92	42350	住友商事マシネックス株式会社	情報提供ボックス「どこでもボックス」	129
93	42382	大阪ガスケミカル株式会社	次世代型木材保護塗料による建築物への木材 利用推進	130
94	42406	アースアイズ AI プロジェクト	万博会場における五感 AI カメラによる安心・安全 管理サポート	132
95	42474	株式会社 淺沼組	移動式バッチャープラント	134
96	42478	シスコシステムズ合同会社	デジタルツインによる時空を越えたユニークな集客装 置のご提案	136
97	42586	非公表	Eco Logi Tech	137
98	42600	三和シヤッター工業株式会社	I o T活用によるトイレの快適利用と管理者負担軽減の提供	139
99	42624	非公表	来場者一人ひとりの万博経験を最大化する未来 創造デジタルツイン	140
100	<u>42675</u>	株式会社人機一体	人型重機が万博会場を造り、メンテナンスする未 来が実現する	141

101	42679	非公表	安全な自動運転を実現する無線試験・検証	142
102	42689	株式会社ミライロ	大阪・関西万博で世界に誇るユニバーサルデザイン を実現	143
103	42715	株式会社三菱 UFJ 銀行	EXPO2025 に向けた MUFG の未来社会創造アイデア	144
104	42718	一般財団法人 関西情報センター	スマート防災〜位置と時間を意識した情報収集と見える化〜	145
105	42760	非公表	ドローンを活用した航空管制の実現に向けて	146
106	42767	非公表	デジタル地域通貨をハブとした大阪・関西スマート シティ構想実現	147
107	42779	株式会社大林組	みんなで創るデジタル万博 – データが育てる未来の まち	148
108	42783	KDDI 株式会社	スマート警備導入による会場運営の効率化	150
109	42792	鹿島建設株式会社	建設現場の遠隔操作化	151
110	42801	KDDI 株式会社	スマートドローン活用による万博エクスペリエンスの 向上	152
111	42809	プラチナ構想ネットワーク プラチナ森林 フル活用ワーキンググループ	2050年 世界の森林・木造都市・ひとの暮らしの未来	153
112	42818	非公表	木材を利用した地盤補強「環境パイル」で CO2 削除を目指します。	155
113	42825	枚方家具団地協同組合	日本の木造建築技法を活かした屋台とステージに よる移動式休憩所	156
114	42827	非公表	万博通貨	158
115	42857	非公表	ウエアラブルデバイスの入場パス利用によるリアルタ イム診断	159
116	42923	ミズノ株式会社	スポーツの知見を活用した労災削減に向けた労働 環境改善提案	160
117	42930	都市土木木材利用促進研究会	省施工低コストの木丸太を用いた基礎工法・電池 への再生再利用化	161
118	42952	株式会社 日立製作所	ドローン運航管理による未来社会の実現	163
119	43021	三井住友カード株式会社	フルキャッシュレス化による持続可能な未来社会の 実現	164
120	43050	一般社団法人 i-RooBO Network Forum	明日が楽しくなる街「RoboCity」	165
121	43063	株式会社 淺沼組	会場・パビリオン建設における再生骨材コンクリート の採用	167

	1			
122	43065	関西大学	コンピュータホログラフィによる3 D案内表示板	169
123	43107	三井住友海上火災保険株式会社	スマ保災害時ナビを活用した緊急時対策と、来場 者の医療情報整備	171
124	43162	非公表	「場所/モノ」がメタ情報で、「ヒト」が分身で、拡張する世界	173
125	43176	朝日新聞社	最適化された情報コンテンツの提供による課題解 決	175
126	43269	株式会社 Integral Geometry Science	スーパーセキュリティゲートによる凶悪犯罪の未然防止	177
127	43321	非公表	人をつなぎ、人を支え、人の命を守る革新的サイバ ニクス技術	178
128	43326	非公表	e-Sense	179
129	48638	非公表	エコで安全な海	181
130	48747	手話ガイダンス動画を全国に普及させ る会 HaLuTo	音が聞けない聴覚障がい者にも情報を!手話によるガイダンス動画	182
131	48784	夢洲スマートシティプラットフォーム検討 会	夢洲来場者へのスマートエクスペリエンスサービスの 提供	183
132	48804	パソナ・パナソニックビジネスサービス株 式会社	人間と自然が共生し、持続可能な幸福を実現す る空間の探求	185

(6) その他: ⑧その他

No.	提案 ID	提案法人•団体名	提案名	ページ
133	39796	非公表	地球環境と働き方改革	186
134	41822	関西プレスクラブ	大阪・関西万博での情報発信プラットフォームの構築	187
135	41940	SGS ジャパン株式会社	新基準をグローバルスタンダード化することをサポート する	188
136	42215	環境ポートフオリオ研究所	未来につなぎ巨大な歴史遺産に発展する「個人記録カプセル保存」	189
137	42419	非公表	未来の植物性シリカ	190
138	42481	ULCCS コンソーシアム + I-JUDO コンソーシアム	命輝く都市により未来の課題を解決する	191
139	42974	大津商工会議所	万博と広域連携する MICE 施設浜大津コンベン ションストリート構想	193
140	43013	株式会社スターランドコミュニケーション	万博にいこう!! 初めての万博体験	194
141	43147	株式会社ベルテクス・パートナーズ	未来社会実現に向けた新たなイノベーションと新規事業の創出	195
142	43276	非公表	安心安全なスマートシティ実現の為の危機管理支援	196
143	43313	非公表	生活者の暮らしによりそったテクノロジー活用	197
144	43323	非公表	WAKAZONE	198
145	46404	畿央大学	ミライの樹	199
146	48604	万博サクヤヒメ会議	サクヤヒメコンサルティング	200
147	48705	PROJECT 2025 EXPO	未来社会のデザインをロボットテクノロジー + デザインカで支える	201

提案者情報	
提案 ID	38038
単独法人の提案法人名	株式会社トワール
提案団体名(コンソーシ	-
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

提案内容 提案名 tokimeki を全世界の子どもたちに。 検討テーマ【テーマ】 ⑥その他 【分 野】 教育 提案のポイント 大人の浪漫情熱を感じられる万博で、未来を創る子供達が自分のトキメキを見つけ、未来を創っている大人が、未来を創っていく子供たちのサポートをできる仕組みを作ることで、輝ける未来社会を紡いでいく。 提案概要 子供達の特性(認知、非認知特性、興味など)とパビリオンの特性(展示属性、そこに関わった人たちの特性など)を万博を体験する前に測り、子供達がどのパビリオ	担实力应	
検討テーマ【テーマ】		
【分 野】 教育 提案のポイント 大人の浪漫情熱を感じられる万博で、未来を創る子供達が自分のトキメキを見つけ、未来を創っている大人が、未来を創っていく子供たちのサポートをできる仕組みを作ることで、輝ける未来社会を紡いでいく。		•
提案のポイント 大人の浪漫情熱を感じられる万博で、未来を創る子供達が自分のトキメキを見つけ、未来を創っている大人が、未来を創っていく子供たちのサポートをできる仕組みを作ることで、輝ける未来社会を紡いでいく。 提案概要 子供達の特性(認知、非認知特性、興味など)とパビリオンの特性(展示属性、そこ	検討テーマ【テーマ】	(6)その他
け、未来を創っている大人が、未来を創っていく子供たちのサポートをできる仕組みを作ることで、輝ける未来社会を紡いでいく。 提案概要 子供達の特性(認知、非認知特性、興味など)とパビリオンの特性(展示属性、そこ	【分野】	教育
	提案のポイント	け、未来を創っている大人が、未来を創っていく子供たちのサポートをできる仕
博を体験することができるが、VR空間はリアル空間と比べて離脱をしやすいのが問題点として考えられる。トキメキロード(仮)があれば、その子に応じた導線を対すことで離脱率を下げることができるのではないか。子供のトキメキを逃さない。 b)リアル空間では、先生・保護者が子供がトキメイている姿を見ることで、エネルギーを得ることができる。子供のトキメキエネルギーは偉大。ii)万博が終わった後も、教育現場でその子に応じたトキメキを感じさせることができる。 a)学校で行う社会見学や遠足、就労体験、キャリア作成、就職活動などに活かすことができる。未来を創るために教育現場は頑張っている。b)保護者・先生が子供・生徒の将来で悩んだときに、どの道を示してあげたらいいのかの指針になる。 iii) 追跡調査をすることで、トキメキが well-being に与える影響を測定する。揺らぎを人工的に起こすことでも well-being を高めることはできると思うが、人生	提案概要	子供達の特性(認知、非認知特性、興味など)とパビリオンの特性(展示属性、そこに関わった人たちの特性など)を万博を体験する前に測り、子供達がどのパビリオンにどれだけ滞在したかを測ることで、どのような子供が何にトキメイているのかを測定していく。それにより、i)子供の特性に合ったパビリオンの導線(トキメキロード(仮))を作ることができる。 a)金出さんが提案している映像技術と組み合わせることで、全世界の子供達が万博を体験することができるが、VR 空間はリアル空間と比べて離脱をしやすいのが問題点として考えられる。トキメキロード(仮)があれば、その子に応じた導線を示すことで離脱率を下げることができるのではないか。子供のトキメキを逃さない。 b)リアル空間では、先生・保護者が子供がトキメイている姿を見ることで、エネルギーを得ることができる。子供のトキメキエネルギーは偉大。 ii)万博が終わった後も、教育現場でその子に応じたトキメキを感じさせることができる。 a)学校で行う社会見学や遠足、就労体験、キャリア作成、就職活動などに活かすことができる。未来を創るために教育現場は頑張っている。 b)保護者・先生が子供・生徒の将来で悩んだときに、どの道を示してあげたらいいのかの指針になる。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	_

【42133】 健康、美容、環境等に資する新しい価値を食品で消費者に届ける

提案者情報	
提案 ID	42133
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	健康、美容、環境等に資する新しい価値を食品で消費者に届ける
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	健康・美容・環境対応食
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【42210】 グリーンが紡ぐ、クリーンな未来

提案者情報	
提案 ID	42210
単独法人の提案法人名	_
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	グリーンが紡ぐ、クリーンな未来
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	ユーグレナが人と地球を健康に
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

提案者情報	
提案 ID	42301
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

提案内容 	
提案名	超高速撮影の世界:時間の顕微鏡を極める.
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	エレクトロニクス、映像技術
提案のポイント	① 最先端超高速撮影技術の開発と総合展示. 例えば、細胞内でヒト型分子がものを運んでいく様子の超高速 AFM による動画撮影(100 枚/秒、金沢大安藤教授)、スポーツ放送(<1千枚/秒、NHK等)、自動車産業ではエンジン開発、クラッシュテスト(1万枚/秒)、さらには 10 億枚/秒の距離センサーの開発(近畿大学)による自動運転技術の展示等. ② 子供たちや一般の方々による、身近な興味深い現象の気軽な高速撮影体験.
提案概要	高速撮影の世界は日本が世界をリードしている。それをリードしてきたのは近畿大学である。特に江藤名誉教授は島津製作所技術顧問、NHK 放送技術研究所客員研究員として、近畿大学とこれらの機関の協力により、 高解像・超高速カラービデオカメラを開発した。映像は様々な番組で放映され、一般の方々の啓蒙に大きく貢献した。この実績に基き、近畿大学からは大阪万博に対して以下の提案をしたい。 ① 日本の未来を託す子供達に、その礎となる科学技術に興味を持ってもらうとともに、世界に対して日本の技術の底力を再認識させる。 ②近畿大学でも、現在所有する超高速撮影装置を用いてこれまで解明できなかった現象の可視化を試みる。例えば、生命の神秘である受精の瞬間は未だ解明されていない部分が多い。近畿大学では細井学長をはじめ、生殖分野では世界のトップクラスの研究を行っている。また農学部の魚類や微生物研究や理工学部の化学分野でも世界的研究を行っており、これまでの工学分野だけでなく、これらの生物・科学分野との協働で新たな大きな成果が得られる可能性が高い。 ③ さらに究極の超高速撮影装置(1ns 以下)の開発を目指す。この技術は科学技術計測のみならず、生活に密着した技術分野にも大きな変革をもたらす。例えば、撮影画像の各画素までの距離を即時に測れるようになる。この技術は車載3DLIDARにそのまま適用でき、自動運転の安全性の飛躍的向上により多くの人命を救う。 江藤教授は高速撮影分野の国際的なネットワークのキーパースンである。国内の

大学や NHK 等はもとより,高速撮影関連機器を開発している島津製作所,フォト
ロン、浜松ホトニクス等の企業や、海外の機関や企業と一体となってこのような
技術開発と万博での展示に取り組む.

添付資料	
提案内容補足資料	42301_1_超高速撮影の世界イメージ.pdf
その他の資料	_

提案者情報	
提案 ID	42427
単独法人の提案法人名	一般社団法人 ウエルビーイング規格管理機構
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	一般社団法人 ウエルビーイング規格管理機構
構成団体名(法人名等)	一般社団法人 ウエルビーイング規格管理機構(略称 WSM) 協力:一般財団法人 日本ヘルスケア協会(略称 JAHI) 協力:日本ヘルスケア学会 協力:日本ヘルスケア産業協議会

提案内容	
提案名	世界 NO.1 長寿国の光と影/ウエルネス&ヘルスケアへの学術支援
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	ヘルスケア/学会発表・国際会議
提案のポイント	日本は世界一の長寿国である。
	未曽有の超高齢社会到来に伴い健康長寿を目標に掲げた様々な施策が進んでいる
	がフレイル・認知症患者の増加、メンタルヘルス対策や生活習慣病患者の増加に
	よる医療費の膨張など後世に託す課題も多い。
	WSM は JAHI と連携し 2025 年大阪・関西万博に向け「非医療機関による健康長
	寿」実現に向けた課題と機会を世界に向けて発信、日本型ウエルネス&ヘルスケ
	ア産業の活性化と世界市場の獲得を支援する。
提案概要	日本ヘルスケア協会ではこれまで広くアカデミアに散在しまた産業界に潜在市場
	としてしか存在しなかった様々なビジネス領域の知見や試みを共有する場として
	日本ヘルスケア学会を開催してきた。
	2019年で3回目となる年次大会・活動発表会の実績を基に「日本型ウエルネス&
	ヘルスケア産業」の更なる活性化とアジア圏を中心とした市場獲得のための条件
	整備を進めるべく 2020 年から JAHI は WSM と連携、「心、体、頭(社会性)」を
	テーマとした活動に加え、
	●「2025 年に向けた新活動テーマ:100 年ボディづくり/非医療機関によるウエ
	ルネス&ヘルスケアのための6つのトレンド」の発表
	●「非医療機関によるウエルネス&ヘルスケアのための6つのトレンド(食/運
	動/働く/学ぶ/遊ぶ/休む)」に関する各種臨床研究・実証施策の発表
	○健康経営 [®] 事業者団体協賛「非医療機関によるウエルネス&ヘルスケアのための
	6つのトレンドアワード」の発表
	●「100年ボディづくり」に関する各種臨床研究・実証施策の発表
	〇健康経営®事業者団体協賛「100 年ボディづくりトレンドアワード」の発表
	を実施していく。

※1. 健康経営®は特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標
※2.当プラン提出後、NPO 法人健康経営研究会、(社)社会的健康経営研究会
との連携を申し入れる予定
2025年大阪・関西万博の会場においては期間中、
●国内外の「100 年ボディづくりに関する各種臨床研究・実証施策」の発表と
「100 年ボディづくりアワード」の発表
●2020 年不動産デベロッパー/地方自治体による生活習慣病予防施策対応型都市
開発・街づくり規格化プロジェクト/スマートシティ・地域包括ケアシステム研
究会の成果として「ソサエティ 5.0 におけるウエルビーイングシティの在り方」
研究の発表
併せて「2025 年 100 年ボディづくり/ウエルビーイングシティ夢洲宣言」の PR
を通じて各国での研究発表とアワードの実施を推進していく。

添付資料	
提案内容補足資料	42427_1_JAHI_大阪万博提案書 3 アイデア.pdf
その他の資料	_

【42448】 e-Health care スポーツ

提案者情報	
提案 ID	42448
単独法人の提案法人名	アルカディア・システムズ株式会社
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	e-Health care スポーツ
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	ヘルスケアとスポーツ
提案のポイント	健康寿命延伸を目的とした高齢者向け(フレール領域)のゲーム感覚での運動シ
	ステム及び全国の子供病院等の施設で実施できるカテゴリー分けしたゲーム感覚
	の運動を実施し、
	高齢者の場合は自治体ごと、子供病院の場合は施設ごとで得点ランキングを競い
	合い、万博会場でリアルタイム対戦や表彰等を、5Gを使用して生中継する。
提案概要	弊社現行システムの「ヘルサポ」は、高齢者施設等で楽しく運動を継続してもら
	うことで、フレイル対象者の健康寿命延伸を目的として開発された。
	この仕組みを各自治体に普及し自治体対抗の延伸度合を競い合えないかと考え
	た。
	また、子供病院では、屋外でスポーツがしたくても出来ない現状があり、e-Sport
	感覚でのリアル環境を提供することで、参加する子供の数を増やし、ゲーム感覚
	でのリアル運動と得点性の導入で他の施設と競うことで、スポーツの楽しさを増
	し、継続性に繋げたいと考えた。
	国際博覧会会場で、参加自治体毎、子供病院毎、老人ホーム毎、サテライト毎の
	ランキングの発表や、表彰等を、5Gとサイネージを利用して表示させたい。
	注)e-Sport は完全にオンラインゲームですが、我々の提供するゲーム感覚の 運
	動は、自らが運動しての得点を得るところが全く違うところです。
	また、ゲーム感覚の運動コンテンツはドクター、理学療法士、運動指導士など、
	専門家が入って制作されています。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

提案者情報	
提案 ID	42502
単独法人の提案法人名	株式会社博報堂
提案団体名 (コンソーシ アム等の名称)	地球市民 SDGs ワークショッププロジェクト実行委員会
代表法人名	株式会社博報堂
構成団体名(法人名等)	特定非営利活動法人パンゲア

提案内容	
提案名	地球市民 SDGs ワークショッププロジェクト
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	教育コミュニティ
提案のポイント	パンゲアが実施してきた子供たちの共創型コミュニケーションでは、共通言語は 英語ではなく、絵文字や機械翻訳を使って独自の開発を行ってきた。言語の序列 を作らず、何語であろうと公平につながる場の創出である。本万博では、いろん な国の子供たちが地球規模の問題を考え、課題解決を提案することで、真の国際 理解を培い、壁のない、争いのない世界をつくりだす。子供たちが大人世代の共感を呼び込む多世代をつなぐ提案である。
提案概要	国内外の教育機関・研究機関および国際機関と連携し、世界の子どもたちが言葉、距離、文化の違いの壁を乗り越えて、個人的なつながりを感じることのできる遊び場「ユニバーサル・プレイグラウンド」を構築してきたパンゲアとコミュニケーションノウハウや企業との共創経験を豊富に持つ博報堂のコラボレーションで、本万博を起点に「世界へ」そして「多世代へ」という、地球市民(世界中の人々)に向けたコミュニティーを創出する。 万博会場と世界の子どもたちが、インターネットを活用して、言語や文化の壁を越えて「パンゲアアクティビティ(児童のための異文化交流ワークショップ)」を自発的に楽しみながら、互いの体験や創作物を共有しコミュニケーションを行う。各国々の子ども達の背景には、民族や宗教、社会と密接に関係した多様な文化などがあり、提供するアクティビティを通してそれぞれが理解し、互いに分かり合う場をつくる。アクティビティを連してそれぞれが理解し、互いに分かり合う場をつくる。アクティビティを実施する際には、ファシリテーターと呼ばれるスタッフが、プログラム進行の手助けを行い、アイスブレイクから絵を描いたり、コンピューターでアニメーションを作ったり、絵文字を使って世界にメッセージが送るなどのサポートも行う。子ども(や大人)の参加者は、絵・写真・音・アニメーションなどを使って自分や自分のコミュニティを他の拠点と見せ合い、コメントしあいながら相手の立場でモノを見る視点や、効果的な伝え方を身につけていく。これらを見守る役目でもあるファシリテーターは、独自の教育メソッドをこれまでに創り出しており、万博に向けて増員していく。万博開催中は海外各地で数十人の子どもが集まれる拠点をつくり、世界がつながる交流の場をつく

り、サスティナブルなコミュニティーとしたい。そして子ども中心のコミュニテ
ィーから、大人でも壁のない社会づくりへの拡大をめざす。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	_

【42617】 楽しく食べて飲んでSDGsに貢献できるフードサービスの共創

提案者情報	
提案 ID	42617
単独法人の提案法人名	一般社団法人大阪外食産業協会 食産業 SDGs プロジェクト
提案団体名(コンソーシ	-
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	楽しく食べて飲んでSDGsに貢献できるフードサービスの共創
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	フードサービス
提案のポイント	「食」はあらゆる産業にまたがり、SDGs のすべてのゴールに関係します。2025年万博では未来の食関連産業のあり方を提示すると同時に、多数の来場者を迎えるイベントとして、楽しさ、美味しさを両立させる必要があります。 当プロジェクトは、外食産業のみならず食に関する企業・団体と連携し、会員店舗、食博覧会・大阪 2021 とリアルな現場を持っている我々だからこそできる新しいフードサービスを 2025 年万博において実装します。
提案概要	生きていく上で避けて通れない「食」。食料の生産、食品加工、包装や輸送、そして提供の仕方と連なるチェーンはあらゆる産業にまたがり、SDGs のすべてのゴールに関係します。すでに大小関わらず多くの会社や団体が食に関する SDGs アクションに取り組んでいますが、社会全体の標準として受けいれられるような取り組みはまだありません。 2025 年万博では、持続可能な社会における食に関わる産業がどのようにあるべきかが提示される必要があります。食に関わる個々の企業・団体の取り組みをそれぞれ提示すると同時に、各主体が知見を共有し、食産業の未来像を共創する場が求められています。同時に、2025 年万博はリアルな会場に国内外から多数の来場者を迎えるイベントとして、楽しさ、美味しさと社会的課題の解決をどう両立させるのかも問われます。 一般社団法人大阪外食産業協会・食産業 SDGs プロジェクトは、外食産業に求められる SDGs への取り組みを研究し、会員企業の事業へと反映するにとどまらず、広く食に関わる企業・団体と連携します。共に社会課題に真摯に向き合い、持続可能な社会を実現するための取り組みを共創します。2025 年万博におけるフードサービスのあり方は、万博後の未来を大きく変えます。約15,000 軒の会員企業店舗、累計来場者数500万人を超える国内最大の食の祭典、食博覧会・大阪とリアルな現場を持っている我々だからこそ実現できる新しいフードサービスを、2025 年万博において実装します。

添付資料	
提案内容補足資料	42617_1_PLL 添付資料 ORA.pdf
その他の資料	—

【42692】 コラーゲンチェックによるリアルタイム健康管理法の提供

提案者情報	
提案 ID	42692
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名(コンソーシ アム等の名称)	非公表
代表法人名	非公表
構成団体名(法人名等)	非公表

提案内容	
提案名	コラーゲンチェックによるリアルタイム健康管理法の提供
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	アンチエイジング分野
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【42789】 近畿大学水産研究所が考える「未来グローバル養殖産業の創造」

提案者情報	
提案 ID	42789
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	近畿大学水産研究所が考える「未来グローバル養殖産業の創造」
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	_
提案のポイント	養殖技術の高度化とグローバルな食糧生産システムの構築
提案概要	近畿大学は、初代世耕弘一総長の「海を耕せ」をスローガンに養殖技術の研究を続けており、その結果としてクロマグロを始めとする数々の養殖魚の完全養殖を達成し、現在は持続可能な完全なる完全養殖の実現(SDGs14)「海洋天然資源への依存度ゼロを目指す・海洋環境への負荷ゼロを目指す」への取り組みを行っている。 この取り組みの未来型として「サイバー空間とフィジカル空間をつなぐ養殖構造(Society5.0)」および「近畿大学水産研究所の新たな役割の創造(SDGs2.4:持続可能な食料生産システムを確保・14.7:小島嶼開発途上国及び後発開発途上国の海洋資源の持続的な利用による経済的便益を増大)を掲げる。

添付資料	
提案内容補足資料	42789_1_®-1【5】に関する資料(近畿大学).pdf
その他の資料	—

【42865】 子どもウェルネスによるコミュニティデザイン

提案者情報	
提案 ID	42865
単独法人の提案法人名	_
提案団体名(コンソーシ	子供ウェルネス創出事業化コンソーシアム
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	子どもウェルネスによるコミュニティデザイン
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	子どもの健康と教育
提案のポイント	子どもたちの健やかな発達に資するエビデンスに基づくウェルネス・ソリューションを、1日の生活シーンに編集して体感・体験できる施設として具現化し、子
	どもの生きる力を育む未来の環境デザインを創出し、そのモデルを発信する。
	これらの子どもウェルネス・ソリューションは、「まち」のなかで地域の子どもた
	ちを育む取り組みとして実証・実装されたものである。
	万博に向けて最新の取り組みをデザインし発信する。
提案概要	淀川区・大阪市大・西川㈱が連携し地域において産学官で取り組む子どもの睡眠
	習慣改善支援事業「ヨドネル」、この取り組みを子どもウェルネスに拡大して子ど
	もの生きる力を育む環境デザインを創出する。
	自分の子どもと 10 年後にこうなっていたい。未来社会に向けて、身の回りの環境
	刺激を原体験により良い発達が促され、高いコミュニケーション能力と創造性、
	心身のタフネスを備えた社会人へ健やかに発達できるような、エビデンスに基づ
	いた様々な子どもウェルネス・ソリューションを、2025 年頃を目指して淀川区の
	「まち」のなかに展開し実証・実装する。子どもの原体験となる都市空間とし
	て、まちなかのサードプレイスである塾や公園、子ども食堂でのコンテンツ、ま
	ちかどや公園での、子どもウェルネス・ソリューションの展開が考えられる。
	淀川区で正に実証実装されている子どもウェルネス・ソリューションを、発信す
	る場・施設として万博会場で展開したい。
	地域の取り組みを起点とするが、課題先進国である日本の子どもの問題だけにと
	どまることなく(短い睡眠は東アジアに顕著で世界的には運動と肥満)、世界の子ど
	もが健やかで幸せであるような子どもウェルネス・ソリューションとして発信し
	ていく。
	これらは子どもだけに向けた発信の場ではなく、最新の子どもウェルネスの知見
	を大人が学ぶ場でもある。少子高齢化社会で子どもと接する機会がない大人が増
	え、子どもについて経験的に学べなくなっている。大人のリテラシー向上によ
	り、子育て世代とのジェネレーションギャップの解消も目指す。

また、淀川右岸に整備が検討されている船着き場と万博会場が舟運で結ばれれ
ば、子どもウェルネス・ソリューションのまち「淀川区」と連携できる。実際に
取り組みが積み重ねられているまちで、子どもの生きる力を育む環境デザインの
ソリューションを体感して頂くことでまちが万博のサテライト会場になる。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42877】 ドバイ万博 2020→大阪万博 2025 宇宙経由ハンドオーバー

提案者情報	
提案 ID	42877
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	非公表
アム等の名称)	
代表法人名	非公表
構成団体名(法人名等)	非公表

提案内容	
提案名	ドバイ万博 2020→大阪万博 2025 宇宙経由ハンドオーバー
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	宇宙×アート×テクノロジー
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【42912】 Connected Chef Robo System

提案者情報	
提案 ID	42912
単独法人の提案法人名	やわらか3D共創コンソーシアム
提案団体名(コンソーシ	やわらか3D共創コンソーシアム
アム等の名称)	
代表法人名	山形大学
構成団体名(法人名等)	非公表

提案名 Connected Chef Robo System 検討テーマ【テーマ】 ⑥その他 【分 野】 会場内飲食 提案のポイント 来場者がその時の健康状態、その時の食の嗜好・気分を人工知能と会話しながら入力するだけで、当該来場者にとって個人最適化された味・形状・色彩・香り・	提案内容	
【分 野】 会場内飲食 提案のポイント 来場者がその時の健康状態、その時の食の嗜好・気分を人工知能と会話しながら 入力するだけで、当該来場者にとって個人最適化された味・形状・色彩・香り・	提案名	Connected Chef Robo System
提案のポイント 来場者がその時の健康状態、その時の食の嗜好・気分を人工知能と会話しながら 入力するだけで、当該来場者にとって個人最適化された味・形状・色彩・香り・	検討テーマ【テーマ】	⑥その他
入力するだけで、当該来場者にとって個人最適化された味・形状・色彩・香り・	【分野】	会場内飲食
	提案のポイント	
提案概要 《取組概要> 来場者がその時の健康状態、その時の食の嗜好・気分を人工知能と会話しながら入力するだけで、当該来場者にとって個人最適化された味・形状・色彩・香り・食感・栄養素を備えた料理を食品 3D プリンタによって"出力調理"し、提供する。 "旬"などを加味した食材データベース(以下、DB)、京料理などをはじめとした伝統料理・郷土料理をデータ化した料理 DB、板前・料理人の匠の技をデータ化した手技 DB を組合せた調理用統合 DB を構築する。来場者によるオーダーを受けて、本統合 DB から 5G 回線を用いて調理用データを食品 3D プリンタへ送信して"出力調理"する。3D プリンタ用食材カートリッジには、粉末化した余剰野菜・規格外野菜、食用昆虫、培養食肉・魚肉用の細胞など従来は食の対象とされてこなかった食材を用いることで、フードロス解消・高栄養価・低環境負荷共立した持続可能な食事を実現する。食事後には、来場者から味・形状・色彩・香り・食感・食事の楽しさなどについて評価を得る。これを食品 3D プリンタに搭載する調理 AI に学習させることで、より良質で楽しい食事を共創(co-create)していく。〈本万博で実施する意味合い〉・いのちを救う・健康診断 AI、嗜好診断 AI により、身体的な健康だけでなく、幸福感など精神的な健康増進にも寄与し、いのちを救う一助となる。・いのちに力を与える:従来であれば廃棄された余剰食品・規格外食品、食の対象でなかった昆虫、培養細胞を食材と位置づけ、これらのいのちに「食を通じて人類を幸せにする」という力を与える。・いのちをつなぐ:調理用統合 DB による食文化・匠の技のアーカイブによる人類の長い歴史の時間軸、5 G 回線と食品 3D プリンタを用いた"出力調理"によりテ	提案概要	宋場者がその時の健康状態、その時の食の嗜好・気分を人工知能と会話しながら入力するだけで、当該来場者にとって個人最適化された味・形状・色彩・香り・食感・栄養素を備えた料理を食品 3D プリンタによって"出力調理"し、提供する。"旬"などを加味した食材データベース(以下、DB)、京料理などをはじめとした伝統料理・郷土料理をデータ化した料理 DB、板前・料理人の匠の技をデータ化した手技 DB を組合せた調理用統合 DB を構築する。来場者によるオーダーを受けて、本統合 DB から 5G 回線を用いて調理用データを食品 3D プリンタへ送信して"出力調理"する。3D プリンタ用食材カートリッジには、粉末化した余剰野菜・規格外野菜、食用昆虫、培養食肉・魚肉用の細胞など従来は食の対象とされてこなかった食材を用いることで、フードロス解消・高栄養価・低環境負荷共立した持続可能な食事を実現する。食事後には、来場者から味・形状・色彩・香り・食感・食事の楽しさなどについて評価を得る。これを食品 3D プリンタに搭載する調理 AI に学習させることで、より良質で楽しい食事を共創(co-create)していく。<本万博で実施する意味合い>・いのちを救う:健康診断 AI、嗜好診断 AI により、身体的な健康だけでなく、幸福感など精神的な健康増進にも寄与し、いのちを救う一助となる。・いのちに力を与える:従来であれば廃棄された余剰食品・規格外食品、食の対象でなかった昆虫、培養細胞を食材と位置づけ、これらのいのちに「食を通じて人類を幸せにする」という力を与える。・いのちをつなぐ:調理用統合 DB による食文化・匠の技のアーカイブによる人

動である「食」を通じていのちをつなぐ。

添付資料	
提案内容補足資料	42912_1_ConnectedChefRoboSystem 提案図.pdf
その他の資料	42912_2_YAWARAKA3D_趣意書.pdf

【42921】 「Anywhere in Japan!」超臨場感遠隔コミュニケーション

提案者情報	
提案 ID	42921
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	「Anywhere in Japan!」超臨場感遠隔コミュニケーション
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	ショッピング・観光
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【42939】 シンボルモニュメントの創造①

提案者情報	
提案 ID	42939
単独法人の提案法人名	吉本興業ホールディングス株式会社
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	—

提案内容	
提案名	シンボルモニュメントの創造①
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	万博シンボル事業
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

提案者情報	
提案 ID	42967
単独法人の提案法人名	_
提案団体名(コンソーシ	フロンティアビジネス研究会
アム等の名称)	
代表法人名	株式会社三菱総合研究所
	凸版印刷株式会社
構成団体名(法人名等)	株式会社 ispace
	電通宇宙ラボ

提案内容	
提案名	宇宙は未来を拓く!皆で月・宇宙体験 目指せ1億人@2040
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	宇宙体験
提案のポイント	2040年代には月に1,000人が居住し、10,000人が訪問する予測もある中、宇宙での生活がいよいよ身近になっている。将来、地球でのグローバルな視点を超え、宇宙視点で物事を考える時代がやってくる。このような"いのち輝く未来社会"に向け、2025年の大阪・関西万博において研究会メンバーが誇るリアル/バーチャル双方の技術・製品を活用し、来場する若者たちがワクワクドキドキする月・宇宙体験を提供する。
提案概要	【背景】 ●前回 1970 年の大阪万博では米国の月の石やソ連の宇宙船ソユーズが展示され人類の宇宙進出が大きな話題となり、一般の人々への月や宇宙に対する夢や期待感が醸成された ●2020 年代は、2030 年代の有人宇宙開発に向けて、月を始めとする宇宙探査が世界中の宇宙機関や研究機関、民間企業により計画されている(NASA・アルテミス計画、JAXA・月極域探査計画、ispace・月面探査事業) 【提案概要】 ●2025 年には通信技術がさらに進化(5G あるいは Beyond 5G、次世代通信衛星等)し、地上や宇宙での高速通信網がより身近に感じられるようになっている●2025 年万博では宇宙を特別ではなく身近な生活圏とし、月や宇宙空間体験のためのプラットフォームを整備する●2040 年代でもリアルでの宇宙体験者は限定されるため、地上から月や宇宙を体験できるリアル/バーチャル体験環境を構築する●これにより子供や若者の"宇宙の夢"を実現し、日本が誇る「宇宙エンタメを実現するテクノロジー」を世界にアピールするとともに、未来社会に向けて宇宙視点を持った人材を増やす 【宇宙ライブ環境整備】

	●万博会場に、XR(VR・AR・MR)、AI、ロボット等の遠隔技術を活用したリア
	ル×バーチャルによる月や宇宙体験空間を『MOON PAVILION』として整備。
	体験は、月面探検や月から見る"地球の出"を拝める観光、月での6分の1重力下
	ならではのスポーツ。さらに、宇宙における"衣食住"は、もはやサバイブするた
	めではなく、"ファッション、グルメ、ホーム"といった日常生活する人たちにと
	って魅力あるものとして提供。
	●提供する月・宇宙体験案
	①月面観光・宇宙エンターテインメント体験(スポーツ、コンサート等)
	②月・宇宙生活体験(基地、ホテル、食事等)
	③月・宇宙お仕事体験(医療、建設、エンジニア、食料生産等)

添付資料	
提案内容補足資料	42967_1_®1 フロンティアビジネス研究会提案イメージ.jpg
その他の資料	42967_2_®2 フロンティアビジネス研究会紹介資料.pdf

【42985】 本当に人間が幸せになれる未来社会への実験場

提案者情報	
提案 ID	42985
単独法人の提案法人名	吉本興業ホールディングス株式会社
提案団体名(コンソーシ	
アム等の名称)	
代表法人名	—
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	本当に人間が幸せになれる未来社会への実験場
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	大阪・関西万博が目指すべき物
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【42989】 大阪・関西万博を万博のレジェンドに

提案者情報	
提案 ID	42989
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	—

提案内容	
提案名	大阪・関西万博を万博のレジェンドに
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	新しい万博の模索(総合)
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【43045】 こども達と共創するライフデリバリーラボ

提案者情報	
提案 ID	43045
単独法人の提案法人名	KDDI 株式会社
提案団体名(コンソーシ	
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	

提案名	こども達と共創するライフデリバリーラボ
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	会場設計、モビリティ、エンタメ
提案のポイント	①「KDDI DIGITAL GATE」を活用した『ライフデリバリーラボ』と②「キッザニア」を活用した『未来のおしごとラボ』を設置する。2つのラボを密に連携させることで、人々の参画、共創を促進するとともに、来場者に対して、万博に「見に行った」という体験ではなく、「参加した・貢献した・作ってきた」という体験を提供する。
提案概要	PLL 促進会議の目的である「未来社会の実験場」として「人々の参画、共創」を促進するため、①関係企業の拡大、②関係人口の拡大2つの観点から、以下の施設を設置する。 ①ライフデリバリーラボ会場内で来場者が、飲食物や土産など多くの購買消費行動をとる際に、多大なストレスを抱えることが想定される(例:レジ待ち行列、フードコートの席取り、土産コーナーの大混雑)。そこで欲しいモノが来場者の元へやってくる世界を創造する『ライフデリバリーラボ』を設置する。本ラボでは来場者が、会場内のすべての商品棚に自由にアクセスし、商品選択・注文することができ、その商品が来場者の元まで自動的に配送される「5G 通信が支える自動物流インフラを活用したサプライチェーン」を構築する。当社アセットである「KDDI DIGITAL GATE」を活用し、実証実験や技術交流に最適な場を創ることで関係企業の最大化を図る。②未来のおしごとラボ上記のようなロボティクスや AI が浸透した社会において、人々は今後どのような就労を担うべきかをこども達に考えてもらうきっかけづくりを主眼とした『未来のおしごとラボ』を設置する。本ラボでは自動物流インフラのオペレーションセンターにおける運用業務を体験してもらう。またこども達にロボットや AI を活用した未来のサービスを描いてもらうワークショップを開催する。ワークショップで出た案を、『ライフデリバリーラボ』で実装し、会場内に展開する。当社アセットである「キッザニア」を活用し、こども達に未来の就労体験を通じて関係人口の最大化を図る。

両ラボを密に連携させることで、幅広い組織や来場者が参加し、開催期間中に会
場がダイナミックに変容していくイベントとすることが可能となる。結果、来場
者に対して、万博に「見に行った」という体験ではなく、「参加した・貢献した・
作ってきた」という体験を提供することができる(®-2 図 D 参照)。

添付資料	
提案内容補足資料	43045_1_®-1.pdf
その他の資料	非公表

【43079】 地下都市計画

提案者情報	
提案 ID	43079
単独法人の提案法人名	鹿島建設株式会社
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容		
提案名	地下都市計画	
検討テーマ【テーマ】	⑥その他	
【分野】	防災、天候対策、都市計画	
提案のポイント	近年、地球温暖化による異常気象が発生し、居住環境が悪化しています。安定した気候、風土が期待できる地下空間に生活環境を置くことを目指します。宇宙開発や海洋開発の発展は進んでいるが、まだ開発が進んでいない地下空間の開発を促進することを目指す。この空間を利用し多種多様の実験研究空間の実現を皮切りに、新たな居住空間の実現を図る。	
提案概要	地球環境は温暖化の影響もあり、異常気象等が年を重ねるごとに大規模かつ甚大な被害が発生している。地下空間においては温度の変化も少なく、人工的に気候をコントロールでき、地表よりはるか下層は密閉された空間であり、気象的に安定した新たな居住空間としての活用が期待できる。また現在の地球上地表部は広大な用地の確保は困難であり、今回の万博において提案される各種実験の研究施設、実証実験を行う空間の実現を目指すものである。宇宙開発は各国が長い歴史のなかで開発を進めており、宇宙ステーションはもとより、月移住計画も取りざたされ、海洋開発についても大きく進展しようとしている。一方、地下開発については地下建築物はあっても開発という面で目に見えて進展していない。今回の提案で地下開発の促進を目指す。以上のことから、以下の4点の効果がある。 ①あらたな生活環境の確保 ②あらたな実験空間の確保 ③地下開発の促進 ④今までの規制にとらわれない開発	

添付資料	
提案内容補足資料	43079_1_00_地下都市計画.pdf
その他の資料	—

【43131】 サラヤ×大阪大学による『生涯現役社会への挑戦』

提案者情報	
提案 ID	43131
単独法人の提案法人名	サラヤ株式会社
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	サラヤ×大阪大学による『生涯現役社会への挑戦』
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	コンディション変化の検証
提案のポイント	サラヤ×大阪大学の産学連携による運動器再生医学とスポーツ・健康疫学融合に
	よるコンディション・健康の維持・向上に関する研究と社会実装の開発
提案概要	日本の平均寿命は女性 87.14 歳、男性 80.98 歳(2016 年厚生労働省)と、香港に次いで世界第 2 位とトップクラスであるが、健康寿命(健康上の問題がない状態で日常生活を送れる期間
	WHO2000年)は平均寿命より男性で約9年、女性では約12年短く、健康でいられる期間を伸ばすことは喫緊の社会の課題でありニーズである。要介護・要支援になる原因では、運動器
	の障害が最も多く、ついで、脳血管疾患、認知症であり、つまり、運動器の脳の健康が「健康寿命の延伸」に重要である。
	健康を維持するために運動器である関節や筋肉、骨軟骨などをよい状態にする、 コンディション(身体的精神的状態)維持の方法を研究開発することは非常に重 要であるが、コンディシ
	ョンの維持向上のための医学系研究(コンディション医学)は未だ未熟である, サラヤ株式会社と大阪大学スポーツ医学教室は、健康寿命の延伸を通じて社会に 貢献するために、共同研究講座「健康コンディショニング医学講座」を設立し、 運動器の健康増進を通じ
	て身体コンディションとパフォーマンスを向上する研究を推進する。運動器である関節・筋肉・骨と軟骨・靭帯と腱の疾病予防、よりよい体のコンディションを得るためのエビデンスを構
	築し、健康・コンディショニングを向上する社会的機会を提供しパフォーマンスの向上を目的とする。これらの研究活動を通じて、日本から世界へ「健康寿命の延伸」の課題解決策を提供し、持続可能な社会(SGDs)の実現を推進することを目的とする。

添付資料

提案内容補足資料	43131_1_Microsoft PowerPoint - 20201 月 31 日万博添付資料(サラヤ) .pdf
その他の資料	

【43157】 健康維持・増進に寄与するケトン体原料

提案者情報	
提案 ID	43157
単独法人の提案法人名	大阪ガス株式会社
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	健康維持・増進に寄与するケトン体原料
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	健康
提案のポイント	弊社は世界で唯一、天然品の発酵によるケトン体の製造が可能。食品や飲料と組み合わせることで、大阪・関西万博のサブテーマの一つである Empowering Lives を実現する健康食品・飲料に繋がる原料として提案する。
提案概要	ケトン体はダイエットや運動能力向上、その他の効能が期待される材料として近年注目を浴びている。弊社はそのケトン体を世界で唯一、天然品由来で発酵生産により製造する技術を有しており、他国で製造されている化学合成品とは機能・品質・生産性の面で差別化できている。この原料を食品・飲料メーカーさまに活用いただくことで、日本発の健康食品・飲料の提供が可能になると考える。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	_

【43205】 3 Dフードプリンターによるパーソナル食の提供

提案者情報	
提案 ID	43205
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	3 Dフードプリンターによるパーソナル食の提供
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	食
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【43239】 宇宙から考える、暮らし・いのち・地球の未来。

提案者情報	
提案 ID	43239
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ アム等の名称)	非公表
代表法人名	非公表
構成団体名(法人名等)	非公表

提案内容	
提案名	宇宙から考える、暮らし・いのち・地球の未来。
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	分野横断型宇宙発スマートシティ
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【43264】 日本が誇る食品技術"発酵"の未来型活用

提案者情報	
提案 ID	43264
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	日本が誇る食品技術"発酵"の未来型活用
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	食育
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【43294】 世界リカレント教育サミット

提案者情報	
提案 ID	43294
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	—
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	世界リカレント教育サミット
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	リカレント教育
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【43370】 未来づくり PJ ~子どもたちがつくる大阪・関西万博~

提案者情報	
提案 ID	43370
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	非公表
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	未来づくり PJ ~子どもたちがつくる大阪・関西万博~
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	IT・ものづくり人材育成
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【43377】 未来のフードコート

提案者情報	
提案 ID	43377
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	未来のフードコート
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	会場内食提供サービス
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【43391】 アグリカルチャーと観光業との融合から生まれる新世界

提案者情報	
提案 ID	43391
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	アグリカルチャーと観光業との融合から生まれる新世界
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	アグリカルチャーと観光
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【43394】 近未来を味わう:色とりどりの野菜やイモのインキュベーション

提案者情報	
提案 ID	43394
単独法人の提案法人名	_
	ジャガイモ新技術連絡協議会
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	近未来を味わう:色とりどりの野菜やイモのインキュベーション
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	未来の食
提案のポイント	これまで野菜・作物は、畑やハウスで栽培するもの。あるいは植物工場による栽培も試みられている。ところが近未来は、家庭や小規模なスペースで、簡易なインキュベーションシステムで、各自の好みにあった高機能な食材をオンディマン
	ドでつくられるようになる。ゲノム編集技術など新技術を駆使した、カラフルな 野菜・イモなどのインキュベーションシステムを展示するとともに、それらを食 して、近未来を味わう。
提案概要	農作物は、通常、畑やハウスで栽培されている。農作物の大規模な生産には、これらをより洗練させたスマート農業として仕立て上げることがもちろん重要である。また、天候に左右されない閉鎖型の植物工場が新しい技術として提案され実証試験も行われているが、初期の巨額な設備投資の問題が指摘されている。一方、植物は、根、茎、葉、花といった通常の形態ももった植物体として育てることが当たり前とされてはいるが、実は、根っこだけ、茎だけ、イモだけ といった植物の組織のみをインキュベートすることができる。それも重厚長大な設備をともなわない、簡易なインキュベーションシステムを構築することができる。すなわち、近未来には、家庭や小規模なスペースを使い、簡易なインキュベーションシステムで、各自の好みにあった高機能な食材をオンディマンドでつくられるようになる。さらに、近未来には、現在新技術として着目されている「ゲノム編集技術」は、より精緻なゲノム編集技術へと進化し、高度化した食材や、薬用成分が豊富な食材などを作り得る。 そこで、本提案では、ゲノム編集技術などの新技術を AR などを用い平易に解説するコーナーを設置するとともに、カラフルな野菜やイモ、あるいは根っこなどのインキュベーションシステムを回廊状に設置する。さらに、別途コーナーを設置し、実際にインキュベートされたものを食して、近未来を味わう。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表

【48505】 お仕事マッチングアプリ「For」

提案者情報	
提案 ID	48505
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	お仕事マッチングアプリ「For」
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	アプリケーション
提案のポイント	・仕事はすべて SDGs に貢献できる
	・For の仕事(プロジェクトに人が集まる仕組み)
	・Gs(ジーズ)というアプリ内でのポイントがたまる
	・Gs をためる = 社会貢献→社会貢献の度合い(優しさ)の可視化となる
	・Gs は SDGs の項目ごとにたまり、その人物の関心項目がわかる
	・Gs の価値→自己紹介(経歴のような活用方法)
	最終学歴ではなく、仕事履歴や質が数値化される
	資格になる
提案概要	これは未来の若者たちへ「勇気と挑戦」を提供することができるアプリです。
	今、世界では SDGs を達成するために老若男女問わず素晴らしいアイデアが生ま
	れています。しかし、現実問題それを実現することができるのは、「ヒト モノ カ
	ネ」の条件が整っている人だけです。私のような中学生では、なかなか世界の課
	題に貢献することが困難です。そんな悩みからこれをつくろうと考えました。年
	齢や立場・人脈・所得といったあらゆる個人差をボーダレスにし、社会貢献への
	アイデアを実現可能にすることができます。
	<企画・提案>
	・達成したいプロジェクトを起案する
	・達成までに必要なお金を寄付してもらう
	・達成までに必要な人材を募集する
	<参加>
	・達成してほしいプロジェクトに寄付する
	・達成させたいプロジェクトに参加する
	これからの社会は終身雇用制が撤廃され起業し、転職できる力が若者に求められ
	ています。このアプリがあれば、個人でプロジェクトを提案し、賛同する仲間と
	出資者を募集することができます。つまり、「会社」というフィルターを通さなく
	ても適した人材と出資者を募り、社会貢献ができるということです。株式

company があるように、株式 me がお手軽にできることが強みです。もちろん会社のように信用も得なければなりません。そこで役立つのが、このアプリのポイント「Gs(ジーズ)」です。会社の信用が株式だったり売り上げだったりするように、これからの信用はお金ではなくこの Gs で測ることができるようになります。会社単位で信用を得ていた時代から個人単位で信用が可視化される社会を創り出すことができるのが最大の特徴だと考えています。自分に適した仕事を、できるときにする。アイデアひとつで、誰でも社会を変えることができる。未来の働き方を支えつつ、年齢という垣根を越えてチャレンジができる社会をこのアプリは生み出すことができるはずです。

添付資料	
提案内容補足資料	48505_1_For の実現イメージ図.pdf
その他の資料	48505_2_For プロトタイプ.pdf

【48785】 One World スマート保育園 with やる気とんねる

提案者情報	
提案 ID	48785
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	One World スマート保育園 with やる気とんねる
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	次世代通信を用いた保育・教育
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42868】 どこでもミクストリアリティ グランピング&アウトドア47

提案者情報	
提案 ID	42868
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	ABC Glamp&Outdoors
アム等の名称)	
代表法人名	株式会社 ABC Glamp&Outdoors
構成団体名(法人名等)	株式会社 ABC Glamp&Outdoors
	朝日放送グループホールディングス株式会社

提案内容	
提案名	どこでもミクストリアリティ グランピング&アウトドア47
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	次世代アウトドアライフ
提案のポイント	万博会場グリーンワールドに、次世代 ICT およびフルデジタルメディアを活用して日本各地(47 都道府県)の自然の中にあるサテライトグランピング会場とシームレスにつながる、グランピング&アウトドアサイトを展開。「ICT を活用したフィジカル空間とバーチャル空間の融合はアウトドアライフでも人々を豊かにするか?」そして「グランピング&アウトドアを活用して日本の地方創生を図れるのか?」という命題の実験場とする。
提案概要	グランピングとは「自然を快適に過ごすための最新スタイル」であるというコンセプトに基づき、Beyond Society5.0の実現に向けた、アウトドアの新しいスタイルとして、次世代ICTおよび超高精細映像&マッピング技術等を活用し、日本各地(47都道府県)の自然の中にあるサテライト会場とシームレスにつながるグランピングサイトを展開。テントの外には「未来社会の実験場」である万博会場が広がっているが、テントの内側は遠く離れているはずの絶景や名所で人々がアウトドアを楽しむ別世界につながっている、ミクストリアリティな環境の中でグランピング&アウトドアを楽しんでもらう。日本の地方で体験できる素晴らしい自然の世界を、万博会場内にスーパーリアルに再現。さらに現地とオンデマンドで結び、万博会場にいながら、日本の地方の豊かな風土・文化等を来場者に体感していただけるようにする。地方創生へのアプローチとして、我々は、2025年に向けて、日本の各地方にそのハブとなるグランピング&アウトドア拠点を設け、全国に張り巡らされたネットワークを構築。それらをフルデジタルメディアを活用し、上記の様な「次世代グランピング&アウトドアサイト」を通して、都会に暮らす人々に地方の魅力を訴求することで、さらなる観光促進や住みかえ誘致へとつなげていくことを狙う。グリーンワールド内に、世界中から集まる子どもからお年寄りまでが楽しめる上質のアウトドアシーンを創出するとともに、日本各地にサテライト会場を展開す

ることで万博会場外への賑わいの拡張にも寄与。と同時に「ICT を活用したフィジカル空間とバーチャル空間の融合はアウトドアライフでも人々を豊かにするか?」そして「グランピング&アウトドアを活用して日本の地方創生を図れるのか?」という命題に対する実証実験を図り、過疎化・少子高齢化・働き方改革といった社会課題の解決への貢献を目指す。

添付資料	
提案内容補足資料	42868_1_【最終】ABC グランプ 文字模式図.pdf
その他の資料	42868_2_【最終】ABC グランプ 写真模式図.pdf

【43033】 海の中を「観る」未来体感型システム

提案者情報	
提案 ID	43033
単独法人の提案法人名	古野電気株式会社
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	海の中を「観る」未来体感型システム
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	超音波技術、水中通信技術
提案のポイント	①ウオーターワールドもしくは会場周辺海域を養殖場として活用、新しい「みえないものをみる」技術を、日本から世界に発信する。 ②「みえないものをみる」技術:超高分解能イメージング技術、大容量水中通信技術
提案概要	・実証生簀をウオーターワールドに設置する(遠隔地の生簀活用も可能とする)。 ・可視化技術を活用し、水中ロボットに搭載、生簀内の魚を常時センサ計測する。 ・水中ロボットは来場者が操作可能とし、子供から大人まで興味を抱く体感型システムとする。*例えば、陸上にいながらあたかも水中にいるような体感が可能な場の提供。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	_

【43351】 みどりでおもてなし"グリーンホスピタリティ日本"プロジェクト

提案者情報	
提案 ID	43351
単独法人の提案法人名	_
提案団体名(コンソーシ	みどりのイノベーション推進会議
アム等の名称)	
代表法人名	一般社団法人テラプロジェクト
構成団体名(法人名等)	公益財団法人大阪観光局

	りでおもてなし"グリーンホスピタリティ日本"プロジェクト
	の他
	ーンワールド「設計・演出」
提案のポイント グリ の発 ル技 ロー て独	ーンワールドにおける「みどりでおもてなしグリーンホスピタリティ日本」 信。インバウンドに対して、日本がもつ「みどり」の魅力を最先端のデジタ 術と古来の文化を自然美探求要素として展開するアナログ手法を共生させフ オブピープル,フローオブマネーを意識し「みどり」を核に SDG s を追風とし 自の社会生活の質を提案し日本の素晴らしさを世界に発信。グリーンビジネ 実証例を示すショーケースとしたい。
で「QOMの実「用Gree本社発つしで案ト	ーンワールド内を「みどり」を核に「環境」「経済」「社会」の3つのテーマ開する。 境」をQOL向上のフラッグシップ(Green Business の対象)ととらえ、 .inCityLife&Country Life, QOL for School, Office, Residence, Station 等でのIDORI」を活用した好個な実証事例をパビリオンをショーケースとして先行事を展示する。開場演出は5G技術を駆使した生物目線(視野)を通じて植物つ潜 在能力を実体験する施設をシンガポール Gardens by Sea とのコラボでしジュラシックグリーンワールドで展示する。 済」の活性化の一要因として、海外からのインバウンドのポテンシャルを活る意味で、「Green Hospitality」は Flagship となり、QOL向上に資する en Business 展開の実施例に直結しており、環境産業と観光産業とを両輪するの誇れる新産業となりうる。 会」という視点からは、「みどり」で生活の質(QOL)の向上を目指す様々な活動や実践活動を万博の事前・事後も含めて推進し、Green Business 展開の、「植育」ボックスの普及をパビリオンを中心に展開する。企業のCSR事業で植育ボックスの寄贈をお願いし、それらを活かして、みどりの重要性を体きるシステムを構築する。 母体であるみどりのイノベーション推進会議は、産官学民+金融・情報のネワークを有し、うめきた希望の杜つくりを実践例として、具体的プロジェク取組んでいる。今後は、「みどりでおもてなし」事例発表の場として、分野横

断型のシンポジウム・ワークショップ、セミナー等を企画し、実施することで、
Green Hospitality コンセプトが広く認知されるよう、サテライト活動を含め実施
していく。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	43351_2_20191106 国際シンポジウム冊子(圧縮).pdf

[43388] 海洋深層水で飲料水確保 風力発電ソーラー発電で電力を供給

提案者情報	
提案 ID	43388
単独法人の提案法人名	_
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	海洋深層水で飲料水確保
	風力発電ソーラー発電で電力を供給
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	_
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【41704】 万博会場でのペットボトルキャップを使ったプラゴミ削減 Plan

提案者情報	
提案 ID	41704
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	—

提案内容	
提案名	万博会場でのペットボトルキャップを使ったプラゴミ削減 Plan
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	未来環境・リサイクル
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【42184】 SDGs 大阪モデルの提案

提案者情報	
提案 ID	42184
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	SDGs 大阪モデル実現コンソーシアム準備会
アム等の名称)	
代表法人名	非公表
構成団体名(法人名等)	非公表

提案内容	
提案名	SDGs 大阪モデルの提案
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	SDGs 全てのゴールの同時達成
提案のポイント	SDGs 型消費にドライブされた地産地消型ミニマルサプライチェーンという「大阪モデル」を世界に提案する機会として大阪万博を位置付ける。間伐材の木糸を軸に大阪 50km 圏内のミニマルサプライチェーンによるファッションを展開する。パビリオンや会場内外で SDGs 型消費の魅力を体験して頂く。大阪モデルを世界的ムーブメントにすることで人類の社会・経済活動が SDGs への歩みと同ーになる。
提案概要	個人的満足のみを求める消費から、環境・社会へのネガティブな影響を拒否する 消費(フロンガスや毛皮のコートなど)を経て環境・社会への貢献を含めた消費 (フェアトレードやテーブルフォーツーなど)へと進んでいる。SDGs 型消費と は、例えば自然環境→ミニマルサプライチェーン→消費→自然環境というプロセ スからなる経済系における自身の役割を果たす消費行動である。自身の消費によって経済系の舵を取り、経済系の歩みが真っ直ぐ SDGs へと向かっている喜びを 付加した消費満足を求める。大阪万博で、世界中から来た方々に SDGs 型消費を 体感して頂く。その感動が伝わり世界中の製造業、サービス業が SDGs 型消費を 喚起し、満足させるような生産活動へと移行するムーブメントを起こす。人類の 社会・経済活動が SDGs を目指した歩みそのものとなることを目指す。 具体例として大阪の間伐材と大阪内のミニマルサプライチェーンからなるファッションを展開する。和紙の布は木を原料とする木糸の製造技術を持ち、陸前高田 の奇跡の一本杉から作ったオーケストラ用ユニフォームや、枚岡神社の鳥居から 作った腰帯など高度なブランディングに成功している。間伐材を持続可能な価格 で購入し、その木糸を用いたファッションを展開する事で大阪の森林保全や防 災、林業の再生をめざす。ミニマルサプライチェーンの優位性を検証する。 日本には山岳信仰や御神木と言ったアニミズムを含む木の伝統文化があり、大阪 は京都から熊野へ向かう古道の中途に位置する。新国立競技場のコンセプトを都 市大阪全体に引き継ぐ。森林から生み出され、都市で用いられ、自然へと還って いくプロセスの中に大阪の経済活動と都市生活を位置付ける。木糸のファッショ

ンを身に纏う事で、そのプロセスに加わり、そのプロセスをドライブするという
消費満足を体験していただく。

添付資料	
提案内容補足資料	42184_1_20200124 万博提案資料.pdf
その他の資料	_

提案者情報		
提案 ID	42327	
単独法人の提案法人名	_	
提案団体名(コンソーシ	関西 SDG s プラットフォーム 共育分科会	
アム等の名称)		
代表法人名	特定非営利活動法人 阪神・智頭 NPO センター	
構成団体名(法人名等)	非公表	

提案内容	
提案名	イノベーション・インキュベーターとなる万博
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	SDGs ゴール目標 17
提案のポイント	参加者が、万博で展示物などをみてひらめいたアイデアを集め形にするインフラを構築する。(資料1)
	万博に参加した人たちは刺激を受けてアイデアが生まれていく。そのアイデア
	を万博施設全体から集め、人をつなぎ、互いに化学変化をおこすインフラを構 築。
	単に「見に行く」から「共感」・「つながり」・「次への展開」とイノベーション を生み出し、それをふ化させる(インキュベーション)万博とすることを提案
提案概要	SDGsの目標実現に向けて、この万博全体で、現在の延長線ではない、イノベーションを生み出す発想を世界とつながりながら身に付ける。アイデアを集め、AIが分類、人と AIが智の創造(資料3:文殊の智慧 AI)万博に参加している各パビリオンやイベントでは、イノベーティブな展示や仕掛けがされる。その時に浮かんだアイデアを引き出し蓄積する。それを AIによって類似するアイデアを持った人を集めグループ化(「未来のかけら」グループという)し、バーチャルにコミュニティをつくってダイアローグ可能な空間を構築する。その時に AIが多言語対応のチャトボットによって、アイデアをさらに深堀しておくことで明確化する。万博会場から、興味を糸口に近畿圏から日本全域へ広域誘導事前にパビリオンごとに、特徴的な展示の元となった企業や団体を登録してお
	き、「未来のかけら」グループとのマッチングを行う。特に大阪の中小企業や団体であれば、万博の帰りに実際に企業や団体訪問(連携チケットの発行)や、担当者との面談などを実施できる仕掛けを行う。(資料2) そのためには、事前に地域の SDG s へのつながりを見出し、データベース化しておくことで、フォーカスを絞った交流が可能となり、つぎなる活動へつながることが期待できる。 支援はパビリオンごとに行い、著作権を明確にする パビリオンごとに関連する企業や団体のネットワークを構築し、オープンマイ

ンドでアイデアを広く受け入れるという文化を構築しておくことが前提となる。
作成物の著作権について、事前の基準を明確にしておく。
万博の期間で、イノベーティブなものを表彰し、インキュベーション出来た価値
について明確にする
閉会の11月3日の1か月前までに、見えてきたイノベーションを可視化するた
めに表彰制度を採り入れ、事後につなぐ方向性を明確にする。

添付資料		
提案内容補足資料	42327_1_万博でアイデアをカタチに 0126.pdf	
その他の資料	_	

【42579】 発達障害「生きづらさ」を緩和する3方向からのアプローチ

提案者情報	
提案 ID	42579
単独法人の提案法人名	産経新聞社
提案団体名(コンソーシ	-
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	発達障害「生きづらさ」を緩和する3方向からのアプローチ
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	⑥その他
	大阪・関西万博のサブテーマの一つである「-Empowering Lives-(いのちに力を与える)」を実現するための取り組みとして、発達障害を抱える人たちとその周辺の環境を改善するためのシンポジウムを 2025 年までに複数回開催。そこで得られた知見や技術情報などをもとに、障害を抱えた人たちがストレスなく過ごせる社会を実現するための新しいアプローチを策定し、万博期間中に会場内外において発表する。
	「いのち輝く未来社会のデザイン」ここには様々な意味と現代社会の課題が含まれ、人類の多様性を認め合う社会を実現することもその中の大きな一つである。特に弊社は、取材活動の中で発達障害を抱える当人と、周辺の人が現代社会で非常に強い「生きづらさ」を感じながら過ごす実態を目の当たりにし、この課題を多くの人に正しく知らせ、理解し、共に改善する道を模索することが重要だと考える。世界中から多くの人が集まる機会を見据え、2025年までに多様な業種、団体、立場の人が集まるシンポジウムを複数回開催。これまでとは違う新しいアプローチを導き出したい。導き出すべきアプローチは大きく分けて3方向1技術的アプローチ発達障害を抱える人ができるだけ日々ストレスなく過ごせるようにするためのアプローチ。特に感覚過敏が多くみられる発達障害において、そのストレスの緩和方法は発展途上で、IOTやアパレル、建築、アプリ開発など様々な業種からの新しいアプローチに期待ができる。2ソフト的アプローチ

	3	クリ	エイ	ティ	ブ的ア	プロ	ーチ
--	---	----	----	----	-----	----	----

発達障害を抱える人は、空間認識能力が弱いことが多い。慣れない場所でも安心して過ごせる空間をクリエイティブで作り出そうというアプローチ。東京五輪時に開発され、その後広く使われている「ピクトグラム」や近年注目を集める「ユニバーサルデザインフォント」なども活用し、会場全体が誰にでも理解しやすいサイン計画で覆われる方法などを模索。

上記の取り組みを 2024 年までに実証し、2025 年の会場では新しい多様性化社会への歩みを誰もが体感できることを目指す。

添付資料	
提案内容補足資料	42579_1_発達障害補足資料_0130.pdf
その他の資料	42579_2_記事抜粋資料_0130.pdf

【42625】 共創循環型社会の実践学校~シンギュラリティの先へ~

提案者情報		
提案 ID	42625	
単独法人の提案法人名	株式会社タネノチカラ	
提案団体名(コンソーシ	-	
アム等の名称)		
代表法人名		
構成団体名(法人名等)		

相实力应	
提案内容	HANGER THE A CONTROL OF THE CONTROL
提案名	共創循環型社会の実践学校〜シンギュラリティの先へ〜
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分 野】	教育
提案のポイント	最先端技術の発表である万博だからこそ、シンギュラリティの先の時代の「人のあり方」が垣間見える場をつくる意義があると考えております。その為には、「循環」「多様性」「共創」を言葉の意味ではなく、体感として学び、活かすことができる人材を5か年計画で育成していく教育プログラムを実施していきます。
提案概要	私たちは、自然な「循環」「多様性」を体感することで、現代社会が抱える歪みに気づき、実体化していく問題に対して、取り組んでいく"アイ"を育むことができると考えます。 ※アイとは、「愛、I、相(手)、Eye」という4つの意味を含んでいます。そして、その"アイ"のある仲間と、持続可能な新しい社会を「共創」することが、これからの仕事や生活を通して目指す、全員が役割を発揮する場がある豊かな社会創りの形ではないでしょうか。 「循環」「多様性」を「共創」する機会の提供として、まずは、耕作放棄地という、現代社会の歪みが生み出した土地を活用し、多様な生物が共生する場所として整え、農をベースとした暮らしを提案する「Seedbed」という場づくりに、兵庫県淡路島で取り組んでいます。 SDGs の本質にある「循環」「多様性」「共創」が成り立つ場を大阪万博を通して創り、発信していきたいと考えています。最先端技術と共に、シンギュラリティの先を生きる「人のあり方」を発信する場を設ける事で、2025年の大阪万博の意義を最大限発揮できると考えます。 人が関わる事で、人が観察する事で、人が想像する事で、社会、地球が良くなる。 SDGs の本質を体感できる教育コンテンツを、タネノチカラは提供します。具体的には、無農薬・無肥料の自然栽培×ドローン×IoTによる持続可能な農と食の実証実験ブース、その土地の土だけで出来たアースバッグハウス建築ワークショップ等。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42669】 少子高齢化社会の実験場

提案者情報	
提案 ID	42669
単独法人の提案法人名	FES 株式会社
提案団体名(コンソーシ	
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	少子高齢化社会の実験場
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	労働と生きがい
提案のポイント	近未来の超高齢化社会の映像化と、モデルハウスや菜園、農場で栽培収穫の実体験をする。労働人口の減少化した社会で、高齢者になっても働きがいを得られる職場環境を考察し労働力の維持を考える。
提案概要	少子化で労働人口の減少する中で、高齢者の生活と労働環境の改革を提案する。今後の日本社会では、人口の減少により、住宅の空室が進むことが予想される。特に高層マンションやビルといった建物は供給過剰になっているかもしれない。そこでそのような建物の空き空間を利用して室内小規模農園を作ってみたい。その他 住居、職場、医療介護、娯楽などの統合型都市を建設し、健康で生きがいの持てる暮らしができる社会を創造する。

添付資料	
提案内容補足資料	42669_1_2013-10-14_18-52-10_187.jpg
その他の資料	_

【42833】 SDGs達成を目標にした2030年国際会議提案

提案者情報	
提案 ID	42833
単独法人の提案法人名	株式会社コンベンションリンケージ
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	—

提案内容	
提案名	SDGs達成を目標にした 2030 年国際会議提案
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	会場設計、情報通信、会議運営
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【42885】 誰もが安心して外出できる社会へ

提案者情報	
提案 ID	42885
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ アム等の名称)	大阪・関西万博ユニバーサルデザイン推進プロジェクト
代表法人名	株式会社ミライロ
構成団体名(法人名等)	非公表

提案内容	
提案名	誰もが安心して外出できる社会へ
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	ユニバーサルデザイン
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【43036】 万博日想観による SDGs の基盤となる人間性の再生

提案者情報	
提案 ID	43036
単独法人の提案法人名	株式会社 安井建築設計事務所
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	万博日想観による SDGs の基盤となる人間性の再生
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	夕陽による人間性の再生実験
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【43071】 「SDGS」実証実験と情報発信の連携事業

提案者情報	
提案 ID	43071
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	

提案内容				
提案名	「SDGS」実証実験と情報発信の連携事業			
検討テーマ【テーマ】	⑥その他			
【分野】	「SDGS」全般			
提案のポイント	非公表			
提案概要	非公表			

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【43132】 SDGs 文化・哲学・社会デザイン構想

提案者情報				
提案 ID	43132			
単独法人の提案法人名	学校法人先端教育機構			
提案団体名(コンソーシ	-			
アム等の名称)				
代表法人名	_			
構成団体名(法人名等)				

提案内容	
提案名	SDGs 文化・哲学・社会デザイン構想
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	文化・哲学・社会デザイン
提案のポイント	1) SDGs 達成 + Beyond、Society5.0 等の実現には、テクノロジーとともに、根幹をなす「文化・哲学」が重要です。
	2) そこで、SDGs の 17 ゴールに「文化・哲学」を加えた 18 テーマでパビリオンの設置を提案します。
	3) パビリオン設置を契機として、大阪・関西万博を一過性の祭りに終わらせな
	いため、万博後の活用・展開の姿を先に描き、社会課題解決への継続的な議論を
	喚起します。
提案概要	1)万博を「SDGs 万博」と位置付け、SDGs の 17 ゴールに「文化・哲学」を加
	えた 18 テーマでパビリオンを設置を提案します。
	・日本が有する文化遺産について学び、次代に継承し、世界に広げる構想を練り
	ます。
	・人間の存在意義を再確認し、今後のあり方や進むべき道を思索します。
	2) さらに、大阪・関西万博を一過性の祭りに終わらせないため、万博後の活
	用・展開の姿を先に描き、社会課題解決への継続的な議論を喚起します。
	・18 のゴールと地域とを結び、社会課題解決の集積地(Valley)を創造します。
	・例えば、「京都伏見の水と酒」「琵琶湖の環境保全」「福井県大野市の水事業」
	「北大阪健康医療都市」「藤沢サスティナブルスマートタウン」などは、社会課題
	解決の集積地となります。
	3) 社会課題先進国・日本が、自らその解決策を次々と生み出す仕組みを世界に
	提示します。
	・それぞれの地域で、社会課題解決に向けたアイデアを次々と生みだし、実践を
	していきます。
	・同時にこれらの仕組みを世界に向けて提示し、SDGs 達成 + Beyond、
	Society 5.0 等の実現に貢献します。 4) 帝京党が住民がフラットに連携し、終済的価値と社会的価値が再立するサフ
	4) 産官学や住民がフラットに連携し、経済的価値と社会的価値が両立するサス ティナブルな社会を創造します。
	ノ1ノノルは仕工で刷足しまり。

・産官学や住民がフラットに連携し新たな価値を生み出す場を、創出していきま
す。
・新たな教育資源や観光資源を生み出し、雇用を創出していきます。

添付資料	
提案内容補足資料	43132_1_1)SDGs 文化・哲学・社会デザイン構想.pdf
その他の資料	43132_2_2)月刊事業構想掲載_大阪・関西万博.pdf

【48745】 数理・データサイエンス ワールドカンファレンス

提案者情報			
提案 ID	48745		
単独法人の提案法人名	一般社団法人 数理人材育成協会		
提案団体名(コンソーシ	-		
アム等の名称)			
代表法人名	_		
構成団体名(法人名等)	_		

提案内容	
提案名	数理・データサイエンス ワールドカンファレンス
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	数理・データサイエンス AI
提案のポイント	持続可能でより良い世界を目指す国際目標、開発目標(SDGs)のターゲットに対し、数理・データサイエンスの視点から、国内はもとより、海外の当分野の学生を含めた有識者の衆知を集め、問題解決の方策を討論し、世界の明るい未来創出への方向性を提案する。尚、5G活用含め多拠点同時接続型で時間遅延が少なくかつ多言語同時翻訳システムで、言語バリアフリーな国際討論テレビ会議空間を具現化し、将来の普及拡大を志向する。
提案概要	国連サミットでの「持続可能な開発のための 2030 年アジェンダ」に記載された 2030 年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標、持続可能な開発目標 SDGsの17のゴール 169のターゲットにおいて、事前に有識者によって、1 ゴールあたり1つ以上のターゲット命題を抽出しておき、数理・データサイエンスの 視点から国内はもとより海外の当分野の学生を含めた有識者の衆知を集め問題解決の方策を討論し世界の明るい未来創出への方向性を提案する。 その手段系としては、国内 4 拠点を 5G 光回線の高速大容量ネットワークで繋ぎ世界の 3 拠点も同時接続して多拠点同時接続での遅延が少ないストレスフリーの高品質な国際討論空間を創出する。また各拠点会場においては、各参加者の画像を個別に 5G で多数同時伝送し万博会場ではあたかも同一空間に実在する様に参加者画像を合成、映し出し疑似的に同一討論空間を創出する。尚来場者には、VR で 3 次元疑似会議視聴を提供する。また、拠点ごとの母国語でもってスムーズな議論空間を創出するためにリアルタイムで双方向の多言語翻訳処理システムを配して言語バリアフリーを図る。更には、時空間ギャップを埋めワールドワイド的議論を促進するために1日を3ターム構成(1 部 10 時~14 時、2 部 18 時~22 時、3 部 2 時~6 時)として、24時間・180 日間運営を具現化する。本検討会状況は、世界にも常時ネット配信を図ることで、全世界の視聴者参加を醸成する。

各命題	の問題解決への議論展開は、主に次の様な7部構成とする。
1.	分析・解決方法の検討
2.	必要データの種類およびデータ入手方法の検討
3.	必要データの収集
4.	入手データに対する前処理
5.	実分析
6.	結果検討、仮説との比較検討・評価
7.	全体検討
尚、SD	Gsの1ターゲットに対しての解決方策抽出検討には時間的に離散的ター
ム構成で	で計5ターム程度を設定し運営する。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【48748】 地球に生き続ける先を見据えて樹木の植栽体験サイクルの実証実験

提案者情報	
提案 ID	48748
単独法人の提案法人名	山形開発工業株式会社
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	地球に生き続ける先を見据えて樹木の植栽体験サイクルの実証実験
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	世界の皆様に樹木の植栽体験を
提案のポイント	SDGs、2030年に向けて「持続可能な開発目標」を掲げ、私たちは世界共通の課題解決を実行しています。そして今こそ、『地球・自然環境』の再生が不可欠です。そのためには、世界規模で一人一人の環境保護意識向上が重要であり、当社は、万博会場の設営に関わる方々や世界からの来場者へ「樹木の苗木の植栽は身近なコト」として『neoharu』をご提案します。
提案概要	自然災害の脅威は、世界各地で甚大化・頻繁化しています。当社は、世界共通の課題解決に SDGsのゴール 13(気候変動に具体的な対策を)・ゴール 15(緑の豊かさを守ろう)を特に注力し、万博会場では、世界の皆様に樹木の苗木の植栽体験をご提案します。なぜならば、私たちの世代でいのち輝く未来社会のために、自然の恩恵を絶やさずに持続可能に残していく使命があります。地球に生き続ける先を見据えて、「私たち一人一人が自分事として自然環境について考えてシンプルに行動する。」ことも重要だと考えます。「シンプルに行動するコト。」その手段の一つとして樹木の苗木の植栽です。樹木の苗木を植栽した経験がある方は世界中にどれくらいいらっしゃるでしょうか?樹木を植えるということ(環境保全)は、今現在、国が企業が主導的にしてきましたが、これからは個人が一人でも多く、そして身近にできるコトとして『neoharu』をご提案します。『neoharu』は身近にそして街ナカで樹木の苗木の植栽体験と樹木の生長過程を楽しむことができます。樹木の植栽する経験は環境保護意識向上につながります。大阪・関西万博へお越しになる世界の皆様に是非とも樹木の苗木を見て触れていただき、植栽体験をしていただきたい。万博会場という素晴らしい場所での植栽体験は深く記憶に残り、母国で樹木の魅力・大切さを伝え、世界中で新しい樹木・緑が広がることを実証・実装していきます。

添付資料	
提案内容補足資料	48748_1_neoharu(公表)山形開発工業㈱.JPG
その他の資料	48748_2_neoharu ベンチタワー(公表)山形開発工業㈱.JPG

【48789】 アンドロイドロボットのインタビューが拓く未来の認知症ケア空間

提案者情報	
提案 ID	48789
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ アム等の名称)	非公表
代表法人名	非公表
構成団体名(法人名等)	非公表

提案内容	
提案名	アンドロイドロボットのインタビューが拓く未来の認知症ケア空間
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	アンドロイド、認知症ケア
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【48794】 Gender-Design Summit

提案者情報	
提案 ID	48794
単独法人の提案法人名	_
提案団体名(コンソーシ	チームコラソン(corazón)
アム等の名称)	
代表法人名	株式会社健康都市デザイン研究所
構成団体名(法人名等)	株式会社エクサウィザーズ

提案内容	
提案名	Gender-Design Summit
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	女性視点による SDGs の達成
	SDGs の最重要課題であるジェンダー平等の達成を目指し、「ジェンダー・デザイン」ーあらゆる場面においてジェンダー平等への貢献を意識して設計(デザイン)しようという考え方ーを提唱。この思想を広めるため万博及び前後に次に取り組む。①ネット投票で選んだ"世界から尊敬される女性"によるトークセッション、②Gender-Design Summit の開催、③オンラインのカレッジ e-Academia の創設
	【基本方針】 ①女性目線:生活者たる女性目線で3つの"Lives"にフォーカスし、ジェンダー平等に基づく「いのち輝く未来社会」を実現するための思想、仕組みを"ジェンダー・デザイン"として普及を図る。 ②グローバル:世界中の女性たちがつながって3つの Lives" について考え、命が大切にされ幸せに生きられる社会を目指し、課題を出し合い、智慧を出し合い、共に学び成長する場を創る。 ③ネットとリアル:来場する人ばかりでなく、全ての人がジェンダー平等とSDGs の目標を達成するために、自らが出来ることを問いかけ、多彩なアクションを起すためのきっかけとなる様々なトークセッションをネット上とリアルな場で繰り広げる。 ④ウェルビーイングと技術:Fem-tech など女性・家族の健康増進と最先端のIT技術の融合を促進し、いのち輝く未来社会の創造を図る。 ⑤都市、地域とモビリティ:"ジェンダー・デザイン"による新たな移動手段、新たな製品・技術・サービスの創出を図る。 ⑥学びと成長:一人ひとりが "Empowering Woman" に成長し未来社会を創造する担い手となれるよう、ソーシャルイノベーションエコシステムを創造する担い手となれるよう、ソーシャルイノベーションエコシステムを創造する。 【テーマ】 Gender-Design Summit ジェンダーに敏感なデザインから未来を創る

①"世界から尊敬される女性"を核にしたトークセッション、ジェンダーデザイン
による新製品や新ビジネス、都市づくり等の実証・実装
②"世界から尊敬される女性"をはじめ多くの女性達とのシンポジウム&パフォー
マンス、ジェンダーデザインによる新技術・新製品、都市づくり等の発表
③女性人材育成のためのオンライングローバルカレッジの創設、ジェンダーデザ
インによる SDG s + beyond のソーシャルイノベーションエコシステムの創造

添付資料	
提案内容補足資料	48794_1_★提出 48794Gender-Design Summit.pdf
その他の資料	_

【48807】 超 SDGs 未来ビジョンを描く OCB による万博会場アップデート

提案者情報	
提案 ID	48807
単独法人の提案法人名	株式会社本質行動学アカデメイア
提案団体名(コンソーシ	-
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	超 SDGs 未来ビジョンを描く OCB による万博会場アップデート
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	オンライン対話プラットフォーム
提案のポイント	大阪万博会場を地球規模の問題に取り組むリアルとバーチャルをつなぐ地球規模の対話プラットフォームの出現する場とする。2025 年にはオンラインのさらなる発展が予想され、地理的・物理的・時間的制約の無い世界が到来する。人々がさまざまな違いを乗り越えて学び合い、ステークホルダーが理解し合い、一致をはかるためにどうしたらよいか。いのちと多様性と融合を学び合う場を万博会場+オンラインに構築する。
提案概要	提案1・万博期間中の6ヶ月間を通じて、会場内に設置した大型プロジェクターをフルに使い、最大1000人規模のオンライン・イベントを企画する。オンライン対話はモニター画面に話者が映し出されることで、立場や階級を超えて「対等性」が出現し、社会的立場や組織的対立を超えた対話が可能となる。万博ならではのリアルタイム・オンライン対話を6カ月を通して続け、その対話記録を人類の集合知としてアーカイブしていく。他言語は AI により自動翻訳され、言語の壁の無い状態で多様性の高い自由な議論をする。提案2・2030年に終了する SDGs のビジョンを超えた次なるビジョンをまとめて大阪万博から世界に発信する。万博参加企業・国・団体からもそれぞれの SDGsの取り組みと、次なるビジョンを発表していただく。小グループに分けるオンラインの機能を駆使してグループ対話を行う。その様子はすべて録画され世界に配信される。万博を通して真の「いのち輝く未来」を地球規模で考え、そのアイデアは記録され、未来の子どもたちへのメッセージとなる。提案3・10000人 OST(Open Space Technology)を開催。多数の人間が主体性を発揮しやすくするために開発された OST をオンラインで行う。2025年には可能になっている参加者のつぶやきを AI で自動的にキーワード分析してビジュアル表現するという手法で、世界中の参加者が出したテーマやキーワードをリアルタイムで提示し、参加したい分科会に参加することで、100人の分科会を 100 生み出す。これをもとにしたさまざまな市場分析、社会動行分析が可能となり、2030年までの SDGs の指針となり、さらにはポスト SDGs を生み出すことが可能

となる。最終的には世界との共同創造でポスト SDGs を国連に提案	する。
-----------------------------------	-----

添付資料	
提案内容補足資料	48807_1_2025 大阪万博_EMS 改訂提案_20200327_v6s.pdf
その他の資料	_

提案者情報	
提案 ID	42409
単独法人の提案法人名	一般社団法人 ウエルビーイング規格管理機構 (略称 WSM)
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	一般社団法人 ウエルビーイング規格管理機構
構成団体名(法人名等)	一般社団法人 ウエルビーイング規格管理機構(略称 WSM) 協力:一般財団法人 日本ヘルスケア協会(略称 JAHI) 協力:日本ヘルスケア学会 協力:日本ヘススケア産業協議会

提案内容	
提案名	世界 NO.1 長寿国の光と影/生活習慣病予防施策の規格化
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	ヘルスケア/国際規格(ISO)
提案のポイント	日本は世界一の長寿国である。 未曽有の超高齢社会到来に伴い健康長寿を目標に掲げた様々な施策が進んでいる がフレイル・認知症患者の増加、メンタルヘルス対策や生活習慣病患者の増加に よる医療費の膨張など後世に託す課題も多い。 WSM は JAHI と連携し 2025 年大阪・関西万博に向け「非医療機関による健康長 寿」実現に向けた課題と機会を世界に向けて発信、日本型ウエルネス&ヘルスケ ア産業の活性化と世界市場の獲得を支援する。
提案概要	「日本の超高齢化社会先進国の強みを活かす】 WSMではデータヘルス改革、健康経営®、地域包括ケアシステムの推進をうけて非医療機関による生活習慣病予防施策を公的な規格として整備し、当該規格に則った予防施策を推進、国際規格化を進めることで諸外国の生活習慣病予防市場の獲得を目指す。 ※健康経営®は特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標 【世界に向けたヘルスケア国際規格の取得】 現在、(独)産業技術総合研究所、(社)日本規格協会、(社)社会的健康経営研究所等が連携、ISO/TC314「エイジングソサエティにおける健康経営®のビジネスエコシステム」第1号規格として「マネジメントシステム規格」の取得を推進。これに伴いWSMではJAHI、健康経営®事業者団体、(社)日本規格協会と連携、非医療機関による生活習慣病予防施策等の国内規格標準化(生活習慣病予防施策、支援システムプラットフォーム、対応街づくり規格)を推進、2020年中に完了予定。 【規格に基づいた生活習慣病予防支援の社会実装】 2020年10月より健康経経営®事業者をクライアントに、全国の調剤薬局、ドラッ

グストアー、スポーツ施設等で当該規格に基づく生活習慣病予防施策を社会実
装。また、支援システムプラットフォームにより収集したビッグデータの有効利
用を検討。
【会期前、会期中会場外でエキスポ/パビリオンの体験機会を提供】
全国の調剤薬局、ドラッグストアー、スポーツ施設等で「100年ボディづくり」
をテーマに、
a.万博開催前年に「100 年ボディプレパビリオン」を、また万博開催期間中は
「100 年ボディサテライトエキスポ」等体験型のコーナーアトラクションを展
開。
b. 生活習慣予防施策ビッグデータを活用した「100 年ボディづくり A I アシスタ
ントの体験システムがプレパビリオン、サテライトエキスポを支援。様々な理由
で来場出来ない人々へのエキスポ参加を促進。

添付資料	
提案内容補足資料	42409_1_大阪万博提案書 3 アイデア.pdf
その他の資料	

【42563】 Global Business Circus

提案者情報	
提案 ID	42563
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名(コンソーシ	-
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

提案名	Global Business Circus
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	企業が国際交流する場面の集積
提案のポイント	万博を『日本のスゴい企業が海外から来る企業と出逢う』場とする。 ★日本国内のスタートアップと大手・中堅企業の協働に向けた海外プロジェクト への支援を支援機関、各種イベントと施策を連携しながら実施する。 ★2025 年までに企業単独では成し得なかった海外展開事業計画を、連携支援により成果件数増加とレベル向上することを達成する。 ★万博を国際交流の場面とし、期間後の交流継続にも貢献する。
提案概要	※私どもは支援機関であるため、当団体で開発したモノやコトがあるわけではないですが、支援先の企業・団体が万博期間によりよいプレゼンテーション・プロモーションを行い、ユーザー・協業先とのよりよい出逢いが可能となるよう、PLL 促進会議、2025 万博協議会様の協議していただきたい内容をアイデアとして提案いたします。 ■2025 年万博では、日本各地のピッチイベントをジャンル別、パターン【B】パターン【C】別で集積開催し、参加者の多様化を図る。それにより、ジャンル毎の企業とのマッチングし、その後のアフターフォローを各支援機関で実施し、成果につなげていく。 ■各支援機関や企業・団体の協働支援、育成支援の成果を万博期間内に集中し、出逢いを求める国内・海外の企業参加を促進する。 ■2023 年には、万博会場で開催するグローバルイベントを公募。各地で実施するスタートアップのピッチイベントを会場内で実施するだけでなく、現在日本予選として開催されている海外アクセラレーション主催のピッチイベントの国際本選(決勝戦)も開催するなど、エンター テイメント性を高める。■それまでに、万博期間内のピッチやマッチングでの出逢いの可能性を高めるために、2025 年をゴールとした支援を大阪スタートアップ拠点から構成団体・企業に周知し、万博を『日本のスゴい企業(スタートアップ)を海外から来る企業にプレゼン発表する』場とし、併せて海外から来るベンチャーに対しては日本の大手・中堅企業と商談する場としても設ける。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

提案者情報	
提案 ID	42574
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	—
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	Good Life Gateway よい生活・人生への澪つくし
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	ライフサイエンス
提案のポイント	よい生活・よい人生を来場者に感じてもらうために、
	★2025年の万博におけるライフサイエンスの目標を掲げ、2020年から支援機関
	の連携も促進。実証・実装を目指す企業・プロジェクトの件数増加、事業のレベ
	ル向上を加速する。
	★Good Life の姿を発表する場(万博会場:イベント会場/パビリオン)と、体験
	する場(サテライト:医療・介護施設/テクノロジーセンターとの連携で実装例を
	視察・体験できる)を構築する。
提案概要	※私どもは支援機関であるため、当団体で開発したモノやコトがあるわけではな
	いですが、支援先の企業・団体が万博期間によりよいプレゼンテーション・プロ
	モーションを行い、ユーザー・協業先とのよりよい出逢いが可能となるよう、
	PLL 促進会議、2025 万博協議会様に協議していただきたい内容をアイデアとして
	提案いたします。
	■Good Life の姿を発表する場(万博会場:パビリオン/イベントホール)
	★Good Life 展示イベント
	・Good Life のための技術・研究や開発商品、将来像のビジュアルを展示。
	・実証可能なアイテム・ツールの体験。 ★Good Life ピッチイベント
	・各支援機関と連携し、各地で毎年それぞれが会場を借りて開催していたレベル
	の高いピッチイベントを万博会場イベントホールにて集約。
	・期間を Good Life Time などの名称で限定し、参加者数増加・ニーズや事業拡
	大の効率が高まる出逢いの場を計画する。
	■Good Life の体験する場(サテライト)
	★医療・介護・老人保健施設:医師/看護師/患者/親族の利用が実現している
	Good Life の視察や体験・商談も可能とする。
	★健常者の健康予防提供の施設/健康経営の実装企業
	★各エリアでのライフサイエンス実証やイベントの連携

 ★ヘルスツーリズム・ウェルネスツーリズム・メディカルツーリズム企画 そのために、支援機関が連携し、実証・実装を目指す企業・プロジェクトの件数 増加を進める。
 支援機関連携で早急に行うべきことは、
 ★医療系/大学発ベンチャーの集約(事業化成功事例)
 ★事業化のための企業・団体との交流(プロジェクト創出)
 ★事業化進展ために大企業・中堅企業との連携

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

である。

【42609】 関西ビジネスイノベーションコリドー (展示)

提案者情報	
提案 ID	42609
単独法人の提案法人名	コトソリューションズ株式会社
提案団体名(コンソーシ	
アム等の名称)	
代表法人名	代表取締役 森 秀樹
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	関西ビジネスイノベーションコリドー(展示)
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	⑥その他
提案のポイント	関西のユニークな技術やビジネスモデルを有する中小ベンチャー企業を参画させることにより、国内外へ"我らここにあり!"の情報を発信する。 会期中及び将来につながるよう世界に向けてのコミュニケーション、リレーションを構築し、舞洲が世界のビジネスマッチングセンターとなるよう仕掛けつくりを進める。 最終的には関西/国内の中小ベンチャー企業事業の底上げを図り、国内の起業を促進させることを目的とする。
提案概要	大阪から京都を中心とし、東は滋賀、西は姫路、南は奈良/和歌山へとつながるベルトゾーン(コリドー)では多くの中小企業が世界に誇る技術やビジネスモデルを有する企業が点在する。 それぞれの自治体や商工会、経済産業局などが中心となってビジネスマッチングやインキュベーションを盛んに行っており、多様なグループが融合しあい、新たなイノベーションを生み出している世界でも類を見ないユニークなエリアである。 将来に向けて関西だけでなく、国内はもとより世界に情報発信・活動交流エリアを広げ、世界中からビジネスマッチングを希望するイノベーターが集まるビジネスコリドーと位置づけし、エリア内の連携整備を進める。 本提案展示コーナーでは将来に向けたスタート発信の場とし、コリドー内の該当事業者を小さなブースにて入れ替わり多数出展させ、国内外の来場者にビジネスやテクノロジー紹介やコリドーとしてのビジョンを発信する。近畿経済産業局の「関西ベンチャー企業リスト」は約1,000社であり、会期半年を週毎で出展社を入れ替えるとすると、一週間当たり約40社~50社となり、出展ブースエリアの広さが見えてくる。また海外からも個別事業者や同様のグループの出展社を募り、万国色をよりカラフル&実験的にするべきと考える。EXPO'70では関西を中心とした大企業パビリオンがメインであり、今回も同様と想像できるが、大阪関西で経済起爆剤として行う限りは関西の大きな強みであ

る"ものづくりユニーク中小企業"を大いに参画させるべきである。パナソニック、積水、ダイキン、関電、大ガス、日立、三菱だけでは関西・全国の地場企業や中小企業はしらけるだけである。日本を代表する大手企業と、底辺を支える中小企業のベストミックスを目指すのが、博覧会展示だけで終わるのではなく将来の経済活性化へ向けて効果的と考える。

添付資料	
提案内容補足資料	42609_1_®-1.pdf
その他の資料	42609_2_®-2.pdf

【42642】 リビングラボピープルの育成 と 共創場を利用した会場開発

提案者情報	
提案 ID	42642
単独法人の提案法人名	一般社団法人運動会協会
提案団体名(コンソーシ	-
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

検討テーマ【テーマ】⑥その他【分野】会場開発環境、教育、人材提案のポイント様々なスキルや知識を持つングラウンド、コクリグラー この共創場にアイデア、ティー	人が集い実際の万博会場開発ができる「共創場(コモウンド)」を会場内や周辺につくります。 クノロジー、リソースをもちより共創的に計画、設ます。アート、スポーツ、教育、建築等の共創経験者して導入し、人を育成します。ここで育った人が万博
【分 野】 会場開発環境、教育、人材で 提案のポイント 様々なスキルや知識を持つ。 ングラウンド、コクリグラウンド、コクリグラウンド、コクリグラウンド、コクリグラウンド、コクリグラウン・	人が集い実際の万博会場開発ができる「共創場(コモウンド)」を会場内や周辺につくります。 クノロジー、リソースをもちより共創的に計画、設ます。アート、スポーツ、教育、建築等の共創経験者して導入し、人を育成します。ここで育った人が万博
提案のポイント 様々なスキルや知識を持つ。 ングラウンド、コクリグラウンド、コクリグラウンド、コクリグラウンド、コクリグラウンド、コクリグラウンド、コクリグラウンド、コクリグラウンド、コクリグラウンド、コクリグラウンド、コクリグラウンド、コクリグラウンド・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン	人が集い実際の万博会場開発ができる「共創場(コモウンド)」を会場内や周辺につくります。 クノロジー、リソースをもちより共創的に計画、設ます。アート、スポーツ、教育、建築等の共創経験者して導入し、人を育成します。ここで育った人が万博
ングラウンド、コクリグラ! この共創場にアイデア、テ	ウンド)」を会場内や周辺につくります。 クノロジー、リソースをもちより共創的に計画、設 ます。アート、スポーツ、教育、建築等の共創経験者 して導入し、人を育成します。ここで育った人が万博
たちをファシリテーターと 会場を運営し、開催後世界	
1970年の万博は先人たちがあれから 50年、私達はあのかつての万博をつくった人を育てました。そんな 50年間に育った人を私達がつくるという熱気にる私達は、こうした万博や社会るための「潤滑剤」が用意で何かをつくるには、 →アイデアを出し実際に「一→試作としてつくったものな人実験の成果を、再びつく有」するフェーズがありませるらく万博も次の社会ものカルを何度も回して実装して、私達はこのサイクルに関わるクリグラウンド)と、そこで世共創する人(リビングラス	会をつくるという熱を、更に多くの人たちに伝播させできないだろうかと考えています。 つくる」フェーズ 実験する「試す」フェーズ る人にフィードバックしたり、社会に展開する「共す。 この「つくる→試す→共有→再びつくる」というサイでいくことになるとおもいます。 る人々の潤滑剤となる共創場(コモングラウンド、コで必要なスキルを提供したいと考えています。

す。

コンシューマージェネレーテッドメディアは IoT を経て情報空間から実空間にも 広がっていきます。

人々は生活の中でどんどんつくり、試し、共有していきます。「独創的」なだけではなく「共創的」な人々が増える社会です。まさに生活しながら実験をする人 (リビングラボピープル)の時代です。

その共創社会の先生を万博を通じて育てようというプランです。

閉幕後は社会全体にその共創が広がり、次の時代を皆でつくっていくようになる と考えています。

添付資料	
提案内容補足資料	42642_1_運動会協会 1.pdf
その他の資料	42642_2_運動会協会 2.pdf

【42959】 大学の専門研究や、特徴を持つ学校の取り組みを社会に

提案者情報	
提案 ID	42959
単独法人の提案法人名	吉本興業ホールディングス株式会社
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	大学の専門研究や、特徴を持つ学校の取り組みを社会に
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	人材育成
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43237】 Livness City 2030 「まちづくり」の実験場

提案者情報	
提案 ID	43237
単独法人の提案法人名	大和ハウス工業株式会社
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	Livness City 2030 「まちづくり」の実験場
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	まちづくりに関するサービス
提案のポイント	SDGs の最終年である 2030 年時点における新しいまちの姿を実現すべく、
	「まちづくり」に関わるあらゆるサービスの実証実験を行います。
提案概要	SDGs No.11「住み続けられるまちづくり」
	Livness はまさに、この想いを体現する Live(住む、生きる)と、ness(状態)
	の組み合わせによる造語であり、大和ハウスグループの住まいの可能性を広げて
	いく新たなプロジェクトです。
	わたしたちは問いかけます。そして発想を転換します。
	新しい子育て、新しい老後、新しい住まい方に向けて。
	わたしたちは万博の会場に「2030年のまち」をつくり、次世代のスマートシテ
	ィ、スマートハウスを提示します。そこでは新しいモビリティ、Al、ブロックチ
	ェーン、無人店舗などのありとあらゆるイノベーションが実装され、まちづくり
	に関わるあらゆるサービスの実験場となります。

添付資料	
提案内容補足資料	43237_1_Livness City 2030_大和ハウス.jpg
その他の資料	—

【43259】 中高生の夢応援プロジェクト -START UP DREAM`S GO-

提案者情報	
提案 ID	43259
単独法人の提案法人名	株式会社出版文化社
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	—
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	中高生の夢応援プロジェクト -START UP DREAM`S GO-
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	エデュケーション
提案のポイント	中高生から「将来実現したい夢」を広く募集。審査の上、いくつかの夢を経団連会員企業がそれぞれの強みを活かし、あるいは共創(co-create)して叶え、その成果を万博会場で発表する。「次代の日本を創る青年たち」の成長や自己実現を経団連が積極的に支援していることをアピールする。
提案概要	万博のテーマである、『一人ひとりが、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できる社会、こうした生き方を支える持続可能な社会を、世界が一体となって実現していく』ことを、次代の日本を創っていく青年たちに「自分の夢の実現」をきっかけに意識させ、SDG'sへの理解促進や自ら行動できる人材へと導いていくことを目的とする。提案を採用された青年が夢を実現するために必要なリソース(人、物、資金)は、経団連会員企業の中から最適な企業が提供する。その夢が実現するまでの過程は映像として記録しておき(密着取材)、万博会場で開催される「夢コンテスト」で上映、来場者に一番感動的であった夢を投票してもらい、大賞を決める。また、投票者には経団連ならではの「日本の経営者の名言日めくりカレンダー」をプレゼントする。後日、これらの様子をTVプログラムとして放送することで、万博会場のみならず、広く社会一般に経団連の社会貢献活動への理解・共感・浸透を図っていく。

添付資料	
提案内容補足資料	43259_1_万博事業「子供たちの夢実現プロジェクト」概要.pdf
その他の資料	_

【43275】 みどりのリビングラボ活用万博連携実用化プロジェクト

提案者情報	
提案 ID	43275
単独法人の提案法人名	_
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	みどりのリビングラボ活用万博連携実用化プロジェクト
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	実証実験施設連携
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

[43317] WAKAZO interanational inochi hackason

提案者情報	
提案 ID	43317
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	—
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	WAKAZO interanational inochi hackason
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	会場内イベント
提案のポイント	インターナショナルハッカソン
提案概要	みなさん 8月12日は何の日かご存知でしょうか。8月12日は世界子供の日何です。つまり今回の万博期間の間にこの世界こどもの日、interanational youth day が訪れていくわけなんです。僕たちはこの8月12日に世界の若者1万人を繋いでグローバルの課題に向けてのハッカソンを行なっていきたいと思っております。 万博の会場の一角にオフライン、オンラインで人を集めて世界の課題の解決に向けたグローバルハッカソンをしていきたいと思っております。 具体的には国境なき医師団や現地で働いている JICA さんの職員さんを呼んで現地の課題を提案してもらいつつ、中高生や若者の柔軟の発想を元にその課題を切り取って解決策を考えて行ってもらいたいと思っています。

添付資料	
提案内容補足資料	43317_1_inochi health summer ideason.pdf
その他の資料	43317_2_inochi_紹介_pll.pdf

【42707】 日本湯治館

提案者情報	
提案 ID	42707
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	日本湯治館
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	日本文化の発信
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42764】 夢洲・咲州回遊エリアの形成

提案者情報	
提案 ID	42764
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	夢洲・咲州回遊エリアの形成
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	万博会場内外の回遊性創造
提案のポイント	万博会場に近接する咲州の既存施設を連携会場として活用し、万博来訪者と大阪 の文化・歴史の交流の場として堪能いただく。その際、「なにわの海の時空館」を 万博開催期間にテーマを公募、リニューアルした上で限定再開させる。これによ り、夢洲への来訪者の集中軽減や鉄道利用促進を期待する。
提案概要	万博会場に近接する咲州地区には ATC や WTC など既存の商業・文化交流施設の他、2013 年に閉館した「なにわの海の時空館」が立地。万博開催期間中にこれら施設の未利用空間(空展示室等)を活用し、万博会場と連携した大阪の情報発信・交流機能を提供することにより、万博来訪者を咲州へ回遊させる。なかでも、なにわの海の時空館は四半世紀を経た今日でもデザイン性に優れ入館ルートも独創的である。展示テーマも、以前の海運や海洋に関するものに拘らず、大阪の文化・歴史との交流を深め、万博会場と連携した魅力あるものを公募等により提供することにより咲州地区への集客、回遊空間の中核として機能させる。あわせて、夢洲地区への来訪者の集中を軽減し、また、夢洲新駅から1駅のコスモスクエア駅の近接性を活かし鉄道利用を促すことにより万博会場への交通対策にも貢献する。

添付資料	
提案内容補足資料	42764_1_夢洲・咲州回遊エリアの形成 実現イメージ(関連資料).pdf
その他の資料	—

【42915】 関西_大阪 活性! モバイル食博/宿博

提案者情報	
提案 ID	42915
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	関西_大阪 活性! モバイル食博/宿博
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	移動型店舗/ホテル
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【43081】 EXPO25の事前PRと会場アクセス

提案者情報	
提案 ID	43081
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	EXPO25の事前PRと会場アクセス
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	PRと輸送計画
提案のポイント	年間1200万人来場する大阪城公園で万博PRを実施することで事前の期待感
	盛り上げ。また、大阪城公園との水上、空からのアクセス向上を検討する。
提案概要	1. 大阪城内の天守閣、駐車場、飲食店舗、劇場等での万博 P R
	2. 開催直前には、疑似万博会場等を設置し来場促進
	3. 共通チケット販売等を実施し万博からの周遊促進
	4. 技術革新に合わせ、海上、空等の交通アクセス拠点の設置検討

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	_

【43105】 メディアの街エリア課題を企業が解決。人の行動変容実証実験。

提案者情報	
提案 ID	43105
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	メディアの街エリア課題を企業が解決。人の行動変容実証実験。
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	街中 PLL
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【43185】 万博会場外、関西エリアの周遊を促進する公式施策・ツールの作成

提案者情報	
提案 ID	43185
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	万博会場外、関西エリアの周遊を促進する公式施策・ツールの作成
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	会場外周遊ツール
提案のポイント	万博は夢洲だけじゃない!「ALL 関西」で万博をより盛り上げるための+α施 策・ツール!
提案概要	・まちなか万博サポーター店舗・事業者の造成 ・周遊促進 web ページ ・関西流通の周遊促進フリーペーパー(多言語対応) ・まちなか公式 MAP/サイン 等、関西中の万博を一緒に盛り上げたい事業者複数社を取りまとめ、周遊プログ ラム・ツールを一括作成

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【41122】 ぶんぐ博® NEXT(仮)

提案者情報	
提案 ID	41122
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ アム等の名称)	大阪事務用品協同組合
代表法人名	大阪事務用品協同組合
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	ぶんぐ博 [®] NEXT(仮)
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	イベント
提案のポイント	文具の世界感を俯瞰からとらえメーカーと販売が一体となって未来 の文具を創造するにあたり、関西圏独自に培われてきたのテクノロ ジーや叡智を結集して国際交流する事で、社会構造の活性化をめざ すとともに社会貢献として学習する事の平等性を文具を通じて来場 する人々と共に創造する空間としたい。
提案概要	 1.文具の小さな歴史(メーカーに眠る、ロングラン商品や懐かしい文具、歴史的な文献などにより構成) 関西圏に存在する私たちの生活に密着していた伝統工芸の紹介とワークショップ。(鈴鹿市:伊勢形紙/鈴鹿墨など) 2.現在、販売されている製品または最新の製品群の展示見本市/販売/商談など/近未来の文具店(アイデア)エコな製品づくりに貢献しているメーカーの紹介。(例/プラスチックを70%削減した透明ファイル: PLUS)特徴的な文具素材(特殊なインク)デジタル対応文具など 3.国内、海外、大人、子供が描く近未来の文具を募集、展示。ワークショップ:ユニバーサルカラーなど、「人々が共存するための社会の仕組みとして、より良い環境づくりを考える」セミナー。ほか

添付資料	
提案内容補足資料	41122_1_資料-01.jpg
その他の資料	41122_2_資料-02.jpg

【42037】 ワンハンドピアノ文化の関西発発信(左手のピアノプロジェクト)

提案者情報	
提案 ID	42037
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名(コンソーシ	非公表
アム等の名称)	
代表法人名	非公表
構成団体名(法人名等)	非公表

提案内容	
提案名	ワンハンドピアノ文化の関西発発信(左手のピアノプロジェクト)
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	⑥音楽コンテンツ、コンクール
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42321】 歴史と未来に橋をかける『世界産業歴史館』

提案者情報	
提案 ID	42321
単独法人の提案法人名	株式会社出版文化社
提案団体名(コンソーシ	-
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	歴史と未来に橋をかける『世界産業歴史館』
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	世界有力企業の歴史と未来
提案のポイント	世界の有力企業の歴史から、それらがいかに勃興し、成功したかがわかる。本館では開催中 6 ヶ月に 6 業界をとり上げて、日米欧の同一業界における有力企業の歴史を展示する。 3 局の業界を時代順に写真、ビデオ、パネルで表現し、観客が企業博物館を 3 D技術で回覧できる映像も用意する。 3 極において、それら企業と業界がいかに勃興し、成長し、競合し、影響し合ってきたのか。さらに 2050 年の業界を共同で提示していただく。
提案概要	19世紀後半からの自動車業界を見渡すと、日米欧各社の関係がわかる。ドイツの二人の技術者、ベンツ氏とダイムラー氏が初のガソリン車が開発したのが1886年。現在、世界で年間9,500万台が製造される車の概念を固めた。しかし、車が社会や人々の生活を大きく変える大量生産技術として実るにはさらに20年が必要だった。車が大西洋を渡って輸出された米国で、フォード氏が低価格の自動車をベルトコンベアー方式で製造。大量生産大量販売を実現した。馬が唯一の長距離移動手段だった時代を短期間に終わらせ、富裕層だけが所有できた馬車、自動車から、女性でも運転できるガソリン車へと、大衆車を実現させた。米国のフォードは1925年、GMは27年に日本で自動車製造工場を操業開始した。日本には古くから中部地域に「飛騨の匠」と呼ばれる人々がおり、彼らの木工技術が都の神社仏閣の建築に活用されていた。彼らの技術が基礎となって、同地域に高度な地車、からくり人形、そして繊維織機の技術が培われていた。そこに米国から渡来した自動車の概念と技術が流入。刺激を受けた日本の技術者が自動車国産化の技術開発を始めた。日本の自動車メーカーが中部地域を拠点として車を開発、または創業者の生誕地として、日本における自動車産業の礎を築いた。日本のメーカー日産は1999年に、三菱自動車は2016年にフランスのルノーグループに参加。人的、技術的交流が行われ、日欧の自動車産業の活性化に貢献した。これは日米欧の自動車業界の歴史の一例であり、3極で多くの切磋琢磨が行われて、今日の巨大な自動車産業へとつながっている。

この展示では、世界6つの産業界で日米欧が互いに切磋琢磨して、成長、発展し
てきた業界の歴史を俯瞰するとともに、歴史の延長線上にある 2050 年の世界業界
を、参加企業の共同構想で描いて締めくくる。来場者に、起業家精神と明るい未
来が伝わるワクワク展示にしたい。

添付資料	
提案内容補足資料	42321_1_20200125 万博企画創業年.pdf
その他の資料	_

【42530】 持続可能な関西独自の音楽コンテンツ~同時代音楽創造の世界発信

提案者情報	
提案 ID	42530
単独法人の提案法人名	_
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	持続可能な関西独自の音楽コンテンツ~同時代音楽創造の世界発信
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	音楽文化コンテンツの持続的発展
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42676】 おせっかい建築

提案者情報	
提案 ID	42676
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	おせっかい建築
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	パビリオンの可能性
提案のポイント	「人に寄り添う建築の未来」
	おせっかい建築とは、建築とテクノロジーを融合させることにより、個々人の感覚・感情・性格、さらに生活環境に対して順応し、変容する建築である。例えば、青空が広がるとても良い天気の日にリビングの屋根を開け放ち、広場の様な空間へと移り変わる。建築が心を持ち、人に寄り添うことで人と建築が相互関係
	性を持ちながら共生していくのが最大の特徴である。
提案概要	 Ⅰ:体験内容 「建築と人が対話するという新しい未来体験」 Ⅱ:プロセス 1.データ解析 人々の身体性・感情・感覚・性格などを計測・解析すると共に、人を取り巻く周辺環境(天候など)の情報解析も行う。 2.建築が変化する おせっかい建築は解析した情報からその瞬間の最適解を導き、形態やシステム
	を変化させていく。例えば居住者の想いと連動して屋根や壁等の形状が変化することで、時には日差しが差し込む公園の様な空間となったり、時には天井の高い洞窟の様な空間となったり、シーンやスケールが自由に変化する。 3.建築に個性が生まれる
	住まい手・ペット・地域環境の情報を建築が日々学習することによって、居住者の個性に呼応する建築へと成長していく。ヘルスケアの観点から、同じ場所で過ごすことを余儀なくされた患者に対し、無数の空間体験をすることが可能になる。"毎日違う生活。毎日違う体験。"
	Ⅲ:この計画により期待できること □万博会場での未来体験 ・建築と人が対話するという新しい未来体験

	万博会場での人々の空間体験が建築に蓄積され変容していくことで、その人に合
	った建築空間に変容できる性質「おせっかいさ」が機械学習される。
	建築が、機械学習により人に寄り添い順応する性質を持つことで、人が建築の形
	や性質の変化の因子となり、個人と建築の相互関係が生まれ個人に適応した新た
	な空間の創出が可能となる。
	□建築形態の新たな創出プロセス
	・人々の潜在的な情報を建築の構成要素として取り込むので、言語を介さずに、
	人と建築が直接やりとりを行いながら、新たな空間を創出できる。
	・現状の建売住宅の様な形式でも建築が変容していくため、その人の個性やその
	地域特有の風土が根付く建築へと成長していき、地域性の獲得へと繋がる。

添付資料	
提案内容補足資料	42676_1_エピ研_PLL 提案書 1 枚目.pdf
その他の資料	42676_2_エピ研_PLL 提案書 2 枚目.pdf

【42948】 シンボルモニュメントの創造②

提案者情報	
提案 ID	42948
単独法人の提案法人名	吉本興業ホールディングス株式会社
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	—

提案内容	
提案名	シンボルモニュメントの創造②
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	万博シンボル事業
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43020】 内でも外でもない、バリア空間の実証実験

提案者情報	
提案 ID	43020
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	内でも外でもない、バリア空間の実証実験
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	完全に保護された野外空間
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【43073】 マイナスエミッション+温熱コントロール空間

提案者情報	
提案 ID	43073
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	—
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	マイナスエミッション+温熱コントロール空間
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	1) 2 2
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	_

【43247】 アートによる社会課題顕在化と文化経済をテーマにした芸術祭開催

提案者情報	
提案 ID	43247
単独法人の提案法人名	株式会社アートローグ
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	アートによる社会課題顕在化と文化経済をテーマにした芸術祭開催
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	アート・クリエイティブ
提案のポイント	アートの力で世界をアップデートする「VISION 2020 - 2025 -」
	・アーティストが社会課題をアートによって顕在化するプロジェクト実施
	・未来の日本の基盤産業としての文化芸術経済を担う関連企業(テック系、メー
	カー、旅行会社等)による展示会や国内外のギャラリーを招いたアートフェア開
	催
	・上記ステークホルダーを一堂に会したカンファレンス開催
	・万博時に上記を包括した芸術祭の開催及び世界最先端の美術館創設
提案概要	本企画は、万博を機に「社会課題」と「文化経済」をテーマにした芸術際の開催
	及び世界最先端の美術館創設の提案です。
	「社会課題」と「経済」は一見すると相反するテーマのようですが、逸早い社会
	課題の発見こそが新たな価値創出の源泉であり、ビジネスと両輪とすることでイ
	ノベーションの創起につなげます。そして万博来場者に人を思いやる「想像力」
	と新たなもの生み出す「創造力」を与ます。
	・「社会課題の顕在化」
	環境、紛争、飢餓、人権等地球上には多くの課題があります。しかしそれらは一
	般人には縁遠く、直視するには刺激が強いことから無関心になりがちです。一
	方、アーティストは既成概念に囚われず社会を把握し、アートとして顕在化させ
	るため「炭鉱のカナリア」とも言われています。この力を社会課題の顕在化の有
	益な機能として活用するプログラム「Arts for SDGs」を実施します。
	具体的にはアーティストが課題のある地域で、時には地域の人々と協同しながら
	アートプロジェクトを実施。そこで生まれた成果を 2025 年に大阪・関西に集結さ
	せ展覧会を行います。
	・「文化芸術経済」
	2017 年 12 月 27 日、内閣官房及び文化庁により「文化経済戦略」が策定されました。「六仏祭文学学院」では、同じ、「六仏祭文学学院」では、「八大仏祭文学学院会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会
	た。「文化経済戦略」では、国・地方自治体・企業・個人が文化への戦略的投資を
	拡大し、文化を起点に産業等他分野と連携した創造的活動によって新たな価値を

創出、その新たな価値によって国のプレゼンスを高め、産業競争力にもつなげる
ことを目標としています。未来の日本の基盤産業としての文化芸術経済を担う関
連企業(テック系、機器メーカー、旅行会社等)による展示会や、国内外のギャ
ラリーを招いたアートフェアを開催し、さらに文化芸術のステークホルダーが一
堂に会するカンファレンスを開催することで文化経済先端都市としての地位を確
立します。
万博後は芸術祭の定期開催と世界最先端の美術館創設を目指します。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	_

【43273】 大阪・関西万博で日本各地の伝統食材を食べてみませんか?

提案者情報	
提案 ID	43273
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ アム等の名称)	株式会社ティーケーシン
代表法人名	株式会社ティーケーシン
構成団体名(法人名等)	非公表

提案内容	
提案名	大阪・関西万博で日本各地の伝統食材を食べてみませんか?
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	食文化のプロデュース
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	_

【43292】 ジャポニズムと万博の歴史から、未来のものづくりデザインを志向

提案者情報	
提案 ID	43292
単独法人の提案法人名	_
提案団体名(コンソーシ アム等の名称)	井村美術館
代表法人名	井村美術館
構成団体名(法人名等)	非公表

提案内容	
提案名	ジャポニズムと万博の歴史から、未来のものづくりデザインを志向
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	文化・伝統・歴史
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

提案者情報	
提案 ID	43385
単独法人の提案法人名	株式会社スティフテ
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	株式会社スティフテ
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	パワフルライブシアター ザ・スプレマシー
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	イベントライブシアター
提案のポイント	アーチストやパフォーマーの映像を 8K 魚眼レンズで撮影し、臨場感溢れる映像 & 音響体験を確立するワンストップソリューションを、万博開催を PR する様々なイベント・発表会などでの実装をご提案致します。 汎用性の高いイベント対応型のシアターであるポイントは、会場の大小や展開期間、更には展開箇所を問わない費用対効果の高いソリューションであることが最大のポイント。
提案概要	CG や VR などの個人レベルでのエンターテインメント体験、大型ビジョンや会陰 系ドームなどを大人数においてのエンターテインメント体験が世にあふれている 中、「等身大エンターテインメント」の切口で臨場感あふれるソリューションを提案します。 個人レベルでの体験、大人数レベルでの体験、それぞれの問題点を解決する、没入感あふれるシアター体験をワンストップで実現します。 キヤノンが開発した「臨場感シアター」を弊社のアレンジでイベントに対応できるワンストップソリューションとして、2019 年 9 月「パワフルライブシアター」と命名し人気日本人アーチスト「リトル グリー モンスター」のオリジナル映像を開発しました。 この実績により、現段階において最先端のエンターテインメントシアターをイベントレベルで実現することが可能であることが、第一のポイントです。 更に今後、様々なアーチストを題材としたコンテンツ開発、またその事業化を推進中。 より高度で本格的なエンターテインメントソリューションへを成長させていきます。 実績を重ねる毎に得る効果測定、事業分析、更には改善フィードバックを重ねながら、万博に向けて世界最高峰のエンターテインメントソリューション確立へ望んでいくことが第二のポイントです。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	43385_2_IR 展での資料.pdf

【48810】 日本桜公園×先端技術×日本文化がいのち輝く世界の未来を拓く

提案者情報	
提案 ID	48810
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	いのち輝く未来都市研究会
アム等の名称)	
代表法人名	住友林業株式会社
構成団体名(法人名等)	株式会社健康都市デザイン研究所

提案内容	
提案名	日本桜公園×先端技術×日本文化がいのち輝く世界の未来を拓く
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	都市計画、IOT、AI
提案のポイント	古来から桜は日本文化に溶け込み、人々は万物に"いのち"が宿る尊さを感じ、自然と共に生きてきた。桜を始め花木と日本の建築文化で「日本桜公園」を造ると共に、お花見、能楽、歌舞伎、茶道、和菓子、日本酒等日本文化と、最新技術、バイオテクノロジー等を融合し、世界からの来訪者をもてなす。グリーンインフラによる「次世代環境共生都市」を実証実装し、開発途上国の利点も活かし、"いのち輝く未来社会"の実現に寄与する。
提案概要	○日本桜公園×バイオテクノロジー ・SDGsは、2030年までに陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用を促進し、陸の豊かさを守ることを目指す。自然と人が融合する日本の歴史と文化は SDGsに親和性が高く、日本桜公園を造ることにより、世界の人々が出合い日本文化をともに楽しみ、SDGs+beyondの未来を共創する。 ・日本の庭園文化と花木文化の成り立ちを、空間の関連性とともに再現しつつ公園全体を構成し、日本庭園と庭園建築の空間を抽象空間として再現する。 ・日本全国47都道府県の桜など花木の名木をバイオテクノロジーでクローン増殖するとともに、日本最古の桜図鑑「倭花名品」に掲載されている貴重な桜をバイオテクノロジーで再生、植栽することにより、絵図鑑と実物を同時に鑑・観賞でき、文化を未来に継承していく。 ・大阪府市が推進されている「桜 2025本植樹」が万博会場の日本桜公園と繋がり、大阪が"桜の都"となる。 ○日本文化×テックエンターテイメント・大阪城を築いた豊臣秀吉が各地から700本の桜を移植し挙行した「醍醐の花見」は、お花見文化の発祥であり、ジャパンエンターテイメントの最高傑作といえる。 ・テクノロジーと伝統を掛け合わせるテックエンターテイメント「万博テック歌舞伎座」や「未来茶室」を創る。美しい桜、お弁当、日本酒、和菓子、楽しい宴、茶道、さらにデジタル技術と融合させ、"未来のお花見"を体験できる。

〇次世代型環境共生都市
・IC タグを埋め込んだ木々が人や車などの位置を捉え正確な位置情報を提供し自
動走行や防犯に寄与するなど、万博を契機にグリーンインフラによる次世代環境
共生都市の実証、実装を進める。
・自然環境が残っている開発途上国では自然資産を活かすことになり、貧困、健
康、教育などに関する不平等をなくし、誰一人取り残さない SDG s の世界の実現
に貢献する。

添付資料	
提案内容補足資料	48810_1_★提出 48810 日本桜公園 x 先端技術 x 日本文化がいのち輝く世界の未来
	を拓く.pdf
その他の資料	非公表

【48836】 持続可能な生活、社会へ。『ジャパン デザイン ミュージアム』

提案者情報	
提案 ID	48836
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	日本デザイン団体協議会(D-8)
アム等の名称)	
代表法人名	非公表
	日本空間デザイン協会同グラフィックデザイナー協会同クラフトデザイン協会同
構成団体名(法人名等)	インテリアデザイナー協会同インダストリアルデザイナー協会同ジュエリーデザ
	イナー協会同パッケージデザイン協会同サインデザイン協会

提案内容	
提案名	持続可能な生活、社会へ。『ジャパン デザイン ミュージアム』
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	日本のデザインによる未来創造
提案のポイント	日本の歴史において、豊かな暮らしを創造する知恵、技術、感性などを、デザインの視点から検証し、日本のデザイン8団体『D-8』が発信します。 そして、持続可能な生活、社会の実現に向けて『日本のデザインによる未来創造』を 提案します。
提案概要	デザインは、その時代時代のニーズ、ウォンツに応えて、新たな豊かさや便益を支えると共に時代を拓き、ひいては文化形成にも資するものであります。ミュージアムというと、メモリアル(過去の保存・継承)の性格やイメージが強いですが、デザインというテーマは既に過去となった時代に於いても、その時々の最先端を切り拓いてきたものであります。豊富なアーカイブと、それらを解剖するクリティックにより、デザインの本質にふれ気付き、そこから新たなる未来の可能性を描く糧となることができるのです。 『万博』 それも日本で開催される万博における展開は、『ジャパンデザイン』を紐解き訴求することです。ジャパンプレゼンテーションの機能を果たすと共に、未来志向のミュージアムを実験的に試行することで、デザインというアプローチによる社会や暮らしの創造への実験場を力強く体現することになります。日本のデザイン8団体『D-8』が、これまで「ジャパンデザインとは何か」というテーマに取り組み、デザインミュージアムの実現に向けて検討、そして収集、研究してきたリソースを、新しい実験型ミュージアムに仕立てることで、万博だからできる効果を生み出すことを狙いとした出展を企画提案いたします。

添付資料	
提案内容補足資料	48836_1_D-8_01_200131.pdf
その他の資料	48836_2_D-8_02_200131.pdf

【41974】 オゾンによる衛生の確保・リサイクル技術と再資源化

提案者情報	
提案 ID	41974
単独法人の提案法人名	株式会社ムトウ
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	オゾンによる衛生の確保・リサイクル技術と再資源化
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	会場衛生と廃棄物
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42116】 Paidy 決済(後払い決済)を利用した大阪万博チケット購入サポート

提案者情報	
提案 ID	42116
単独法人の提案法人名	_
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	Paidy 決済(後払い決済)を利用した大阪万博チケット購入サポート
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	Paidy 決済チケット購入サポート
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【42123】 位置情報活用によるリアルタイム情報配信

提案者情報	
提案 ID	42123
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	位置情報活用によるリアルタイム情報配信
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	リアルタイム情報配信
提案のポイント	消費者の位置情報データを活用し、移動手段や周辺地域のお得情報など、リアル タイムな情報配信を実現。
提案概要	消費者の位置情報データを基にした広告配信プラットフォーム ASE Ad と、オフライン行動分析ツール ASE Analytics を活用し、リアルタイムな情報発信を実現。万博会場来場者や大阪市内の消費者をターゲットに、万博開催の情報、新規店舗オープンやキャンペーン情報などを、大阪市内のサイネージまたは大阪市内にいる消費者のモバイルアプリ内や Web サイト上の優良な広告枠在庫を通じて、リアルタイムに配信。乗合サービス Via やタクシーを使って消費者の万博会場への誘導や、大阪市内店舗への誘導を実現。

添付資料	
提案内容補足資料	42123_1_リアルタイム情報配信 添付.pdf
その他の資料	

【42204】 IoT での会場内のゴミ回収及びトイレ個室使用状況管理の提案

提案者情報	
提案 ID	42204
単独法人の提案法人名	山崎産業株式会社
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	IoT での会場内のゴミ回収及びトイレ個室使用状況管理の提案
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	付帯設備のメンテナンス
提案のポイント	会場内メンテナンス業務の合理化システムの提案 管理項目 ①ゴミ箱とゴミ量の管理 ②トイレ使用管理 スタッフはマルチの業務をするので場所の移動が少なく、効率よくメンテナンス 出来る。
提案概要	サブギガHzの電波帯の LoRaWAN を利用した管理システム。 親機 1 台で 50 台の子機(物)を管理。そのデータを親機からクラウドに上げて集中管理する。 ①ゴミ箱内のゴミ容量監視——定時間間隔で定量表示、指定量到達時に自動で作業者に指示を E メール通知。 ②トイレの個室使用状況管理—使用、未使用表示、長時間の使用時は確認発信、トイレットペーパーの推定使用量表示。

添付資料	
提案内容補足資料	42204_1_20yamazaki_loT.pdf
その他の資料	—

【42325】 未来社会実現後のゼロ疾病を目指して

提案者情報	
提案 ID	42325
単独法人の提案法人名	_
提案団体名(コンソーシ	日英振動障害予防グループ
アム等の名称)	
代表法人名	Reactec Ltd
構成団体名(法人名等)	非公表

検討テーマ【テーマ】 ⑥その他	実現後のゼロ疾病を目指して
【分野】 会場建設	
	・労働者・疾病予防
多々ある7 く出ている7 きている7 動障害に	章害予防を考えた 2002/44/EC や厚生労働省発出の指針には問題点ががゆえに、いまだに世界中で手腕振動障害に罹患する労働者が非常に多る。この罹患防止に新しい発想に基づく個人ばく露管理方法を提唱してが、これまでの発想と異なるためになかなか理解されない。この手腕振躍患させない方法の有効性確認のために、未来社会の建設現場を実験場正実験を行い実証する。
提案概要 未病。。現障種の露にいる。 現障種の露にいる。 を対している。い慮こでの労働のは、となっている。 は、どたづ考、中行る結果がある。	部市が完成したとしても、完成後に建設作業に従事した多くの労働者が 患するようでは、持続可能な社会の実現にはつながらないと思いまし 助工具を使用した作業することによって、①末梢循環障害、②末梢神経 運動器障害などの手腕振動障害が発症してきていましたが、作業中の各 を考慮した、現場で容易にすべての作業者の手に入る振動が計測でき、 がどうであるかの情報を得ることができる計測器が存在しなかったがゆ れらの要因を考慮しないで、手に入る振動と考えた計測方法 9)によって、簡単に計測出来る工具のハンドル部分での計測値(ahv) の要因の影響を受けて発症する手腕振動障害との関係から、疫学的研究 他され、A(8)=ahv√(t/8) の考え方が世界中で用いられるようになりま かし、この A(8)の考え方に用いられます ahv の振動値は、ISO5349-1 に 振動工具のハンドル部分で計測された振動値を用いるもので、影響要因 た上での作業者の手に入る実際の振動値ではありませんでした。それ故 までの A(8)の考え方での振動障害予防では十分ではなく、いまだに、世 宛振動障害にり患される作業者が非常に多くおられます。そこで、我々 きた手腕振動のリスクアセスに関する考え方が、未来社会建設に従事さ というな呼吸をしまれる作業者が非常に多くおられます。そこで、我々 きた手腕振動障害に罹患しないで働けるかどうかの実証実験を行い、そ も、国際規格策定や SDG s の 3 、8 、9番の目標実現に寄与するととも ような将来の建設現場での労働者を病気にしないための考え方を国際ル

ールに持ち上げるリーダーシップをとる。このような実証研究はこれまで世界中
で行われたことはない。すなわち、この事は、「未来の国内外の建設労働者の働き
方を先取りする」ことにも繋がると考える。

添付資料	 	
提案内容補足資料	42325_1_未来社会実現後のゼロ疾病を目指して 提案の実現イメージ.pdf	
その他の資料	42325_2_2019-IJIE Paper.pdf	

提案者情報	
提案 ID	42344
単独法人の提案法人名	応用技術株式会社
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	BIM/CIM を活用した建設~管理までのトータルソリューション
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	運営シミュレーションと運営補助
提案のポイント	BIM/CIM モデル 3 次元設計情報を活用し、設計段階における避難、誘導、環境のシミュレーションを実施し全体サイン計画などに反映させる。会期中は IoT を活用し混雑度や環境系の実データを取得しシミュレーションとの差異を検証。AI 等による予測モデルを構築しながら災害や事故などの有事においてリアルタイムでの情報提供の可能性を検証し BIM/CIM モデル(3D)および IoT データの有効活用を検証する。
提案概要	BIM/CIM モデルに代表される 3 次元設計情報は、設計者にとっても運営/維持管理者にとっても視覚的にわかりやすい情報で、一定期間に多くのパビリオン建設・維持管理・来場者管理等を限定された人員で行う状況に適した情報です。今回の提案は下記の通り 3 つのフェーズに分かれています。 【実装フェーズ1:2022 年までに実装可能】3 次元設計情報は、各種シミュレーションの基盤情報にもなり避難、人流、視界、高潮、津波などのシミュレーションに転用可能です。また今後想定できるシミュレーションへの実証も視野に入れることができます。さらに 3 次元設計情報は 3D プリンターに代表されるアディティブマニュファクチャリングとの相性も良く廃棄物を極限まで削減させたモノづくりへの展開も見込めます。 【実装フェーズ2:2025 年に実装可能】3 次元設計情報は万博運営中の環境情報、混雑度などを色分け表示等でビジュアルに配信することで、来場者にわかりやすい情報提供が可能になり、キオスク端末・モバイル端末などへ柔軟に対応できるため、設備投資を削減しながら有効な情報配信に役立ちます。また単なる情報配信にとどまらず、AR ガイドマップのようなインタラクティブな情報提供にも対応可能です。さらに IoT からの各種情報を収集し定期的にリスクマップと避難誘導プランを作り続けることで、災害等の有事に備えたデータベースを構築し、次の実証フェーズにつなげます。 【実証フェーズ:2025 年の万博会場で実証】運営中に発生するかもしれない事故や災害等に対して、設計段階のシミュレーション結果だけではなく、来場者の数

や会場内分布などから、誘導したい場所の提示などへの展開を行うための実証を
行います。実装フェーズ 2 で蓄えるリスクマップなどのデータを AI 等で分析する
ことで、有事のリアルタイムな情報配信方法を検証し、二次災害軽減ツールの開
発に役立てます。

添付資料	泰付資料	
提案内容補足資料	42344_1_万博 2025_補足資料.pdf	
その他の資料		

提案者情報	
提案 ID	42345
単独法人の提案法人名	住友商事マシネックス株式会社
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	—

提案内容	
提案名	高精度測位情報と時刻同期技術を利用した自動決済システム
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	サイバーセキュリティ
提案のポイント	スマートフォンアプリと Bluetooth 連動した認証チップが搭載されたカードを用い、位置・時刻情報(IMES・iPNT)等の時空認証となりすまし防止策の認証機能を組み合わせることで利用者の個人特定を行うものである。「誰もが」「簡単に」
	「確実に」利用できる将来の決済システムの実現を目指す。
提案概要	本提案は、利用者の個人特定を衛星測位応用技術となりすまし防止認証機能を用 いた最先端の自動決済システムの実用化ソリューションである。
	現在、実現している技術ではなく、万博が開催される 2025 年において実運用化で
	きることを目指して開発に取り組んでいる技術である。
	要素技術となる IMES(Indoor Messaging System)・iPNT(indoor Position,
	Navigation, Timing)は、GPS とから受け取る信号を屋内でも、屋外と同等のレ
	ベルで受信できるようにする技術である。屋内で GPS 信号がリアルタイムに届か
	ない場面においても、位置情報、フロア、ID 情報を入手し3次元空間情報環境で
	利用することが可能となる。iPNT ゲートウェイを経由することで誤差 10 ミリ秒
	単位という時刻精度を実現する。受信機は IC チップを埋め込んだカード型を開発
	しており、スマートフォンと併せて持ち歩く想定している。
	本技術は①高精度な時刻情報の配信、②屋内での位置情報配信(フロアや部屋番
	号を含む情報の送受信)、③位置情報に応じたピンポイントに情報配信(災害時の
	避難などに応用)を可能とする。
	本提案では iPNT を応用し、ユーザーが立ち入っている建物、フロア、店舗の情
	報までを割り出し、その店舗において行う会計のデータを GPS 同期でリアルタイ
	ムに扱い、その場で決済を完了させる一連の動作を完成形とする。
	クレジットカードやスマホアプリ等の提示を省くため、所持するだけで自動的に
	決済ができるアプリや、顔認証技術と組み合わせてのシステム開発が別途必要。

添付資料	
提案内容補足資料	42345_1_添付_PLL 提案フォーム(自動決済).pdf

【42348】 快適な見学環境を提供するインテリジェントポール

提案者情報	
提案 ID	42348
単独法人の提案法人名	住友商事マシネックス株式会社
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	快適な見学環境を提供するインテリジェントポール
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	次世代通信、エンターテイメント
提案のポイント	以下を、1 基のインテリジェントポールに搭載し、安心安全・快適なくらしをテーマにスマートシティを実現する設備をご提案(今回は万博来場者向けのシーンに特化して検証を行う) ① 情報配信(イベント、混雑状況、インバウンド対応)、監視カメラ(不審者検知などの防犯)、LED 照明(災害時の避難誘導)等、様々な機能を有する ② 全国通信事業者/地域事業者向けの 5G 設備を搭載可能なコロケーションモデルのポール
提案概要	本提案は万博会場コンセプトに溶け込むデザイン設計された街灯をベースに、NWインフラ搭載可能な設計、多機能を有するインテリジェントポールにて、来場者への新しい体験の提供、万博開催後のスマートシティ活用を目的にしたものである。 ① 多様な機能の搭載・会場コンセプトにあった照明演出(調光機能、イベント対応、有事の際の避難誘導等)・インパウンド対応 (Free Wi-Fi 提供、会場案内や避難誘導の多言語対応、集中コールセンタ等)・監視カメラ(リアルタイム不審者検知、侵入検知、忘れ物検知、見守り機能等)・リアルタイムイベント案内(他会場の動画配信、混雑状況、トイレ使用状況等の情報配信)・非常通報(事故、ケガ等の非常時連絡、ポールの位置情報による早期対応)・有事の際の緊急対応(オフラインでも可能な避難所運営、無停電電源装置、充電キット活用) ② 全国通信事業者/地域事業者向けの 5G 設備を搭載可能なコロケーションモデル 万博会場内の高密度な NW インフラを構築するためのコロケーションとして省ス

ペース化を実現するものであり、街灯機能・情報配信機能と一体化したものを想
定。全国通信事業者だけではなく、地域/自営目的のローカル 5G など複数台の基
地局やシェアリング装置なども搭載可能な強度を持ち合わせたモデル。

添付資料	
提案内容補足資料	42348_1_添付_PLL 提案フォーム(インテリジェントポール).pdf
その他の資料	_

【42349】 再エネ/ワイヤレス給電利用と 5 G 制御自動運転 EV ソリューション

提案者情報	
提案 ID	42349
単独法人の提案法人名	住友商事マシネックス株式会社
提案団体名(コンソーシ	
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	再エネ/ワイヤレス給電利用と 5 G 制御自動運転 EV ソリューション
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	再エネ、ワイヤレス給電、5G
提案のポイント	万博会場内における来場者の移動を、再生可能エネルギー(太陽光発電)を電源とする EV にて運営する。EV へのエネルギー補給は、充電ステーションにてワイヤレスで給電し、走行は、5G による自動運転制御を行う。当 EV の車内では、VR・AR などを用いて会場内情報(パビリオン紹介・会場内混雑情報等)やスポンサーによる映像コンテンツを提供する。尚、乗車料金の徴収は最新の自動決済システムを用いて行う。
提案概要	本提案は再生可能エネルギー(太陽光発電/蓄電池兼備)を動力源としたワイヤレス 給電対応可能な EV を 5G により自動運転制御するとともに、車両内において様々 なコンテンツの配信や自動決済にて料金徴収を行うことを特徴としたソリューションである。 本ソリューションは、地球環境を考慮した再生可能エネルギー(太陽光発電)、省力 化を実現するワイヤレス給電、緊急時の対応が可能な蓄電池システム、5G 制御による EV 自動運転、位置情報を活用した自動決済等、各種先端技術を実装するものである。 尚、本ソリューションは下記の要素技術から構成される。 ・再生可能エネルギー : 太陽光発電+蓄電池システムを利用した地球環境対策に対応可能なエネルギー ・ワイヤレス給電 :無人でも EV ヘエネルギー補給が可能な、円滑かつ効率的なシステム ・5 G の EV 自動運転:高速・大容量・低遅延の 5G 通信の特徴を活かした EV の遠隔制御・集中管理システム ・5 G 会場内情報配信:5G 通信によるパビリオン紹介、混雑状況、イベント情報、防災情報等の配信システム(インテリジェンスポール含む)・自動決済 :衛星測位による高精度位置情報を用いた自動決済システム

添付資料

提案内容補足資料	42349_1_添付_PLL 提案フォーム(自動運転 EV).pdf
その他の資料	_

【42350】 情報提供ボックス「どこでもボックス」

提案者情報	
提案 ID	42350
単独法人の提案法人名	住友商事マシネックス株式会社
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	情報提供ボックス「どこでもボックス」
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	5G、VR/AR、エンターテイメント
提案のポイント	会場内での情報取得、また日本のあらゆるところへ旅に行ける、「どこでもドア」のようなボックス。 来場者は、このボックスで会場全体を疑似体験でき、更に日本の世界遺産、重要 文化財などにも、世界中のあらゆる言語で指示するだけで、疑似旅行できる空 間。
提案概要	当該ボックスは、消防法をクリアしており空調完備のどこにでも設置可能。 1名用&2名用のボックスを設置し、その中の3面に映像を映し出すことで、まるで様々なところへ移動できる、「どこでもドア」のような空間を作り出す。ボックス内では、マルチ言語でAIと会話ができ、会場の案内や行きたい場所を指示するだけで、その場所に移動できる。また音や匂いもその映像に合わせてボックス内に出てくるため、その場所の臨場感を体験できる。 行ける場所は、日本にある世界遺産、重要文化財だけでなく、お祭りやイベントにも疑似参加できる。

添付資料	
提案内容補足資料	42350_1_添付_PLL 提案フォーム(どこでもボックス).pdf
その他の資料	_

【42382】 次世代型木材保護塗料による建築物への木材利用推進

提案者情報	
提案 ID	42382
単独法人の提案法人名	大阪ガスケミカル株式会社
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

止、CO2 固定化に貢献する木質建材も万博会場に使用後再利用可能であることが 求められる可能性が高い。今回提案の技術はそれらを解決するものであり木質建 材の美観向上と長寿命化の両立を可能とする。また木質建材の長寿命化はメンテ ナンスサイクルの低減にもつながり、使用塗料量の削減による空気中への VOC 成 分の排出削減にも貢献可能である。	提案内容	
【分 野】 木造建築物耐久性 UP & 美観用塗料 提案のポイント 2025 万博においては環境問題がさらに注目されることが想定され、地球温暖化防止、CO2 固定化に貢献する木質建材も万博会場に使用後再利用可能であることが求められる可能性が高い。今回提案の技術はそれらを解決するものであり木質建材の美観向上と長寿命化の両立を可能とする。また木質建材の長寿命化はメンテナンスサイクルの低減にもつながり、使用塗料量の削減による空気中への VOC 成分の排出削減にも貢献可能である。 提案概要 地球温暖化対策、CO2 削減が叫ばれる中、CO2 を吸収し炭素として固定化が可能な木材は、新国立競技場での採用もあり、中大規模木造建築物をはじめとした建材用途での利用が拡大している。建築外装材として木部を使用する場合、美観や耐久性の維持を目的に木材保護塗料による塗装が必要であり、一般的には塗装面の木目を生かし、塗装面に塗膜を形成しない浸透型(ステイン)の木材保護塗料が多く用いられている。	提案名	次世代型木材保護塗料による建築物への木材利用推進
提案のポイント 2025 万博においては環境問題がさらに注目されることが想定され、地球温暖化防止、CO2 固定化に貢献する木質建材も万博会場に使用後再利用可能であることが求められる可能性が高い。今回提案の技術はそれらを解決するものであり木質建材の美観向上と長寿命化の両立を可能とする。また木質建材の長寿命化はメンテナンスサイクルの低減にもつながり、使用塗料量の削減による空気中への VOC 成分の排出削減にも貢献可能である。 地球温暖化対策、CO2 削減が叫ばれる中、CO2 を吸収し炭素として固定化が可能な木材は、新国立競技場での採用もあり、中大規模木造建築物をはじめとした建材用途での利用が拡大している。建築外装材として木部を使用する場合、美観や耐久性の維持を目的に木材保護塗料による塗装が必要であり、一般的には塗装面の木目を生かし、塗装面に塗膜を形成しない浸透型(ステイン)の木材保護塗料が多く用いられている。	検討テーマ【テーマ】	⑥その他
 止、CO2 固定化に貢献する木質建材も万博会場に使用後再利用可能であることが求められる可能性が高い。今回提案の技術はそれらを解決するものであり木質建材の美観向上と長寿命化の両立を可能とする。また木質建材の長寿命化はメンテナンスサイクルの低減にもつながり、使用塗料量の削減による空気中への VOC 成分の排出削減にも貢献可能である。 提案概要 地球温暖化対策、CO2 削減が叫ばれる中、CO2 を吸収し炭素として固定化が可能な木材は、新国立競技場での採用もあり、中大規模木造建築物をはじめとした建材用途での利用が拡大している。建築外装材として木部を使用する場合、美観や耐久性の維持を目的に木材保護塗料による塗装が必要であり、一般的には塗装面の木目を生かし、塗装面に塗膜を形成しない浸透型(ステイン)の木材保護塗料が多く用いられている。 	【分野】	木造建築物耐久性 UP & 美観用塗料
な木材は、新国立競技場での採用もあり、中大規模木造建築物をはじめとした建 材用途での利用が拡大している。建築外装材として木部を使用する場合、美観や 耐久性の維持を目的に木材保護塗料による塗装が必要であり、一般的には塗装面 の木目を生かし、塗装面に塗膜を形成しない浸透型(ステイン)の木材保護塗料 が多く用いられている。	提案のポイント	材の美観向上と長寿命化の両立を可能とする。また木質建材の長寿命化はメンテナンスサイクルの低減にもつながり、使用塗料量の削減による空気中への VOC 成
には、短期間での定期的なメンテナンスが必要である。一方、市場では建築物の長寿命化に対する需要が高くなっており、外装用塗料についても更に高い耐候性能が求められつつあり、浸透型木材保護塗料の短期間での塗り替えサイクルでは将来的には顧客の要望に応えられなくなる。特に中大規模木造建築物の場合は、今後の本格的な普及に伴い、メンテナンスが大掛かりになることから、特にメンテナンス期間を長くできる新しい技術・製品化開発が熱望されていた。そこで、当社では木材表面に UV レーザーにて微細な穴開け加工を施し、木材保護塗料の浸透性および塗付け量の向上を図ることで、従来の浸透型の仕上がりを維持しつつ、約10年耐久が可能な高耐久性塗装木質建材の開発技術を構築した。物件の塗り替えサイクルを10年スパンで考えた場合、従来の現場施工では3~5年周期で3回の改修工事が必要になるところを、新設の段階で約2回分の塗料使用量が必要なものの、本技術を使用することで新築時から約10年間はメンテナン	提案概要	材用途での利用が拡大している。建築外装材として木部を使用する場合、美観や耐久性の維持を目的に木材保護塗料による塗装が必要であり、一般的には塗装面の木目を生かし、塗装面に塗膜を形成しない浸透型(ステイン)の木材保護塗料が多く用いられている。 浸透型木材保護塗料の耐候性能は新築時約3年であり、美観および耐久性の維持には、短期間での定期的なメンテナンスが必要である。一方、市場では建築物の長寿命化に対する需要が高くなっており、外装用塗料についても更に高い耐候性能が求められつつあり、浸透型木材保護塗料の短期間での塗り替えサイクルでは将来的には顧客の要望に応えられなくなる。特に中大規模木造建築物の場合は、今後の本格的な普及に伴い、メンテナンスが大掛かりになることから、特にメンテナンス期間を長くできる新しい技術・製品化開発が熱望されていた。そこで、当社では木材表面にUVレーザーにて微細な穴開け加工を施し、木材保護塗料の浸透性および塗付け量の向上を図ることで、従来の浸透型の仕上がりを維持しつつ、約10年耐久が可能な高耐久性塗装木質建材の開発技術を構築した。物件の塗り替えサイクルを10年スパンで考えた場合、従来の現場施工では3~5

スの必要が無くなり、2回分の施工代金(塗装職人代、足場代等)と約1回分の		
塗料使用量の削減、空気中への VOC 成分排出削減が可能となる。また、塗装木質		
建材の耐久性向上により、窯業系や金属系建築材料からの代替・木材利用の推進		
により、更なる CO2 削減・温暖化対策への貢献が期待できる。		

添付資料	
提案内容補足資料	42382_1_補足説明(高耐久化対応の含浸形塗装木質建材:公表資料).pdf
その他の資料	非公表

【42406】 万博会場における五感 AI カメラによる安心・安全管理サポート

提案者情報	
提案 ID	42406
単独法人の提案法人名	_
提案団体名(コンソーシ	アースアイズ AI プロジェクト
アム等の名称)	
代表法人名	アースアイズ株式会社
構成団体名(法人名等)	三菱電機株式会社

提案内容	
提案名	万博会場における五感 AI カメラによる安心・安全管理サポート
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	Al カメラによる会場の安全管理
提案のポイント	・ソフトウェアはアースアイズの映像解析の人工知能 (AI)、ハードウェアは三菱電機のハイテクカメラソリューションを活用してのご提案。会場内の不審人物や不審物、また迷子の検知を通じて警備員の効率化や負担軽減を図る。 ・AI カメラは混雑状況や人の流れを把握し、会場内の混雑が激しい地点での人の流れを解析・最適な通行をサイネージ、警備員に指示する。来場者を滞留させることなく誘導し、事故やトラブルを予防する。
提案概要	当社は、自社オリジナルの特許技術を使った人工知能(AI)搭載のカメラ(アースアイズ3)の開発・製造・販売を手がけ、この AI カメラを活用して NTT 東日本と万引き抑止サービス「AI ガードマン」を共同販売している。その特性は、人の「うろうろ」「きょろきょろ」「座り込み」「転倒」「歩くスピード」などの特定の動きから不審行動を学習した AI カメラが検知して、その異状を警備員などのスマートフォン等に通知するのが基礎技術。この技術を応用し、万博に活用する。 知らせを受けた警備員は不審行動の人物に声がけして行動抑止を促す。映像から歩き方、服装、帽子、靴の種類などを学習させ、AI カメラが自動追跡をすることも可能。個人情報の観点から現状では顔認証機能は搭載せず、その時の不審な行動を記録して、防犯上の追尾機能としている。 音源の識別機能により、不審音(悲鳴、爆発音、ガラス破砕音など)を認識。音の方向も把握できるため、自動で AI カメラを不審音の方向にズームアップすることができる。 映像の中から特定人物を探し出す AI サーチ機能もある。迷子の知らせがあった場合、「身長、洋服の色、性別、靴の色」などのデータを映像解析画面に入れると、設置した数十〜数百のカメラの中からその特徴の人物を検索、表示をすることができる。
	また、鞄や携帯電話、帽子、小包などの物体を識別検出することもできる。物体がベンチなどに置かれたまま一定時間が経過すると不審物としてアラートを出

し、警備員に通知する。人と紐づけることで録画映像から「いつ、だれが」置い
たのかを把握できる。
混雑状況の場所も AI サーチでき、サイネージでの表示やアラート通知も簡易に
できる。
当社システムの基本は事故、事件、トラブルを未然に防ぐことを目標としてい
る。上記の機能がある当社システムを万博会場に設置し、警備面での安心・安全
管理のサポート強化に貢献できればと考えている。

添付資料	
提案内容補足資料	42406_1_基礎技術と AI カメラのできること.pdf
その他の資料	_

【42474】 移動式バッチャープラント

提案者情報	
提案 ID	42474
単独法人の提案法人名	株式会社 淺沼組
提案団体名(コンソーシ	-
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	移動式バッチャープラント
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	会場建設
提案のポイント	会場建設に携わる全ての建設会社に対し、トラック搭載型「移動式バッチャープラント」を提案する。建設最盛期は、市中プラントの製造能力超過や道路渋滞などによりスムーズな生コン調達が阻害される懸念される。移動式バッチャープラントは、市中生コンプラントの稼動の有無や混み具合、道路渋滞などに左右されずに、必要な時に必要な場所で必要な種類と量を製造できる。生コン車に起因する渋滞の緩和と生産性向上が期待できる。
提案概要	「移動式バッチャープラント」は、早期道路開放が可能となることから道路保全工事でニーズは高いが市中プラントからの運搬が不可能な超速硬コンクリートをはじめ、補修部位に応じた多様なコンクリート材料の現場練りが可能な装置として開発した。同装置は、搭載型の生コンの現場練りプラントであり、市中プラントの有無や所在地・時間を選ばず、熟練技能者でなくても現地で多様なコンクリートを安定して製造できる特徴がある。 万博会場建設時には、同装置に以下の付加技術を提案する。 ①通信システム「Ai-TEC(アイテック)」コミュニケーション型の動画通信を採用し、発注者と現場情報を共有することで臨場確認項目を削減。 ②水素トラックや水素発電機を採用し、移動式バッチャープラント稼動でのCO2の排出を削減。 ③予約システム クラウド予約システムを構築し、使用日時・打設場所・コンクリート種別・練混ぜ量の事前登録することで、待ち時間等のロスを削減し作業効率向上。 ④万博会場内でのトラック自動運転システム 移動式バッチャープラントを搭載するトラックには自動運転システムを採用し、予約システムとの連動により予約日時に自動で指定場所に移動。

⑤万博会場内でのドローンによるデリバリーサービス
極少量のコンクリートでは、移動式バッチャープラント待機場所にて練混ぜた
後、所定の場所にドローンで配送。

添付資料	
提案内容補足資料	42474_1_移動式バッチャープラントリーフレット.pdf
その他の資料	_

【42478】 デジタルツインによる時空を越えたユニークな集客装置のご提案

提案者情報	
提案 ID	42478
単独法人の提案法人名	シスコシステムズ合同会社
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	デジタルツインによる時空を越えたユニークな集客装置のご提案
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	デジタルツイン
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	_

【42586】 Eco Logi Tech

提案者情報	
提案 ID	42586
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	Eco Logi Tech
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	周辺の物流・交通インフラ
提案のポイント	2020 年から支援機関も情報共有し、ベンチャー企業が開発する IoT・センサの導入を推進。
	万博会場内に限らず、周辺エリア交通の安全性、近隣住民・既存企業の生活利便性の向上を達成する。
	★万博会場への交通アクセス
	★ごみ回収・処理
	★物流トラック、建設道路工事資材、会場建設・設営段階の搬出入
	★防犯・防災
	★近隣住民・既存企業・施設への説明
	★周辺施設・道路のインフラ
	★周辺エリアの観光活性化に貢献する。
提案概要	※ 私どもは支援機関であるため、当団体で開発したモノやコトがあるわけでは
	ないですが、支援先の企業、団体が万博期間によりよいプレゼンテーション・プ
	ロモーションを行い、ユーザー・協業先とのよりよい出逢いが可能となるよう、
	PLL 促進会議、2025 万博協議会様の協議していただきたい内容をアイデアとして
	提案いたします。
	以下のジャンルを中心に、支援機関も企業が開発する IoT・センサの導入を推進
	し、万博会場内に限らず、周辺エリアの交通安全、近隣住民・既存企業の生活向
	上を達成する。
	【ジャンル:物流・Maas・交通インフラ・ごみ収集処理・リサイクル】
	①万博会場内の移動手段 ②万博会場への交通アクセス手段
	 1. 来場者の会場への交通アクセス (電車・バス・タクシー・船舶・自家用車)
	2. 期間前の会場建設・設営時の搬出入、作業者の出入り
	2. 期間前の云物建設・設宮時の搬出人、作業者の出入り 3. 期間中のイベント準備・設備の搬出入、作業者の出入り
	J. 粉川町「ツー・フー・干畑 欧洲ツ川欧山八、下木旬ツ山八ツ

③万博会場外
1. 物流拠点機能 (港湾・倉庫・税関・トラック物流)
2. 舞洲ごみ収集処理
④緊急時・災害時対策・インフラ施設の IoT
1. 周辺警察・消防・医療機関・救急病院の対応
2. 避難・防犯・防災・緊急車対応
⑤近隣住民、既存企業・施設への説明
1. 期間中の交通機関状況
2. 非常時避難時の対策
3. 補助金
4. 雇用・人材・労務・通勤
⑥近隣エリアの観光活動
1. ユニバーサルスタジオジャパン
2. 赤レンガ倉庫
3. 海遊館
4. ATC・舞洲スポーツアイランド・赤レンガ倉庫・北港・JR 環状線/地下鉄中央
駅周辺・
バス発着となる駅周辺、キタ・ミナミ・京都・神戸・奈良
※特に、②~⑤への対応が遅れそうであると考える。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42600】 I o T活用によるトイレの快適利用と管理者負担軽減の提供

提案者情報	
提案 ID	42600
単独法人の提案法人名	三和シヤッター工業株式会社
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	—

提案内容	
提案名	I o T活用によるトイレの快適利用と管理者負担軽減の提供
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	トイレの維持管理
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42624】 来場者一人ひとりの万博経験を最大化する未来創造デジタルツイン

提案者情報	
提案 ID	42624
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	来場者一人ひとりの万博経験を最大化する未来創造デジタルツイン
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	移動データ活用とデジタルツイン
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42675】 人型重機が万博会場を造り、メンテナンスする未来が実現する

提案者情報	
提案 ID	42675
単独法人の提案法人名	株式会社人機一体
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	人型重機が万博会場を造り、メンテナンスする未来が実現する
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	ロボット、会場建設、エンタメ
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	_

【42679】 安全な自動運転を実現する無線試験・検証

提案者情報	
提案 ID	42679
単独法人の提案法人名	_
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	—
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	安全な自動運転を実現する無線試験・検証
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	_
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42689】 大阪・関西万博で世界に誇るユニバーサルデザインを実現

提案者情報	
提案 ID	42689
単独法人の提案法人名	株式会社ミライロ
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	大阪・関西万博で世界に誇るユニバーサルデザインを実現
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	ユニバーサルデザイン
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【42715】 EXPO2025 に向けた MUFG の未来社会創造アイデア

提案者情報	
提案 ID	42715
単独法人の提案法人名	株式会社三菱 UFJ 銀行
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	EXPO2025 に向けた MUFG の未来社会創造アイデア
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	観光、体験、決済、データ利活用
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42718】 スマート防災~位置と時間を意識した情報収集と見える化~

提案者情報	
提案 ID	42718
単独法人の提案法人名	一般財団法人 関西情報センター
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	スマート防災~位置と時間を意識した情報収集と見える化~
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	大災害に向けた防災仕組みづくり
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	_

【42760】 ドローンを活用した航空管制の実現に向けて

提案者情報	
提案 ID	42760
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	ドローンを活用した航空管制の実現に向けて
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	航空管制分野
提案のポイント	ドローンの飛行状況を管理方法として、交通信号機などの路側機を活用して通信を行う。ドローンには AI カメラを搭載して不審者チェックを行い、情報を交番(基地局)へ送信する。将来、ドローンの活用が広がる中で、空の交通管制システムが必要となる。多くのドローンが飛行するため「空の道」を制御が必要となる。このシステムを STEP にして、ドローン管制システムを実現させる。
提案概要	①未来社会の課題 ・労働人口減少により警察官の減少しており、監視作業の省力化が必要 ・交番数は横ばいであるが、警察官定員数は減少している ・犯罪が多様化している ・モノの運搬や、人の移動に伴うドローンの活用 ・また、上記に伴う「空の道」の制御 ②実現方法 課題事項の解決のため、パトロール専用ドローンの管制システムを実現させる。 飛行状況は信号機などの路側端末と通信を行い交番(基地局)へ送信する。他には、非接触型充電ポートや管制センターを構築し、警察市場の省力化を実現させる。また、ドローンの飛行は強風などによる気象状況の影響を受けやすいため、気象情報も管制センターで集約して各ドローンの飛行管理を実現させる。万博では、敷地内でパトロール用ドローンの管制システムを用意して、実際にドローンを飛行させて不審者の監視を行う。

添付資料	
提案内容補足資料	42760_1_ドローンを活用した航空管制の実現に向けて(パトロールドローン資
	料)191114.pdf
その他の資料	非公表

【42767】 デジタル地域通貨をハブとした大阪・関西スマートシティ構想実現

提案者情報	
提案 ID	42767
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	—

提案内容	
提案名	デジタル地域通貨をハブとした大阪・関西スマートシティ構想実現
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	キャッシュレス/データ利活用
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42779】 みんなで創るデジタル万博 - データが育てる未来のまち

提案者情報	
提案 ID	42779
単独法人の提案法人名	株式会社大林組
提案団体名(コンソーシ	-
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

検討テーマ【テーマ】⑥その他【分野】スマートシティ提案のポイント・万博会場のBIM/C	博-データが育てる未来のまち IM、インフラ等のデータを統合した万博会場全体の3環境・気象、セキュリティ、来場者等あらゆるデータを ルツインをベースとしたデータプラットフォームを構築
【分 野】 スマートシティ 提案のポイント ・万博会場のBIM/C	環境・気象、セキュリティ、来場者等あらゆるデータを
提案のポイント ・万博会場のBIM/C	環境・気象、セキュリティ、来場者等あらゆるデータを
	環境・気象、セキュリティ、来場者等あらゆるデータを
連携することで、デジタ ・このデータプラットフ	ルッインをは、人としたアーメファイフォームを構業 オームを会場計画段階から運営段階まで一貫して活用す すべての人に、いつでも、どこでも快適で安全な「未来
を「未来社会」を持 ・この「未来社会」を持 ティのコンセプトーットで 現するデルタインをMの ボルを場 ・3 Dモデルにコアデー 集・選携な ・ブジタルンでのシットフォーンを構築 ・デジタルンを構築 ・デジタルンを構築 ・デジタルンを構築 ・デジタルンを構築 ・デジタルとが変まった。 ・計画段階をはなせービスー・ ・計画段階 風・熱環境、防災計画	スとしたデータプラットフォーム「SCIM」の構築】 CIM、インフラ等のデータを統合し、会場全体の3Dモタ(エネルギー、屋内・屋外環境、来場者など)を収空間にリアルな会場の様子を再現する「デジタルツイミュレーション結果やコアデータを連携するデータプラムの活用による「未来社会」の実現】まで一貫して SCIM を活用することにより、各段階で関

より現実に近い会場設計を実現

・建設段階

工事計画や環境・作業員データをもとに構築したデジタルツインを活用し、各種シミュレーションを行なうことで、安全かつ効率的な工事管理が可能

・運営段階

様々なリアルタイムデータやシミュレーションなどを連携して構築した万博会場のデジタルツインを活用し、平常時/非常時を問わないシームレスな会場運営を実現

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42783】 スマート警備導入による会場運営の効率化

提案者情報	
提案 ID	42783
単独法人の提案法人名	KDDI 株式会社
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	—

提案内容	
提案名	スマート警備導入による会場運営の効率化
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	スマート警備
提案のポイント	・KDDI は、エッジデバイス、5G 通信、分析アルゴリズムの組合せにより実現する、「スマート警備」サービスを提供します ・各要素技術をワンストップで提供できる強みを活かし、これを実現します
提案概要	KDDIは、EXPO2025において、ドローン・ロボット・ウェアラブルカメラ等のエッジデバイス、5G 通信、分析アルゴリズムの組合せにより実現する「スマート警備」サービスを提供します。 多種多様な来場者が集い、世界中からも高い注目を集める EXPO2025 の会場においては、テクノロジーを活用した高度な警備体制の導入が必要となります。また、警備方針も、事件事故時の事後的な対応はもとより、いかに事前にリスクを軽減することができるか、が論点となります。 KDDIは、具体的に下2つの仕組みを導入することで、これを実現します 1) ドローン・ロボット・ウェアラブルカメラ等のエッジデバイス群 2) リスク検知アルゴリズムを搭載したエッジ・コンピューティングサーバと、5G 通信 KDDIは、5G 通信、クラウド、アプリケーション開発、先端デバイスの提供をワンストップで実施可能なサービスプロバイダである強みを活かし、フィジカル空間とサイバー空間の融合を実現します

添付資料	
提案内容補足資料	42783_1_KDDI 提案_⑥その他_スマート警備.pdf
その他の資料	—

【42792】 建設現場の遠隔操作化

提案者情報	
提案 ID	42792
単独法人の提案法人名	鹿島建設株式会社
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	建設現場の遠隔操作化
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	労務不足対策
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	_

【42801】 スマートドローン活用による万博エクスペリエンスの向上

提案者情報	
提案 ID	42801
単独法人の提案法人名	KDDI 株式会社
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	スマートドローン活用による万博エクスペリエンスの向上
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	スマートドローン活用
提案のポイント	・KDDI は、EXPO2025 において、動的なプラットフォームとして多様な用途で活用可能な「スマートドローン」サービスを提供します。 ・ドローン機体から、通信、アプリ等、必要要素をワンストップで提供できる強みを活かし、様々なユースケースに対応することが可能です
提案概要	KDDI は、EXPO2025 において、動的なプラットフォームとして多様な用途で活用可能な「スマートドローン」サービスを提供します。スマートドローンとは、5G 通信、制御アルゴリズム、給電設備などの技術要素との組み合わせにより、「自律飛行」を可能としたドローンであり、24 時間 365日、操縦士等の人手を介すことなく飛行運用が可能となったドローンです。デジタルツインを実現する EXPO2025 会場では、空撮/ストリーミング、LED 等の光源と組み合わせてのエンタメ、モノの運搬、警備、テレプレゼンスの制御先デバイス等、多岐にわたる用途で、スマートドローンの活用が想定できます。KDDI は、スマートドローン領域において、下記の2つを実施します1)多様なユースケースに応じたスマートドローンの導入2)スマートドローンサービスの運用KDDI は、5G 通信、クラウド、制御や分析のアルゴリズム、ドローン機体の提供をワンストップで実施可能なサービスプロバイダである強みを活かし、スマートドローン領域においても柔軟かつ迅速なサービス提供を行います

添付資料	
提案内容補足資料	42801_1_KDDI 提案_⑥その他_スマートドローン活用.pdf
その他の資料	

提案者情報	
提案 ID	42809
単独法人の提案法人名	_
提案団体名(コンソーシ	プラチナ構想ネットワーク プラチナ森林フル活用ワーキンググループ
アム等の名称)	
代表法人名	アルファフォーラム 三菱総合研究所 会津森林活用構
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	2050年 世界の森林・木造都市・ひとの暮らしの未来
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	森林・木造都市
提案のポイント	万博を未来に向けた社会システムの再構築提案の場と位置付ける。温暖化対策の一つである森林による CO 2 固定機能、並びに森林の減災機能を最大限かつ持続的に活用することが不可欠である。森林・木造都市に関する未来社会の技術やサービスを提示、技術開発、実証および内外と広く連携を行う場とする。新しい技術は他の市場での応用ひいては経済活動拡大を促進し得る。将来の森林・木造都市の姿および効果を含めた全体像を提示する。
提案概要	1世界の森林(例 オーストリア・日本・インドネシア・NZ/人工林)の現在および将来の姿を提示する。 1-1 現在の森林の姿 各地の森林の空気・木や花の香り・肌ざわりなどを最先端の技術を用いて精緻に再現する。 1-2 近未来の姿日本の人工林を対象として、皆伐、植林・再造林および成長(20~50 年の時間を圧縮)が、全体として的確に管理され表土流出や山体崩壊がなく経済・企業経営的に持続する姿を仮想空間で示す。植林等施業現場での AI ロボットの活用も示す。 2 統合型の VC (バリューチェーン) と SC (サプライチェーン) システム 2-1 全自動製材、需給マッチング・多品種多頻度出荷 SC システム 伐採・製材から建築現場に至る VC 全体においてシームレスなシステムを映像等で示す。各所で実証中である。 2-20ne by one Living のシステム 需要者の快適性を起点とする木質空間を構築するシステム。1-1 の技術も活用し、五感が求める木質空間イメージを踏まえデザイン/設計/調達/組立を行う。 3 木造都市の将来像 会場内の建築物・構造物、内装に木材を多用し木造都市・木造インフラの実像を提示する。内容はデザイン・ランドスケープ、ハイブリッド部材、高層・中層建築物、道路等インフラ、バイオマス熱供給・発電、灰の二次利用、仮設等部材のリサイクルなど木材利用に係る全てのもの。3 時間耐火の木材構造物も含め現在供用されている技術で対応可能である。4 森林・木造都市資金循環システム 世界の木材生産地域の多くは、再造林やCO2 固定機能の持続を担保する資金が不足し、VC 上の一部に偏在している。こ

れを解決する資金循環システムについて、世界の ESG 投資等の導入も含め提案す
る。
5 森林・木造都市・人および生態系の将来像 全体の将来像および CO2 固定効
果、減災効果、経済・定住効果を示す。

添付資料	
提案内容補足資料	42809_1_PSN_Application_8-1.pdf
その他の資料	42809_2_PSN_Application_8-2.pdf

【42818】 木材を利用した地盤補強「環境パイル」で CO2 削除を目指します。

提案者情報	
提案 ID	42818
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	—

提案内容	
提案名	木材を利用した地盤補強「環境パイル」で CO2 削除を目指します。
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	_
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【42825】 日本の木造建築技法を活かした屋台とステージによる移動式休憩所

提案者情報	
提案 ID	42825
単独法人の提案法人名	枚方家具団地協同組合
提案団体名(コンソーシ	
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	日本の木造建築技法を活かした屋台とステージによる移動式休憩所
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	木の文化よる快適性の提供
提案のポイント	古来より、森と共生し、木でモノを作り、空間を創り、それを大切に使い継いできた日本の「木の文化」をわかりやすく表現し、「ものづくり文化」「生活文化」を体感していただきます。木の持つ3K「健康」「環境」「継続」の力でご来場者に安らぎの場を提供します。その休憩所は、世界各国の方々が求めている「サスティナブルな社会」創造のための多くのヒントを得ることができる情報発信基地でもあります。
提案概要	日本は樹種が豊富な森林資源国であり、古来より「木の文化」を育んできた経緯があります。 木には、五感から人体の免疫力に働きかける「健康」効能、空気と水を浄化させる「環境」効能、苗から始まり材として何度も再生転用できる「継続」効能があります。 それらの効能を引き出してきたのが、多くの樹種の特性を探求して適材適所に無理なく使いこなし、災害に強く耐久力を誇る伝統木造建築技術などを育んできた日本人の知恵と生活文化です。 「木材」は地球の自然エネルギー循環サイクルだけで生産されていく循環型資材の代表であり、天然木材は何度も再生転用が可能な為、産業廃棄物を大幅に減らし、今後、持続可能な社会を構築していく上では欠かせない素材です。そして生物資源である木材には人間社会に貢献できる多くの機能と効能がまだ隠されており、十分活用されていません。 本提案の移動式休憩所では、まず、国産天然木材の特性を十分生かした心地よい居住空間を体感していただきます。実績ある伝統木造技術で大空間を作ることにより、自然素材に囲まれ、健康的で安らぐ憩いの場を提供し、ものを大切に使い繋いできた日本の生活文化の歴史と、災害の多いこの国で独自の進化を遂げた木造建築技術がいかなるものであったかを実感していただきます。また、木でできた生活道具の代表格である家具についても、廃棄しないで形を変えながらも次世代に使い継いでいく新たな仕組みを提案します。

「居心地の良い場」があれば、人々は自然と集まり、語り合うコミュニティがで
きます。近い距離で同じ空気を共有するコミュニティの場こそが、人を和ませ、
癒し、育てていく大切な要素です。
会期終了後も、その居心地の良い「場」を、必要としている地域に移動させるこ
とで、そこに新たなコミュニティを生み出し、地域を活性化させ、和を広げてい
く継続的な活動となります。

添付資料	
提案内容補足資料	42825_1_A.ウッドコンテナの例.JPG
その他の資料	42825_2_F. 「木の文化」は、まだ生きている.pdf

【42827】 万博通貨

提案者情報	
提案 ID	42827
単独法人の提案法人名	_
提案団体名(コンソーシ	非公表
アム等の名称)	
代表法人名	非公表
構成団体名(法人名等)	—

提案内容	
提案名	万博通貨
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	_
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42857】 ウエアラブルデバイスの入場パス利用によるリアルタイム診断

提案者情報	
提案 ID	42857
単独法人の提案法人名	_
提案団体名(コンソーシ	
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	—

提案内容	
提案名	ウエアラブルデバイスの入場パス利用によるリアルタイム診断
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	ヘルステック
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	-

【42923】 スポーツの知見を活用した労災削減に向けた労働環境改善提案

提案者情報	
提案 ID	42923
単独法人の提案法人名	ミズノ株式会社
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	—
構成団体名(法人名等)	—

提案内容	
提案名	スポーツの知見を活用した労災削減に向けた労働環境改善提案
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	労働環境改善・労災削減
提案のポイント	会場作り・会期中・会場撤去までが万博期間と捉え、会場作りをする人に対して 労働環境改善・労災削減・環境保全をテーマに従事される方に対して新たな提案 を実施する
提案概要	・猛暑・防寒対策・高齢者作業員の労災削減・環境配慮型商品の使用・作業者の健康管理・安全と快適の両立

添付資料	
提案内容補足資料	42923_1_⑧-1_提案商品<環境配慮>ウェアラブルデバイス(公開).pdf
その他の資料	非公表

提案者情報	
提案 ID	42930
単独法人の提案法人名	_
提案団体名(コンソーシ アム等の名称)	都市土木木材利用促進研究会
代表法人名	越井木材工業株式会社
構成団体名(法人名等)	会長:東畑郁生東京大学名誉教授/今村祐嗣京都大学名誉教授/R.P.Orense オークランド大学/岩崎好規 GRI/諏訪靖ニ諏訪技術士事務所/藤井俊逸藤井基礎設計事務所/笹村欽也東畑建築事務所/松尾浩樹大成建設/木村礼夫 JRSE

提案内容	
提案名	省施工低コストの木丸太を用いた基礎工法・電池への再生再利用化
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	省施工・低コスト、不等沈下対応
提案のポイント	パビリオンの基礎構造に再生可能な木材資源を用いた建物の基礎工法を提案する。コンクリートを使う従来の基礎と比べて工期は大幅に短縮し、工事費も安価になる。建物解体時の基礎撤去も簡易で3Rが可能。本提案では軽量木構造の長所を生かし、センサー等で検知した建築の傾斜を常時自動的に修正する機能を設置したい。また、万博会期終了後の木製基礎は電池として再生再利用する
提案概要	木材は山で伐採した後、再植林することで持続可能な資源となる。最近5か年の世界での再植林面積は年間330万haであるが農地転用などにより森林面積は減少している。伐採後に木材をカスケード利用することで再植林、育林の時間を稼いで適正なバランスにすることは持続可能な社会を創るために必要である。埋立地や厚い軟弱地盤の構造物の基礎は、軟弱地盤を改良して支持力を高めるか、硬質の支持地盤まで達する杭などが一般的である。しかし埋立地に継続的に発生する圧密沈下は避けられない。しかも圧密沈下は埋立層だけでなく洪積粘土層(Ma12)にまで及んでいて、杭基礎においても杭先端以深での沈下の影響は避けることはできない。そこで地盤工学分野における世界トップレベルの研究者の東畑氏・岩崎氏・諏訪氏の参画のもと丸太を井桁の形に組んで建物の基礎とする工法を提案する。本工法はニュージーランドで開発され普及しつつあり、重量が軽いという特性を活かして沼地などの軟弱地盤や埋立地の上で使用されている。工法の手順は以下である。①建築予定地の地盤調査後、基礎の構造計算を行う、②丸太の部位の深さまで地面を掘り下げ丸太基礎を設置後、埋め戻す、③その上に束を立てて上部構造の建物を組み上げる。使用する丸太は耐久性を付与するため、防腐処理をしている。本工法は従来工法のコンクリート基礎と比べて工期が大幅に短縮され安価かつ、解体も容易で、リユースが可能となる。現在、実用に

向け設計手順を標準化し公的機関にて工法の認証取得を目指している。
今後の開発として、①丸太基礎には不等沈下をモニターするセンサー等を取り付
け自動制御する性能を内蔵させる②さらに木材のセルロースにスズをコーティン
グすることでナトリウムイオン電池機能を付与する事を検討している。木製基礎
をナトリウムイオン電池化することで人類の課題であるエネルギー問題の解決の
一つとなる。

添付資料	
提案内容補足資料	42930_1_木製浮き基礎について(圧縮版).pdf
その他の資料	_

【42952】 ドローン運航管理による未来社会の実現

提案者情報	
提案 ID	42952
単独法人の提案法人名	株式会社 日立製作所
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	ドローン運航管理による未来社会の実現
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	物流移動・防災防犯・点検
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【43021】 フルキャッシュレス化による持続可能な未来社会の実現

提案者情報	
提案 ID	43021
単独法人の提案法人名	三井住友カード株式会社
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	フルキャッシュレス化による持続可能な未来社会の実現
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	キャッシュレス決済サービス
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料		
提案内容補足資料	非公表	
その他の資料	非公表	

提案者情報	
提案 ID	43050
単独法人の提案法人名	一般社団法人 i-RooBO Network Forum
提案団体名(コンソーシ	
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	明日が楽しくなる街「RoboCity」
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	AI/ロボット、アバター
提案のポイント	年齢や性別、言語や生活習慣、病気や障がいを越えて、すべての人がワクワクしながら遊び・学び・働くことができる「明日が楽しくなる街 RoboCity」を構築する。商業施設内に設置されたセンサーと 5G 回線を組み合わせ、人工知能がロボットやアバター、スマートフォン等を通じて最適な情報や身体的サポート、エンターテイメントを来場者に提供するとともに、施設で働く人のサポートを行う最適化された街を実現する。
提案概要	当団体は大阪市の協力のもと、15年間、大阪にてロボットサービスの開発、実証に取り組んでおり、その知見を活かし、アジア太平洋トレードセンター(ATC)にてすでにロボットと人が協働する街の実現に向けて取り組んでいる。日本におけるロボットに対する考え方は、主に軍事目的で発達してきた他国と比べ、人に寄り添う親しみやすい存在であり、個人や社会の抱える課題を解決するための手段の1つである。そしてそれらの課題を解決するサービスに加え、ロボット、VR/AR等を組み合わせることで、これまでにない体験をすることによる感動と驚きを、世界中に発信することができる。そこで本提案では、下記の取り組みを実施し、万博に来場された方に「RoboCity」にお越しいただき、人とロボットが協働する社会を体験いただく。①誰もが活躍できる社会システム「RoboCity」商業施設内に設置されたセンサーと 5G 回線を活用し、遠隔操作ロボットやアバターを利用することで、誰もが働きやすい環境を構築する。また、来場者のデータを活用することで、個人に合わせた満足度の高い接客を実現する。 <例>脳波と筋電デバイスで、一人の人間が10体のロボットをコントロールして接客する 遠隔操作ロボットで、自宅等から接客や施設案内などを行う ②感動と驚きを提供するエンターテイメント「Robo&Peace」誰もが抵抗なくテクノロジーを身近なものとするには、感動と驚きの体験が必要である。そこで、「SDGs」や「平和」をキーワードに、世界中のアーティストや

iRooBO 会員でプロジェクトを組み、音楽、CG、VR など、あらゆる表現と人工知
能やアバターを活用したインタラクティブなサービスやエンターテイメントを開
発し提供する。

<例>ロボットやアバターと人が世界中から接続して参加する 100 万人ライブ 遊びと学びを融合した esports としてのロボットバトル

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【43063】 会場・パビリオン建設における再生骨材コンクリートの採用

提案者情報	
提案 ID	43063
単独法人の提案法人名	株式会社 淺沼組
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	

提案名	会場・パビリオン建設における再生骨材コンクリートの採用
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	会場建設、リサイクル
提案のポイント	今回の万博会場設置において再生骨材コンクリートを採用することで、「再生骨材の利用=SDGs達成に向けた行動」となるよう、イメージ改革のシンボルにすることを提案します。これにより、建築業界における環境負荷低減・資材循環型社会の構築にむけた活動の一端に目を向けてもらうとともに、施主または使用者の立場におかれた場合の再生骨材に対するイメージ(品質的に大丈夫か、中古品は使いたくない等)を払拭できます。
提案概要	近年、資源の枯渇化、地球温暖化が叫ばれている中、日本における「SDGs」の認知度は低く、SDGs の評価機関においても日本の環境面に対する評価は低いという現状であります。そんな中、建築業界では、環境負荷低減・資材循環型社会の構築のために再生骨材(既存構造物の解体時に発生するコンクリート塊を破砕処理したもの)を利用するための研究・開発が行われています。現在は再生骨材のJISが存在しており、品質的に保証されています。しかしその利用率は、通常のコンクリートに使用される天然骨材の利用量の0.1%にも満たない数字です。そこには製造者の負担がかかる、管理する施設が十分に整ってない等の要因がありますが、建築業に携わらない一般の人々が「再生骨材」の存在を認知していないこと、建築主または建物使用者の立場に置かれた人々が、再生骨材に対するイメージが中古品で品質的に大丈夫なのかといった不安により敬遠してしまうことが根底にあると考えられます。まずは、一般の人々への「再生骨材」の存在を認知してもらうことや、「再生骨材」を用いたコンクリート造建築物に対して、「SDGs達成に向けた建築物」といったポジティブな印象をもってもらうことが必要です。 全世界・国民が関心を寄せる国際博覧会において、再生骨材コンクリートでパビリオンが建設されることで、一般の人々に対する再生骨材の認知度を高め、また再生骨材を使用したコンクリートを選択することが「SDGs達成に貢献している」という認識を持っていただけると考えます。 再生骨材を使用することは最新技術でもなく、また生活が便利になるものでも

ありません。しかし、弊社も 2025 年大阪・関西万博が目指す SDGs 達成への貢
献に助勢しており、また大阪・関西万博後に再生骨材の使用が徐々に波及し、再
生骨材の管理施設や製造者負担軽減などの国の体制が整えば、建築業界での
SDGs 達成への貢献度は高まっていくと考えます。

添付資料	
提案内容補足資料	43063_1_イメージ図-3.pdf
その他の資料	_

提案者情報	
提案 ID	43065
単独法人の提案法人名	関西大学
提案団体名(コンソーシ	-
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	

10	
提案名	コンピュータホログラフィによる3D案内表示板
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	3次元立体看板・標識・ロゴ
提案のポイント	万博会場内外に設置する案内表示板・地図・標識・ロゴマーク等を計算機合成ホログラム(Computer-Generated Hologram,以下 CGH)によって製作する。 VR/AR 等とは異なり、CGH による看板は眼鏡無しでかつ多人数で同時に見ることができる。また、既存の 3D 映像技術とは違い、驚くほど深い奥行きがある 3次元立体画像を表示できるため、未来社会らしいワクワク感を演出することができる。
提案概要	立体映像技術は映画館やテーマパークではすでに実用化されおり、一般向けとしては、3Dテレビ、ゲーム機等が販売されている。しかし、これらの立体映像では専用眼鏡などの装着が必要なことに加え、ヒトが有する複数の立体知覚が相互矛盾するため映像に強い違和感があり、眼の疲労やめまい、場合によっては頭痛や吐き気が生じることから広く普及するまでに至っていない。専用の眼鏡等が不要で、多人数で一度に見ることができ、知覚矛盾の問題も一切生じない3D技術がホログラフィである。ホログラフィは70年以上の歴史を有する立体写真技術であるが、3D映像の製作に職人芸が必要なアナログ技術であること、被写体が実在する必要があること等の理由により、3D映像技術ではなく、クレジットカードや紙幣等に貼付するセキュリティ技術として実用化されている。関西大学ではこの古いホログラフィによる3D映像技術を現代のデジタル技術・コンピュータ技術で再実装する研究を20年来進め、静止画においてはほぼ実用化の域に達した。この技術を用いると薄い板状パネルから驚くほど深い奥行きを感じる映像を提示することができる。多人数が同時に裸眼で見ることができる静止画像という特性から、会場内外で用いられる案内看板や標識、あるいはロゴマークといった用途がまず考えられる。またそれだけに留まらず、体験型のアミューズメントになる可能性もある。この様な3D看板や標識は近未来において普通に見られる物になると予想されるが、現時点あるいは2025年の時点ではほとんどの来場者が見たことのない映像

である.そのため、万博会場でこれを実装することにより、小粒ではあるが
Society5.0 を実現した未来社会を予感させるものになると考えられる。また、そ
の3D技術自体がSDGsで掲げられる産業と技術革新の基盤となる。

添付資料	
提案内容補足資料	43065_1_2020 年 01 月 31 日 ⑧-1 図案 A.pdf
その他の資料	43065_2_2020 年 01 月 31 日 ⑧-2 図案 A.pdf

【43107】 スマ保災害時ナビを活用した緊急時対策と、来場者の医療情報整備

提案者情報	
提案 ID	43107
単独法人の提案法人名	三井住友海上火災保険株式会社
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	スマ保災害時ナビを活用した緊急時対策と、来場者の医療情報整備
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	来場者の緊急時対策
提案のポイント	万博会場を訪れるすべての参加者が「安心・安全」に楽しめる体制を構築することは最重要課題の1つである。開催期間で2,800万人以上の来場者を、1日あたり延べ15万人の来場者を見込んでいる。そのため、災害発生時の迅速な対応が出来る体制が整っているのかどうか、来場者が急病やケガに見舞われた際に迅速な対応・処置が出来る体制が整っているかどうかは極めて大事な観点であり、その体制整備に寄与できる提案である。
提案概要	■テーマ:(1) 地震・津波・台風などの災害発生時における来場者への適切な措置 (2) 来場者の急病、ケガなど発生時における来場者への適切な措置 ■対象者:万博会場を訪れるすべての参加者。 ■内容: (1) 地震・津波・台風などの災害発生時における来場者への適切な措置 当社が無料で提供しているアプリ「スマ保災害時ナビ」を活用し、来場者への災害発生時の適切な措置を補助するというもの。現時点で有している機能は以下の通り。 ①地図やカメラによる避難所ガイド ②各種災害に関する情報の通知 ③災害時ノウハウ集 ④安否登録・確認機能 ⑤多言語対応 (2) 来場者の急病、ケガなど発生時における来場者への適切な措置 「スマ保災害時ナビ」と、来場者が自身の医療情報を登録しておくことのできるもの(タグ、ICチップなどの技術)を連動させることで、急病時の対応も正確・迅速に可能となる。例えば、既往症や服用している薬の種類、アレルギーや血液型など、医療処置に必要な情報を医療従事者も入手することが可能。外国人の来場者対応にも効果を発揮する。

添付資料	
提案内容補足資料	43107_1_「スマ保災害時ナビ」チラシ.pdf
その他の資料	—

【43162】 「場所/モノ」がメタ情報で、「ヒト」が分身で、拡張する世界

提案者情報	
提案 ID	43162
単独法人の提案法人名	_
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	「場所/モノ」がメタ情報で、「ヒト」が分身で、拡張する世界
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	森羅万象をデジタル拡張する実験
提案のポイント	パソコンやスマホの中に閉じ込められたデジタル情報を、「場所/モノ」と「人」に解き放つ。 ALAKI が提唱する MUGHEN は、GAFA に対抗する「プラットフォーム」ではありません。 また、「ミラーワールド」や「デジタルツイン」とも異なります。
	単に社会をデジタル化するのではなく、リアルとデジタルが有機的に融合し相乗 する「新しい世界」です。 愛に溢れた、美しく調和のとれた未来社会の進歩発展に貢献する世界です。
提案概要	■「人類がこれまで経験したことのない進化をもたらす世界」 MUGHNE は、森羅万象あらゆるものが、デジタルを有機的に融合し相乗することで、これまで人類が経験したことのない新たな世界をつくります。今は、パソコンやスマートフォンなどの「デバイス」の中に閉じ込められた「デジタルデータ」が可視化され、「デジタル」と「リアル」の垣根が分からなくなる。 誰かがデータを独占するのではなく、みんなでつくった「メタ情報」をみんなで共有する。 しかもパーソナライズ化されたデータは、学習しながら個々人に適した世界を案内してくれる。 人類はナラティブな世界を創り出す。新しい世界が始まります。 【概要】 ■現実世界に存在する森羅万象あらゆる「モノ/人」からデジタルデータが出現。 ■月を見るとウサギが餅つきをし、12月にはサンタクロースが空を走るなど、全く新しい情緒が誕生。 ■災害時に、的確な避難経路を表示。 ■マンガ「ジョジョの奇妙な冒険」の「スタンド」のような「分身アバター」が

人をサポート。

分身アバターが遠隔地の体験情報を持ち帰る。分身アバター同士、又は人と他 人の分身アバターがコミュニケーションする。

- ■現在のインターネットの「ホームページ」のような、「企業/商品情報」を表示させる 3D。ショッピングも可能。
- ■街中に出現する AI 搭載「3D キャラクター」とコミュニケーションできる。
- ■「デジタルサイネージ」に代わる、どこにでも出現する「3D ディスプレイ」。 もちろん人によって、映し出す映像が異なる。
- ■MUGHEN の中の「検索ウィンドウ」で、パソコンやスマホに納まるデジタルデータ以外のデータを空間に表示。
- ■ユーザー様が投稿した 3D オブジェクトや情報を MUGHEN に表示される参加型。

将来、「3Dデータ」を制作する新たなマーケットが生まれる。

添付資料	
提案内容補足資料	43162_1_添付 1.【⑤】に関する資料_ALAKI 株式会社_20200131.pdf
その他の資料	43162_2_添付 2.その他の資料_ALAKI 株式会社_20200131.pdf

【43176】 最適化された情報コンテンツの提供による課題解決

提案者情報	
提案 ID	43176
単独法人の提案法人名	朝日新聞社
提案団体名(コンソーシ	-
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	_

検討テーマ【テーマ】 ⑥その他	れた情報コンテンツの提供による課題解決 け情報提供の最適化
【分 野】 来場者向	け情報提供の最適化
	が自我をいう取るし
れた万博 せて、タ る。これ の高精度	年齢、国籍、興味関心などの属性に即し、言語も含めて個々に最適化さ 関連情報を朝日新聞社が自動生成し、各パビリオンの待ち時間(分)に合わ イムリーに提供。来場者の「待ち時間の有効活用」が可能になると考え を実現するネットワークとして Bluetooth mesh を会場内に構築。来場者 な位置情報を取得し、的確に各パビリオンへ誘導すること、情報提供の 実現することが可能になる。
の ッ図 朝続れ が も合 を を を を を を を を を を を を を	万人の来場者が見込まれる万博では、人気パビリオンを中心に入場待ちが予想される。そこで、待ち時間削減と有効活用を目的に独自の通信ネクを構築し、朝日新聞社の自動生成技術によるコンテンツ配信で緩和を社では記事の自動生成や要約、レコメンドといった AI 技術の研究開発をり、待ち時間の有効活用に向けたコンテンツ配信も可能である。予測さ時間に応じてコンテンツ量を自動で可変して提供することや、来場者のわせたコンテンツのレコメンドもできる。動画・文字ベースの制作力をパビリオンを紹介・予習する良質なコンテンツを大量に用意することがとの個々に最適化された情報コンテンツを提供するにあたり、Bluetoothである。まで独自のデータ通信ネットワークを会場内に構築する。このネッでは効率的なデータ伝送に加えて、1メートル単位での位置情報把握がり、極めて高精度な位置情報が得られる。これをAIで分析し、来場者最適化に向かわせる仕組みをつくることができれば、人気パビリオンのや近くのトイレへの誘導、逆に関散を避けるための待ち時間の少ないパへの積極誘導も可能になる。h Mesh 技術は実証実験がスタートしており、2025 年には実装可能と想。また、1カ所でより多くの端末が同時に加わるほど形成されるネット

ワークの利便性が向上するので万博は絶好の機会といえる。来場者は年齢や国籍が多様なため、通信キャリアの電波が届かない場所も想定される。その際に複数の端末同士が繋がる情報伝送ネットワークを構築できれば、混雑回避に加えて迷子の照会や災害時の混乱リスクも低減できるほか、万博後でも将来的な大規模災害時に活用が可能となる。

添付資料	
提案内容補足資料	43176_1_expo20200131 .pdf
その他の資料	_

【43269】 スーパーセキュリティゲートによる凶悪犯罪の未然防止

提案者情報	
提案 ID	43269
単独法人の提案法人名	株式会社 Integral Geometry Science
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	スーパーセキュリティゲートによる凶悪犯罪の未然防止
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	次世代防犯セキュリティシステム
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【43321】 人をつなぎ、人を支え、人の命を守る革新的サイバニクス技術

提案者情報	
提案 ID	43321
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	非公表
アム等の名称)	
代表法人名	非公表
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	人をつなぎ、人を支え、人の命を守る革新的サイバニクス技術
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	サイバニクス、医療・健康、AI 等
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

[43326] e-Sense

提案者情報	
提案 ID	43326
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	飛島建設株式会社
構成団体名(法人名等)	株式会社ロゼッタ

提案内容	
提案名	e-Sense
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	ハンズフリーコミュニケーション
提案のポイント	2025年、コミュニケーションや情報の取得・伝達等のあらゆるサービスの提供は、スマートグラスによりハンズフリーで行われる社会が訪れる。大阪万博では、スマートフォンは過去のものとなる。スマートグラスは、必要な時に視覚上に情報が表示され、ハンズフリーで情報を収集・伝達することが可能だ。さらに、外国人との多言語によるコミュニケーションも、このスマートグラスによってハンズフリーで会話することが可能となる。
提案概要	大阪万博では、未来のあるべき情報収集や伝達、コミュニケーション、さらにはリスク管理を可能とする、スマートグラスを関係者やボランティアに装着して頂く。そして、近未来のハンズフリーの世界を提案したい。現在、どこにいても多くの人がスマートフォンをのぞき込んでいる。この行為は事故に繋がり、社会問題となっている。そんな社会からの脱却を目指す。操作は手ではなく視線により行い、視界に必要な情報が現れる。スマートグラスには、カメラ、モニター、スピーカー、マイクが備わっている。スマートグラスの特徴と利点を4つ上げる。第1に、通信は、スマートグラス同士、遠くのパソコンやタブレットとも、画面共有、ダイレクト通話ができる。この技術により、監視カメラの役割を持たせながら、同時にスタッフと情報共有、連絡ができ、中央制御も可能となる。第2に、顔認証と画像センシングの技術を活用する。先に入場者などの顔を登録し、グループ構成を記録することで、スマートグラスの画面に、来場者の名前が表示され、名前を呼んで接客対応できる。また、迷子がいた場合、各所の関係者のスマートグラスを通して、親を発見できる。画像センシングでは、未登録の不審者の発見、危険や犯罪などの行動を事前に察知するなど、リスク管理に活用できる。第3に、多言語に対応した同時通訳が可能となる。外国語は、スマートグラス上の画面に日本語で訳される。日本語で話しかけた場合、相手にはその国の言語で映像により知らせることができる。各国の来場者へスムーズな案内、展示説明な

どのコミュニケーションが可能となり、サービスの向上が見込まれる。
第4に、関係者の会話や映像を蓄積することができる。このデータを活用して、
書類作成を自動化すること、出勤の管理、移動の管理などあらゆる記録管理を簡
素化することが可能となる。その結果、より良い万博運営とサービスにつなげる
ことができる。

添付資料	
提案内容補足資料	43326_1_200129 飛島提案書.pdf
その他の資料	43326_2_リーフレット.pdf

【48638】 エコで安全な海

提案者情報	
提案 ID	48638
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	非公表
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	エコで安全な海
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	水素船、無人船警備、診療所船
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【48747】 音が聞けない聴覚障がい者にも情報を!手話によるガイダンス動画

提案者情報	
提案 ID	48747
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名(コンソーシ アム等の名称)	手話ガイダンス動画を全国に普及させる会 HaLuTo
代表法人名	非公表
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	音が聞けない聴覚障がい者にも情報を!手話によるガイダンス動画
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	ユニバーサルデザイン
提案のポイント	現在、全国には約5690館の博物館があると言われています。博物館などにある音声ガイダンスは健聴者のだけが聞ける情報で、聴覚障がい者への配慮が忘れられています。今回の提案は音声ガイダンスに加えて、聴覚障がいのある方も楽しめる様に、手話によるガイダンス動画の設置を提案します。
提案概要	同僚に重度の聴覚障がいのある女性がいます。家族にも聴覚障害があり、中学生の頃には「どうしてこの家に生れたのだろう」と荒れていた時期もありました。 その時に出会ったのが岡本太郎さんの芸術です。岡本太郎さんの芸術を見た時に彼女は「私はなんて小さな事で悩んでいたのだろう」と悩みがなくなり、自身も芸術をするようになり、今では高校の美術教員免許を取るほどです。彼女が好きな岡本太郎さんの作品の中でも、特に好きなのは「太陽の塔」です。暇があれば見に行くくらい好きです。太陽の塔は予約をすれば中に入る事もでき、中では皆さん、ガイドさんから案内を受けたり、音声ガイダンスを聞いて展示物を見ています。 しかし彼女は聞く事も話すことも出来ないので、1人太陽の塔の中でガイドさんの案内を聞いているフリをいました。彼女は岡本太郎さんの作品に救われたのですが、岡本太郎さんの作品の中で1人社会から取り残されている現実を感じたと言うエピソード話してくれました。しかしこの問題の解決は難しいでしょうか?私たちはこの問題の解決をする為に、手話ガイダンス動画を広める活動を始める事としました。

添付資料	
提案内容補足資料	48747_1_202501.pdf
その他の資料	—

【48784】 夢洲来場者へのスマートエクスペリエンスサービスの提供

提案者情報	
提案 ID	48784
単独法人の提案法人名	_
提案団体名(コンソーシ	夢洲スマートシティプラットフォーム検討会
アム等の名称)	
代表法人名	非公表
構成団体名(法人名等)	非公表

提案内容	
提案名	夢洲来場者へのスマートエクスペリエンスサービスの提供
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	スマートシティサービスの提供
提案のポイント	夢洲内の各種データを収集分析し、未来予測をすることで来場者にとって一歩先 行く快適なサービスの提供を実現する。
	夢洲、万博という「まち」が、来場者に対しノンストレスな滞在、パーソナルな優れた顧客体験を「安心・安全」、「高い利便性」、「環境共生」の面から提供し、来場者はスマートシティの世界感を自然に体験する。
	一歩先行く快適なサービスを万博のレガシーとして、夢洲 2 期 3 期開発、関西圏 へ拡大発展させる。
提案概要	■夢洲・万博で実現するスマートシティの世界観・インフラや来場者からの収集データを利用した未来予測により、来場者に対し、ノンストレスな滞在、パーソナルな優れた顧客体験を提供することで、夢洲まちづくり基本方針の掲げる「Smart Resort City 夢と創造に出会える未来都市」を万博会場で実現する。 ■万博において実現・実証したいこと・万博を数十万人が行きかう「まち」ととらえ、複数の企業による分野を横断した一元的なエリアマネジメントの実現により、一歩先ゆく快適なサービスを実証する。・以下のサービス以外にも、来場者が「まち」で快適に過ごすための必要な機能を会期中にライブアップデートすることで、成長する「まち」を実証する。【安心・安全】・「セキュリティ」、「災害対応」等のサービスにより、カメラ等のセンサーを用いた事件事故の予測検知による未然対応、人間とドローンやロボットが連携した来場者へのパーソナルな情報提供や避難指示による迅速な対応を実現し、来場者がより安心できる環境を提供する。 【高い利便性】・「コンシェルジュサービス」、「サービス予約・決済」、「モビリティ」等のサービ
	・「コンシェルジュサービス」、「サービス予約・決済」、「モビリティ」等のサービスにより、来場者の嗜好や行動から予測した最適な行先コンテンツと移動手段を

提示し、個人認証による予約・決済をワンストップで提供することで、滞在中の 待ち時間を最小化し、万博を楽しく、快適に過ごせる環境を提供する。

【環境共生】

・「エネルギーマネジメント」等のサービスにより、会場内の気象や来場者の多寡を考慮した予測検知による空調制御を実現し、来場者への快適なサービスの実現と環境へ配慮したエネルギーの消費を両立する。

■万博のレガシー

・エリアマネジメントに関するノウハウ、実現サービスを万博のレガシーとして、夢洲 2 期 3 期開発、関西圏へ拡大発展させ、成長する「スマートシティ」の 先端モデルとする。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【48804】 人間と自然が共生し、持続可能な幸福を実現する空間の探求

提案者情報	
提案 ID	48804
単独法人の提案法人名	パソナ・パナソニックビジネスサービス株式会社
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	—

提案内容	
提案名	人間と自然が共生し、持続可能な幸福を実現する空間の探求
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	ライフスタイル、ワークスタイル
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【39796】 地球環境と働き方改革

提案者情報	
提案 ID	39796
単独法人の提案法人名	_
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	地球環境と働き方改革
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	マテハン・運搬機器
提案のポイント	INNOLIFT(イノリフト)は、どの業種でも荷運び、配送、搬入出の仕事において、労働に携われる人材の幅を広げると同時に、小型商業車やトラック等に乗せて移動する際の作業時間の削減を可能にし、労災の影響を大きく減らすなど、労働環境の改善に貢献できる製品です。 ※以下取材映像 URL https://www.youtube.com/watch?v=kJjtcZyEWvs&t=206s
提案概要	我々FRENDIX JAPAN は フィンランド製の電動リフト地球環境に優しい搬送機器の 販売をしております。 今回、協力的提案を致したくご連絡をさせて頂きました。 上記提案項目の製品イノリフトを博覧会会場にて 搬送搬入等の荷役機器として提案したいのです。 イノリフトは様々なラインナップがあり 車載可能で、持ち運び可能な電動リフトです。 5 台〜10 台ほど提供させて頂きたいと考えております。 博覧会終了後は大阪府各関係署にて そのまま使用して頂き、災害時の搬送車にお役立て頂きたいと 考えております。 フィンランド本社には確認済みで承諾も済んでおります。 日本総代理店ですので扱い方等は、万全の体制でおります。

添付資料	
提案内容補足資料	39796_1_INNOLIFT カタログ S.pdf
その他の資料	39796_2_イノリフトネオ.pdf

【41822】 大阪・関西万博での情報発信プラットフォームの構築

提案者情報	
提案 ID	41822
単独法人の提案法人名	_
提案団体名(コンソーシ	関西プレスクラブ
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	—

提案内容	
提案名	大阪・関西万博での情報発信プラットフォームの構築
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	情報発信の支援業務
提案のポイント	大阪・関西万博に参加、出展する内外の公的機関、企業・団体などの記者会見による情報提供や、逆にそうした機関、企業・団体自体や出展内容などを取材したいというメディアとの間に立って、円滑な情報発信のための調整・仲介を行う。
提案概要	関西プレスクラブがこれまで行ってきた活動内容、記者会見の調整・設定、要人による講演会、各種セミナー・シンポジウムの企画・実施の機能を拡張し、万博会場での情報発信プラットフォームを構築する。 具体的には、会場内に各出展機関、企業・団体からの要請に応じる相談窓口開設、報道機関との調整が常時、可能な体制をとる。 要請に応じ、適切なメディア、その取材部門を紹介、内容に応じた記者会見や記者懇談の場を設定する。 また、報道機関からの出展機関、企業・団体への取材申し込みについても、調整を行う。

添付資料	
提案内容補足資料	41822_1_関西プレスクラブパンフ(最新).pdf
その他の資料	—

【41940】 新基準をグローバルスタンダード化することをサポートする

提案者情報	
提案 ID	41940
単独法人の提案法人名	SGS ジャパン株式会社
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	新基準をグローバルスタンダード化することをサポートする
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	国際規格化
提案のポイント	大阪万博で生まれる様々な規格に対して、将来的に本邦企業の優位性が維持されるために国際規格化されることが望ましい、そのサポートを行う。
提案概要	本万博で生まれた技術規格、管理規格や運用規格をガラパゴス化とならないように国際規格化することが望ましい。弊社グループの本部はスイスジュネーブにあり、ISOの委員も多数務めるなど、世界的な第三者認証機関として一定の関係性を有している。その関係性を利用し、本邦企業の競争優位性が損なわれないように国際規格化することをサポートする。

添付資料	
提案内容補足資料	41940_1_SGS.jpg
その他の資料	非公表

【42215】 未来につなぎ巨大な歴史遺産に発展する「個人記録カプセル保存」

提案者情報	
提案 ID	42215
単独法人の提案法人名	環境ポートフオリオ研究所
提案団体名(コンソーシ	-
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	未来につなぎ巨大な歴史遺産に発展する「個人記録カプセル保存」
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	万博記念と未来の歴史遺産
提案のポイント	前回万博でタイムカプセルが大阪城に保存された。今回提案は多数の「個人記録 カプセル保存」で世界の最初の公的な扱いとなる。多数参加と多額の資金調達が 見込まれる。外国人の保存は我が国への親しみとなる。万博後も継続して受入 れ、一定期間は必ず非開封と氏名は非公開とする。未来の巨大な歴史遺産となり 大阪の目玉となる。
提案概要	1.有用性 人間は永遠の生命 願望がある。日本は千年前の日記も保存されており、安全・安定の場として世界の人々の共感がある。「個人記録カプセル保存」は万博後も継続、訪日外国人向け観光資源ともなり、持続し循環し発展することとなる。 2.参加人数 高齢者、外国人観光客により多数参加を見込む。世界的な反響と大きなブームが期待される。(地域、団体組織に広がり、スマホで拡散、入場券とセット、一年前から、空港・駅にカプセル見本撮影) 3.資金調達 格安 3万円 100万人で300億円となる。増額が期待される。4.受入手続 取り扱い容易さ重さ保存を勘案して規格を統一ブック型とする。(A4型 標準3㎝幅 幅で金額に差 内と外用とで2個)本人確認 5. 管理 保存物は、放棄扱で、無償提供、返還義務なし、保存料なし30年以上は必ず非開封、氏名は非公表とする(時効と公文書保存期間を考慮)倉庫等に一時保存、建物建設(案 万博記念公園 大阪城公園 万博会場)(趣旨は2017,2019提言、東方洋雄、溝渕清彦、西岡で/ 検索:西岡信彰 JUGEM)

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【42419】 未来の植物性シリカ

提案者情報	
提案 ID	42419
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	未来の植物性シリカ
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	_
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	_

【42481】 命輝く都市により未来の課題を解決する

提案者情報	
提案 ID	42481
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	ULCCS コンソーシアム + I-JUDO コンソーシアム
アム等の名称)	
代表法人名	非公表
構成団体名(法人名等)	非公表

提案内容	
提案名	命輝く都市により未来の課題を解決する
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	アーユルヴェーダコンプレックス
提案のポイント	アーユルヴェーダの発祥の地であるインドケララ州において、アーユルヴェーダの英知を結集し、ケララ州が出資するULCCSが運営母体となり、日本の機関との交流を促進し、研究所、予防医学、治療、介護、学校、スキル開発、ウェルネスなどの中核拠点を設け、人本来の潜在能力を高めた人々を送り出し、豊かな自然と共生するこれまでにない未来のライフスタイルを展開し、「命輝く都市」を進化発展させ、未来の課題を解決する。
提案概要	生命の科学とも言われ、5千年の歴史を誇る伝承医学であるアーユルヴェーダの発祥の地であるケララ州は、バスコダガマが最初にインドを訪れた地である。香辛料を中心とした貿易で、国際交流都市として栄えてきた。香辛料、薬草、有機栽培果物、食品加工などが盛んで、正に健康を世界に送り出していると言える。この地にケララ州が出資するULCCS(Uralungal Labour Contract Cooperative Society)を中核とするコンソーシアムが運営母体となり、アーユルヴェーダの英知を結集し、日本のI-JUDO(Indo-Japan Uraban Development Organization、日印都市開発機構)を中核とするコンソーシアムと東洋医学、世界の医学との人材交流を促進し、研究所、予防医学、治療、介護、学校、スキル開発、ウェルネスといった中核拠点を設ける。この中核拠点から、人本来の潜在能力を高めた人々を世に送り出し、人と人、人と自然とのあり方を根本から見つめ直して、これまでにない未来のライフスタイルを展開する。住う・賑う・交流・創造・学び・育成・癒し・治癒・介護・生産・製造といったライフスタイルを一つのクラスター空間の中で、有機的・複合的に森の中に紡いでいく。このようなクラスターが、創造・発展していくにつれ、あたかも細胞分裂のように新たなクラスターを次々に生み出して、クラスター相互が有機的に繋がっていく。これらのクラスターを有機的に結び付ける要素として水都ケララを象徴する水空間を、癒し・交通手段・エネルギー源として位置付け、神経のように張り巡らせ、自然環境と共生する。人と自然とが、本来の生命力を取戻し、共に生き生きと「命輝く都市」を有機的に構築・進化・発展させていくことにより、未来の課題

である「新しい価値創出」、「高齢社会」、「コミュニティーの醸成」、「環境共生」
を解決する。

添付資料	
提案内容補足資料	42481_1_別紙 1.pdf
その他の資料	42481_2_別紙 2.pdf

【42974】 万博と広域連携する MICE 施設浜大津コンベンションストリート構想

提案者情報	
提案 ID	42974
単独法人の提案法人名	大津商工会議所
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	万博と広域連携する MICE 施設浜大津コンベンションストリート構想
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	会場外 MICE 施設
提案のポイント	JR 大津駅、名神高速大津インター、浜大津駅に隣接するエリアに集積するホテル、会議施設、コンサート施設を一体運営し、万博と連携した MICE 事業を実施できる拠点を整備する
提案概要	・日本最大級の MICE・会議施設集積地の「浜大津コンベンションストリート」 ・12 か所 1.5 万人約 100 室の国際会議室施設を一元管理 ・コンベンション、エンタテイメント、賑わいの集積地「浜大津コンベンション ストリート」 ・大津ジュネーブ構想のシンボルエリアとしてブランド化 ・地域商店街のハブとなる観光消費型域内消費モデルの創出 ・スポーツアリーナとしての機能で地元のシンボル ・東の歴史観光の拠点として「新たな歴史魅力創出」

添付資料	
提案内容補足資料	42974_1_浜大津コンベンションストリート 2025 万博提出用.pdf
その他の資料	

【43013】 万博にいこう!! 初めての万博体験

提案者情報	
提案 ID	43013
単独法人の提案法人名	株式会社スターランドコミュニケーション
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	万博にいこう!!
	初めての万博体験
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	集客や話題性アップの施策
提案のポイント	万博を知らない子どもたち(主に小学生以下)に万博に興味を持ってもらい、両
	親、祖父母と3世代で万博に来場してもらう施策
提案概要	集客力のあるユーチューバーを使って、万博の魅力や楽しみ方をシリーズで数本
	制作。Youtube にて公開し、視聴してもらう。
	それを観た子どもたちはあそこに行きたい!、行ってみたい!となり、両親に相
	談、実際に来場する。それをまた SNS で拡散。学校でも話題に!!
	万博を体験したことがない若い世代を取り込み、話題にさせ、3世代の来場を狙
	います。
	例としては、"自撮りしながら万博体験"や"複数人で万博施設で鬼ごっこ"や"運動
	会"、"宝探し""肝試し"など

添付資料	
提案内容補足資料	43013_1_YOUTUBER-tougou.jpg
その他の資料	

【43147】 未来社会実現に向けた新たなイノベーションと新規事業の創出

提案者情報	
提案 ID	43147
単独法人の提案法人名	株式会社ベルテクス・パートナーズ
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	未来社会実現に向けた新たなイノベーションと新規事業の創出
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	新規事業創出支援
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【43276】 安心安全なスマートシティ実現の為の危機管理支援

提案者情報	
提案 ID	43276
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	安心安全なスマートシティ実現の為の危機管理支援
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	リスク全般のコンサルとヘッジ
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	

【43313】 生活者の暮らしによりそったテクノロジー活用

提案者情報	
提案 ID	43313
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名(コンソーシ	_
アム等の名称)	
代表法人名	
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	生活者の暮らしによりそったテクノロジー活用
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	展示、体験、ワークショップ
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	_

[43323] WAKAZONE

提案者情報	
提案 ID	43323
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	—
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	

提案内容	
提案名	WAKAZONE
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	_
提案のポイント	WAKAZO は、「若者が望む Wel-Ibeing な社会を創る」ことを vision として掲げている。 特に object Wel-Ibeing に着目し、Health/Glocal/Technology をキーワードとして事業を展開していく。 「若者が望む Wel-Ibeing な社会を創る」ためには、①プラットフォーム②ルール ③社会への招待状④住人が必要である。WAKAZO これらすべてを自ら定義し、若者から、若者が生きたい新たな社会を提案する。
提案概要	若者が望む wellbeing な社会を目指すためには、その社会を創るための場所とコンテンツが必要となってくる。まずは、場所を実際に提供するためにも、2025 年大阪関西万博における若者だけのパビリオンを設立する。その中で若者が思うwellbeing の形を実装する。そして、大阪関西万博が終わってからの 2025 年以降については、万博のレガシーとして若者のパビリオンを残し、それを起点として様々なコンテンツを披露し、USJ がエンタメの最高峰であるのに対して、夢洲は若者の最高峰の場所であるようにする。コンテンツの内容に関しては、wellbeingな社会へと導くための課題解決がメインであり、その表現方法は研究、アートなど多様である。

添付資料	
提案内容補足資料	43323_1_WAKAZONE.png
その他の資料	_

【46404】 ミライの樹

提案者情報	
提案 ID	46404
単独法人の提案法人名	_
提案団体名(コンソーシ アム等の名称)	畿央大学
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	学校法人 冬木学園 畿央大学

提案内容	
提案名	ミライの樹
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	モニュメント
提案のポイント	新しい未来の技術は見えにくくなりがちです。全ての人にわかりやすく伝えるため、会場の中心地に巨大なモニュメントを建立します。モニュメントデザインのコンセプトは「食」と「緑」です。大きなミライの樹の下で、人々は安らぎ、未来を体感し、いのちを輝かせます。
提案概要	2025 万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」(Designing Future society for Our Lives)をダイレクトに表現。万博会場の中心地にいのち輝く未来社会のデザインが必要だ。私はテーマを象徴する「ミライの樹」を建立します。モニュメントデザインのコンセプトは「食」と「緑」です。「食」につきましては、是非チーム・ラボ様にご協力をいただき、床に投影されたイメージ映像によって表現したいと思っています。人が樹の下に入ると、その人に連動して映像が動き、食の未来を体感することになります。(樹になった実が下に落ちて・・・)次に「緑」については、カタチそのものが巨大な樹(モンキーポッド)になっています。緑の葉はそよ風に揺らぎ葉擦れの音が音楽を奏でます。木漏れ日が人々に降り注ぎ、夏にはミスト噴射され癒されます。

添付資料	
提案内容補足資料	46404_1_ブログスマイル.pdf
その他の資料	46404_2_「徳」写真(春).JPG

【48604】 サクヤヒメコンサルティング

提案者情報	
提案 ID	48604
単独法人の提案法人名	
提案団体名(コンソーシ	万博サクヤヒメ会議
アム等の名称)	
代表法人名	_
構成団体名(法人名等)	_

提案内容	
提案名	サクヤヒメコンサルティング
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	コンサルティング & マッチング
提案のポイント	多彩な顔ぶれのサクヤヒメメンバーにより、万博にむけての様々な企画のアドバ イス
	やアイデアのご提案など、女性視点、また専門分野の立場で見落としがちなとこ ろを
	チェックしコンサルティングを行います。また人脈を活用した企業や人のマッチ
	ング提案など、万博協会様が万博開催に向けての企画においてサポートチームと
	して活動します。
提案概要	【1】企画に関する女性視点からの意見集約とアドバイス
	・ダイバーシティの視点になっているか ?
	・LGBT の配慮がされているか ?
	・障がい者や高齢者、子供に優しい企画・設計か?
	・SDGs の 17 の目標 169 のターゲットに貢献しているか ?
	・ワクワク感があり魅力的な内容か ?
	【2】企画を拡張するためのパートナーのご縁づくり
	・企画を膨らませるための新たなパートナー(企業・サービス・人)
	の選定とマッチングを幅広いネットワークからご提案

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	_

【48705】 未来社会のデザインをロボットテクノロジー+デザイン力で支える

提案者情報	
提案 ID	48705
単独法人の提案法人名	—
提案団体名(コンソーシ アム等の名称)	PROJECT 2025 EXPO
代表法人名	マッスル株式会社
構成団体名(法人名等)	非公表

提案内容	
提案名	未来社会のデザインをロボットテクノロジー+デザイン力で支える
検討テーマ【テーマ】	⑥その他
【分野】	未来社会のデザイン
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表